# 京城日報

（朝夕刊合せて十頁）
本紙定價 一箇月金壹圓 ▲前金三ケ月 ▲半ケ年 ▲一ケ年
廣告料 五號活字一行 ▲特別 ▲七字詰
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社京城日報社
編輯兼發行人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
電話光化門 振替京城

## 警察改善に就て

法學博士　松井茂氏

先般の大震火災の結果警察消防等の改善は益々急務なる事を國民一般の自覺する所となつたが殊に自衛思想の如き最も研究の必要があるのである。自衛思想の貯蓄の脚絆としては國民は之れを自己の問題として研究し平素事なきの時代に於て豫め研究し置くの必要がある。又畏くも先般の攝政宮殿下に對する大逆事件の如き事の勃發せる今日に於ても尚言ふ迄もないが一般國民各自に於ても國民皆警察の趣旨を徹底するの必要があるのである。國家警察改善の手段方法は同時に警察に伴ひ其內容は限りなき事なれ共殊に中央警察官の教養と國民に對する警察の講習の兩者が最も緊要の事であらねばならぬ。余の臨時關係する全國警察の幹部教養機關たる警察講習所の如きも今年よりは特に多年の經驗に基き面目を一新したく期してゐる。地方に於ても警察官となるべきものに對する教養も近時稍改善の緒に就きつゝあるけれど尚頗る不完全を免れざる故此點に對しても具體的方法を講じ中央の幹部教育と相俟つて將來之が組織改善を期する事が最も必要である。余は之等の點に對し意見を公表し之を內としては警察吏員に之を外としては一般民衆に對し批評を乞はんと期してゐる次第である。由來我國警察の世界に比類なき所は一に其教育が組織的に統一せられてゐるからである。我國の警察社會に於ては識者間にすら未だ一般に警察の何物たる事が諒解されて居らぬ故此點に於て向上する所あるに於ては警察官の能率發揮の上に於て効果あるは疑ひなき事である。殊に戰後世界各國は一般に教育の事に關し統一化し來つたのである。而して我警察教育界に於ても之と同樣に警察組織は各國に類例なき程統一の効果は著しいのである。昨年の四月米國紐育國際警察會議の席上に於ても日本代表は日本警察の改善は內務省の警保局と警察講習所の兩者が中心となつてゐると述べたのも偶然でない。戰後獨逸の如き經濟状態の疲弊せるに拘らず警察教育には最も力を盡し警察高等學校の設けさへあり、又支那の如きも數年來北京に於て高等警察學校を二箇年の學修期間となし之を設立し相當の成績を擧げてゐる位である。我國の中央警察教育機關は明治十七年來の永き沿革もあつて相當の效果を擧げて來つたのである。昨年の大震災の結果に鑑み今に於て之等の方面に自覺せざるに於ては如何に震災上其他の方面を考慮するも本末を失したるものである。余は我國警察改善の急務に此點を第一義とすべき事に就し長き警察に對する經驗より之れを斷定するを憚らぬものである。

## 屑屋の籠

### 讀書と旅行と（一）

展汀生

讀未見之書、遊未遊之山水、是余の二ツの樂事である。余はマコーレー卿が其姪に與へたる書翰の中に『余は書を讀むなどの餘暇に乏しき帝王となるよりも寧ろ藏書に富める襤褸の居住居の君民たるを選ぶ』と言つたのに共鳴する。又英國の評論家ウイリアム、ハズリットの名文『旅立ち』に『世界に於て最も愉快なる事の一つは旅立つことである。但余は一人旅を好む。余は室內にては社交を樂しめども、戶外に出づれば自然其物を以て余の道伴として更に不足を覺えない』と述べて居るのに同感である。

○

我等を導いて嚴粛の生涯に入らしむべき書物の中にて、余は其の最なるものを以て、傳記及び詩集の二種とする。我等は我等の實際の處世上の難問に處す爲めに、若し其人を得る能はずとするも、尚我等は彼等の言行を知るの特權を有する。又詩歌は偉人の雅なると共に、愛の穩たる我等を導く。傳記に依りてこれを知れば、我等を導くに足る方法を與へて餘りある。大のウオーヅウオースや李太白の詩が、自然に對する我等の感受を鋭敏ならしむることは、人の能く知る所である。

○

旅行する、それだけにても既に愉快である。卽ち平生家に居て勞に促し、營々役々、疲れる精神を慰むにも、肉體の上にも、其効果は少くない。況して明媚なる風光に接し、秀麗なる山水を見ては、何人も其心を樂しましめぬはない。而も旅行中に得たる愉快なる印象は、久しく消えないものであるから、後日の思ひ出もなかなかに樂しいのである。

○

若し夫れ足一たび史跡に入り、其山水風光が、如何なる史的事實を經驗して今日に至つたかを考ふるときは宛かも其死物なる山水が、彼に生命を與へられて、眼の前に躍動するが如くに感ぜらる。而して史蹟も亦舞臺となつた山水に接して、始めて眞の深い意義が理解せられるのである。史蹟の研究は決して文字の上のみで滿足すべきではない。親しく其地に臨みて之を研究するにあらざれば、其研究は皮相的たるを免れない。故に史蹟を踏査するといふことは歷史や傳記を研究する者に取りて最も重要なる要素の一つである。

○

『江山洵美是吾鄕』と大槻磐溪は歌つた。何人も我鄕の洵美を謂はぬものはない。然れど我等が日本の山水の美なるを謂ふのは何もそれが我故鄕であるからではない、實に絶對に、日本江山の洵美なるものがあるからである。ワシントン、アーヴヒングは其著『小品集』に於て、英國山水の道德性を有することを謂いたが、彼の謂ふ道德的精神は、山水に與ふるに、高尚なる道德性のみは滿足せずして、又人性に其生存を奬めて、止まない。試みに誠意を以て日本の自然に來たせよ。自然の精神は必ず美を以て、自らを汝に說くし、汝を幸福ならしむるに違ひない。（一月四日、九州巡遊の途上相撲に於て）

（鶏島に登りたる在鹿兒島の一朝鮮青年に與へる）

## 支那論（五）

（ラウンド、テーブル誌掲載）

### 二　財政整理の必要

現共和國には中央政府として國務院なるものがあるけれども、軍閥の傀儡に過ぎずしてあれどもなきが如く、國會は無力にして何等權威ある行動をとることが出來ぬ。政府の收入は地租より成り、以前は各省から中央へ送付して來たものであるが、最近はどこからも送つて來るものがなく、關税及鹽税の剩餘と鐵道の收入とによつて、僅かに行政費を得て居るに過ぎぬ、而もこの僅の收入さへ、大部分軍閥の方へ吸收されるので政府はいつも財政缺乏に苦しみ、職權が出來ず、教員と巡警とから、絶えず俸給の催促を受けて居る。軍閥はまた勝手に鐵道材料を徴發し、鐵道で軍隊や貨物を輸送し、鐵道事務に侵入して資源を涸渇し而して借款の支拂などに要する經費は期せぬ、併しながら支那の鐵道は將來見込の多いものばかりである。乘客も澤山あれば、貨物も各驛に滯貨して居る、從つて收入は多く借款の償却に困難を感ずることはない、最初の目的であつた內地税の廢止に要する費用に充當すべく、決して鐵道借款などの償却に流用すべきではない。鐵道借款以外、歷代當局が起債した各種借款は、政治の運動費を得る爲に起した無擔保の借款が少くない、而も之等の借款は既に政府部內の人達や、軍閥の懷に消えて終つたものである、そのうち最も有名なものは例の西原借款であるがその他の列國資本家中にも此借款をなして居るものが少くない。右各種の借款を整理するは容易でない、現政府の緊縮に於て支那の現行關税を五分から一割二分五厘に引上ぐることになつて以來、關税の借款擔當者等の注意は期せずして關税增收によつて生ずる增收入に集まり、激烈な爭奪戰が始まつた。併しながら關税の增收は借款の償却に充當せらるべきものである、若しその增收を他の借款の擔保に供するやうなことになれば、支那の借用に大動搖を來すのみならず、內地の租税の廢止すら不可能となり、新政府の創革は沒却せられて終ふ、鐵道借款は鐵道收入より元利の支拂をなすべく、他は支那の財政が整理さるゝまで待つべきである。要は支那の財政は果して整理可能なりやと云ふのに、土地は廣く國民は勤勉であるから、今日ぐらゐの借款は支那にとつて何程の負擔でもないから、整理は決して困難でない。唯注意すべきは今後一と先づ整理のつくまで、支那に對する總ての借付を中止することである。

## 創作　秘密（六）

中村星湖

ところが、その秘密が何時の間にか寺の住職にまで聞えてゐた。秋の、よく晴れた日のことだつた。町の表通りの化粧品屋の次男で、ずゐぶん以前から文學好きで、その頃では東京のおもな雜誌へしきりに詩を寄せるので、新進詩人としての名が可なり高くなつてゐる青年が寺に訪ねて來て、よもやまの話をしてゐるうちに、住職はまだ四十にはならない若々しい顔に微笑を浮べながら言つた。

『君、僕はいつか君に訊ねて見やうと思つてゐたが、明治四十一二年頃に文壇に出て、今ではもう押しも押されもせぬ地位にゐる小說家といふと誰だらう……ね？』

『四十一二年頃の出で、押しも押されもせぬ小說家……』と詩人はキラリと鼈甲縁の大きな近眼鏡を光らせながら、鸚鵡返しに答へた。『さあ、誰だらう？あの頃は新文學の勃興時代で、相當に手腕のある作家がすくなくとも七八名は出てゐるから、それだけでは誰の事か解らないね。』

『さうかね？……ぢやあ、君、君が心安くしてゐるといふ太田龍氏は何年頃の出なんだい？』

『あの人は、まさに、四十一二年頃出した作家だ』

『ぢやあ、太田氏に違ひない……あの人は今でも○町にゐるだらう？』

『あゝ○町にゐる』

『はゝあ、さうか？、ぢやあ、場所の近いのから考へても、あの女の相手は、たしかに太田氏だ……』

『あの人が何うしたと言ふんだね？』

『いやさ、實はね、面白い事があるんだ…』

そして住職は、さもさも興深げに、寺の門内の貸家の一軒に三四箇月前から、一人の垢拔けのしたちよつと見られる綺緻の若い女が住み込んだことを話し出した、その女が、妊娠中だといふ事は、最初、身體の格好を一と目見た時にわかつたが、ひとり住みではあるし、人の妻君といふ風ではなかつたので、何か暗い生活をしてゐる者、たとへば、藝妓だとか、妾だとか、きまつた男はあるのだけれど事情で別れてゐるといつた類だらうと推測された

## 種の話

◇雨古語大辭典の編纂　バビロニヤ、アッシリヤ語が死語してから二千年を經過するが今回米國で世界的の知名學者が多數相集まり多くの助手を使役し十ケ年間の豫定で此の死滅せる言語の大辭典の編纂に從事する事になつた。此の大辭典完成の上は單語二十萬以上熟語三百萬以上を包含するであらうと豫期されてゐる。

## 公示催告

東京市小石川區小日向臺町三丁目八番地　申立人　松岡要吉
同　大安生命保險株式會社
京城府貞洞十一番地　右代理人辯護士　片岡介三郎

一、株式會社朝鮮殖產銀行發行第八五回額面金壹千圓券附屬自第三五二四號至第三五二六號利札　大正十二年九月渡分
一、同行第四回額面金壹千圓券自第二四八四號至第二四九〇號自第二五〇一號至第二五〇三號大正十三年三月渡分以降年々分利札附大正九年三月十日發行。第十二回額面金五千圓券自第二八一號至第二八號大正十一年四月二十五日發行。第十一回額面金壹萬圓第三五號第三三號第六號額面金五千圓券自第七三號至第七五號額面金壹千圓券自第二五九〇號至第二六〇二號以上大正十二年十一月渡以降年八分利札附大正十一年十一月一日發行。大安生命保險株式會社代理人申立ニヨリ公示催告ス右證券ノ所持人ハ大正十三年七月二十日迄ニ當院ニ權利ヲ屆出テ且證券ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ屆出及提出ヲ爲サザルニ於テハ其無効ヲ宣言スヘシ

大正十三年一月八日
京城地方法院

## 實用英語夜學會

旭町二　メソヂスト教會內

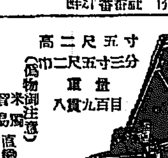
本學期は十六日より外人教師は從來の外に米國新士夫妻ミスウエルチを加へ

員募集　毎週月水金午後七時半より

本局二五六六番

## 世界的好評　小形ピアノ

於朝鮮樂器界元祖



寸五尺二高
（三尺五寸二分 二尺）
量目 九百八貫

御申込順により御屆致します
第三回着荷品は大正十三年一月十三日より
賣出品は大好評全部賣切ました
第一回 第二回 勢山正俊
定價 金百二十圓　荷造費 金五圓
（偽物御注意）
京城鐘路大通り（鐘路警察署前）
直輸入元　セヤマ洋樂器店
電話光化門一二三番　振替京城一〇七五六番

## 上等毛布　半價處分

一組タッタ一円五十錢

東京市第一流の毛織物問屋にて信用本位の日本橋區本石町二丁目鐘谷商店は震災被害毛織物一切を京城鐘路一相互館三階に移し盛んに復興の一端をなしつつあり當店は此の上等毛布を一手に引受けた結果非常な此の御安價にて賣出す事に決せり數量に限りあり賣切れぬ內ハガキにて京城鐘路一相互館三階鐘谷

| | |
|---|---|
| 新柄特大判 | 二枚掛 甲 二円五十錢 |
| 半毛襲茶大判 | 二枚續 甲 二円五十錢 乙 三円五十錢 |
| 改良茶色大判 | 二枚續 甲 三円五十錢 乙 四円五十錢 |
| 改良白色大判 | 二枚續 甲 四円五十錢 乙 六円五十錢 |
| 別上赤色大判 | 二枚續 甲 五円五十錢 |
| 本毛茶羔大判 | 二枚續 甲 六円五十錢 乙 七円五十錢 |

上品質は何れも同店が鑑定の上にて色柄毛布等に至る迄實に一點の申分なし送料も實費で送り不向の時は御都合に依り御取替も自由自在なる由

## 絶對確實　年三割以上利殖

第一相互組合

十圓から投資家歡迎利子每月末拂其上債券の額を樂しみながら利殖が出來る
大阪市西區阿波堀通り一丁目五十三番地
電話新町八〇五番　振替大阪六八七四三番

## 誰でも出來る懸賞

小兒ノ藥デ一番ヨクキク〇〇〇〇〇〇ノ徳用包壹圓賣ヲ發賣致シマシタ

### 回答要項

一、〇〇〇〇〇トハ何ゾ
一、廣告ヲ見タル新聞名
一、回答用紙ハハガキニ限ル
一、締切　大正十三年一月三十一日
一、賞品ハ三月中旬發送（正解者ヨリ抽籤）

一等　蓄音器（一臺）　一人
二等　寫眞器（一臺）　二人
三等　目覺時計（一ケ宛）　五人
四等　樋屋奇應丸德用包（一ケ宛）　百人
五等　樋屋奇應丸十錢賣（一ケ宛）　二千五百人

大阪市北區天滿橋筋一丁目
昔カラ名高イ小兒良藥
樋屋奇應丸本家
樋屋合資會社
懸賞係

## 煙火

【安價提供】

本二十六日東宮殿下御成婚奉祝用花火各種用意打揚げに應ず

京城南大門外（蓬萊町一丁目）
德本銃砲火藥部
電話本局長一四五三番　振替口座京城八八二番

## 新年特別號

納税顧問

# 税

毎月一日發行

### 本誌を讀めば

◇何故に税金をとられるかが解る
◇税金に對する不滿足が解ける
◇納税手續の不備から不當な課税を受ける心配がない
◇月々の手續を忘れぬから損をすることがない
◇如何にして代辦人などに迷されず自身すべての手續が出來る
◇日本人の誰でもが莫大な税金を納めることに驚くだらう
◇大藏省以下税務當局者の其時々々の肚の中が解る

### 本誌に投書せよ

◇納税者は不當の税金に對する不滿や疑問を先づ本誌に投稿して輿論を喚起せよ
◇直接の代辦人に頼るより本誌に相談すべし
◇質問は國税に限らず地方税でも關税でも（解答ある問答は本誌に依る外はない）
◇疑問を大藏省や監督局の責任ある回答を得るには本誌に依るの外はない（質疑以外）には謝禮を贈る

税に關する因襲の打破、知識の普及、不平の解決、官民の協調、輿論の喚起は本誌の綱領である。直接の納税者たる消費者と雖も本誌と共に輿論の喚起に力め我税政の理想境を現出することに御協力を乞ふ。

### 新年號要目

◇必ず忘れてはならぬ一月中の納税行事……太田正孝
◇暦のある税政に……黒田英雄
◇復興の第一春を迎へて……一記者
◇監督局長の肚の中……
◇震災を受けた大正十三年度分の營業税はどうなる？……渡邊銈藏
◇村民大擧して當局に歎願……
◇租税收入の解剖（その一）……能勢貞治

◇親の財産を相續した男……
◇所得税の搭（？）……
◇營業税の更訂又は免除と其手續……
◇納税相談……
◇國家非常の際に税金を申出してくれ……
◇行政裁判所判決例……
◇租税要論……

本誌十一月號　震災減免税特別號
（定價三十五錢……送料一錢）震災に關する一切の法令、解説附き至急御一讀あれ

再版　改正諸税法規　東京監督局税務……
（定價……送料……）
▽所得税▽營業税▽……▽以上付屬規則……

新刊　改正營業税法詳解（付附屬法令と其手續）　監督局平山……宮崎直二著

臨時定價四拾五錢（郵送料壹錢五厘）

附錄　國税年鑑

平年讀者に限り無代進呈（ポケット形五十頁）

發行所　國民租税協會　東京市牛込區早稻田鶴巻町四四三　振替東京三八八九九番
發賣所　巖松堂書店

## 塩

▽入荷御案內　一月中旬入荷
▽見本　御申込次第送呈

（合）臺灣總督府專賣局　特等原鹽

釜山府南濱町一　許斐商店鹽業部　電話長四一一番
仁川府本町一　許斐仁川出張所　電話長一〇二七番

## 自叙傳

大杉榮著

大杉氏が心血を注いだ唯一の代表作！自叙傳出づ？

本書には氏の少年時代父母に關まれたる寫眞を首めとして、中學時代その他なつかしい思ひ出の寫眞七葉を挿入しました。そして氏が上半身は裸体となりながら一生懸命に『勞働運動』の校正刷の論文をかきつゝある場面を望月桂氏がスケッチしたものを卷頭にコロタイプで出しました

風雲兒大杉君の一生は、殊にその最後は、またその葬式の場面は花々しく劇的のものであつた。本書は君が最も意を籠めた代表的作物で、本書によつてのみ君の人格的全相を知り得る。本書の價値は一個の創作としても恥しからぬ價値を有することは具眼者の均しく認識する所だ。革命家の逞ましく風貌、烱眼よく一世を射る彼の面目は本書によつて躍如たるものがある。

□四六判並製□
定價二圓（送料十七錢）
發行所　東京芝區愛宕下町　振替東京八四〇二〇
改造社

## 年利六割

金融利殖投資家を歡迎す安全確實
在任保證毎月利拂詳細案內無料呈送
東京青山北町七の四二
金声社（金融部）

## 食卓製塩

東京　富田商會

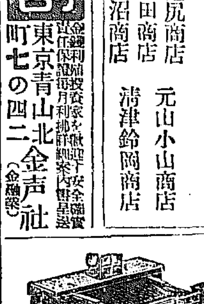
販賣店
京城　池尻商店　元山　小山商店
平壤　桑田商店　清津　鈴岡商店
新義州　貝沼商店

地方特約
釜山　あづまや
木浦　仁川　中村嘉
群山　鎮南浦　赤岩本店

## ヴイタミン

醫學博士岡崎桂一郎先生創製
人參鐵劑の
ヴイタミン
ABC含有
ウイタシユム錠劑
百五〇入一圓五十錢
半五〇入五十錢

釜山辨天町
藤田藥鋪
電話長一八一番



寫眞機械材料
（目錄進呈）
釜山本町一丁目
岩瀨寫眞機店
電話七五八番　振替七八五番

## ガヂヨウ

君が腸は
仁丹召せば
何時も健か

消化と毒消し
金言
世間の波は体で泳げ
（仁丹標語）

第十四回

# 研究の對政友策
## 注目すべき中橋氏一派の行動

【東京電話】清浦内閣に對する態度の反抗に對し相當決意を固めたる研究會幹部は十三日水野、青木兩氏の國公訪問の諸要路々固たるに至り既に我戰闘の策戰は殆ど完成し萬一政友と背離する場合には政友の改革派と相結んで政友會の天下を二分する方策に出で其際に衆議院を解散して總選擧に臨み總選擧後政友會と提携せんとするものゝ如くことに關らず中橋徳五郎氏及び其直參の一派が常々表面に立ち「兩日來中橋派を本部として策戰を凝しつゝある事は特に注目すべきものである即ち研究會は極に臨んでこの一派と共に結ぶる策を樹てゝゐるのである

# 過去の罪を謝し
## 政友會は國民に對し
### 更めて國民の信頼を得よと 中西氏革新意見を總裁に披瀝

【東京電報】政友會改革派の中西六三郎氏は近く個人として高橋總裁を訪問し最近其指導する黨内政策意見と共に汎く政界全般に亘る革新的意見をも披瀝して總裁の考慮を求めたいと云つてゐるが其意見は大要左の如きものである

最近黨内に於ける憲政擁護運動に對しては從來政友會が貴族院研究會との關係に於て常に黨略的に政權を掌握する陰險に陽に款を通じて來た事實を黨にあげて速に政綱を唱へたとて國民は到底之を承知するものではあるまい吾々は何も現政府を組織することを強いて避けんとするものではないが、少くとも自分の見る處では政友會は宜しく此一黨となり現狀を國民の前に謝したる後國民に政權擁護に努めんとするものである然し斯かる態度に改めたとすれば其政見の擁護の姫きも矢張り政友會でなければ政友會に與へる様にして始めて立憲の本旨も進むものである、政黨の現狀は必ずしも政友會のみにあるものでないから此際政友會が國民に謝しても健康ば依然政友會に集中されることは明かである又我等は幹部にそれだけの決心があるかどうか若しあるなら決して跡を追随するを辭するものではない自分は政策問題に對しては確かに政友會は他派に劣る所を多數國民の上に注いで來てゐる事を深く信じてゐる處であるが唯過去に於て政友會が黨略に於て國民を欺瞞したことの多い事實は之を否定することを得ないのである

## 憲政京都支部大會
### 現内閣倒潰決議

【京都電話】憲政會京都支部大會は十四日正午より京都市公會堂に於て開會本部より早速整爾氏其他は外より片岡直温氏以下所屬代議士地方代議士三千餘名出席田中萬逸氏座長席に就き議事務報告並に支部役員の改選があつて議事を一致左の決議を可決して午後一時散會更に同一時半より同所に於て現内閣糾彈演説會を開き早速整爾氏以下各議士の熱烈なる演説あり聽衆に多大の感動を與へて盛會裡に午後四時過ぎ散會した

決議

一、憲政の本義に背反し國民の意志を蹂躙したる現内閣の倒潰を期す

# 三浦觀樹將軍の決心
## 樞密顧問官を辭任する
### 變態内閣の出現が累を皇室に及ぼすを虞れ何事かを建策

【東京電報】目下熱海に避寒中の三浦觀樹將軍は時局を慨して樞密院顧問官を辭任することに決し十三日新の古島一雄代議士を招き辭任の理由を明かにした將軍と古島代議士は十四日上京した將軍の辭任の理由は政黨を無視した時代錯誤の内閣が出現して累を皇室に及ぼす處あるを以て今後丸腰となつて何事をか爲さんとする爲で從來は顧問官を辭するときは病氣であつたが併し將軍は堂々と右理由を發表し自ら樞密顧問官の辭任と稱し古島代議士が入京の上發表すると

## 文相首相訪問

【東京電報】江木文相は十三日閣議前に永田町首相官邸に清浦首相を訪問して高等教育の學制延長問題に關して稍々打合を爲すところがあつた

## 閣議(十四日)
### 普選火保等審議

【東京電報】十四日の定例閣議は午前十一時より首相官邸に開會政策に關し協議審議する所ありて交通當局會議に提出する普選案、火保問題、俸給の財源等につい審議を爲すところあり正午々餐を共にし午後一時より續行午後二時三十分散會した

## 樞府副議長
### 親任式擧行

【東京電報】十四日午後一時赤坂離宮に於て左の親任式行はせらる

樞密顧問官 一木喜徳郎

任樞密院副議長

## 滿鐵社債
### 一兩日中に決定

【東京電報】滿鐵の十三年度事業豫算案は拓殖局鐵道者の承認を經て大藏省に廻付され審議中に内閣が更迭したので其承認が遲延したが大藏省で問題となるは社債四千萬圓發行の件であるが勝田藏相は外債に對しては井上前藏相に比し[illegible]しく關係政策に出づる時機だから從つて滿鐵の社債には異論のあらう筈なく一兩日中に決定すべき模樣である

# 滿銀總會延期
## 合併條件實行を鮮銀に交渉

【大連特電】滿銀は一般の懸念不能に就き十三日豫め大株主の諒解を求めたが其結果を十四日記者團に發表した要旨は次の如くである

現重役は努力の足らざりし責を引いて中村頭取の外總辭職をし殘り株主は其紳士的態度を諒とし(鮮銀と四銀行間の協定に據る合併條件を鮮銀をして實行せしむる)ロ右交渉終るまで定時總會を延期す)との決議をなし十名の決議實行委員を選定し此内數名の上京委員を擧げ鮮銀幹部に交渉を開始することになつたのである

# 露支二懸案解決
## 正式交渉に好影響を與ふ

日露交渉問題の前提條件とも見られて居る露支交渉は最近露支間に各種懸案の圓滿なる解決により或は近く開會を見るに至るかも知れぬと消息通の間に觀測されて居るが最近同懸案解決を見た露支間の懸案中主なるものは

一、北滿事變賠償金問題

一、黑龍江長江航行問題

の二つである前者に就てはソヴイエット政府が其成立當時に於て支那より受取るべき

**北滿事變** の賠償金の全部を抛棄すべしと聲明したが支那政府はこの聲明に留意せず賠償金の一部を時のコルチヤツク政府に支拂つたのでソヴイエット政府は之を支那政府の白軍援助と見なし該の態度は未だ國際的價値を發生した者でないとの口實の下に之を撤回し支那政府に代つて賠償金支拂の要求をなすとになつたが支那政府の度々の抗議により今回ソヴイエット政府極東全權カラハン氏は賠償金を取領すべき分は之を支那政府に提供する旨聲明して該懸案を解決した尚黑龍松花兩江の航行問題は從來露國側で松花江の江口に軍艦を配置して支那汽船の黒龍江航行を絶對に拒絶しながら他國汽船は自由に黒龍江を航行させて居た支那側は斯る偏頗的條約を改正すべく要求し若しこの要求にして容れられざれば武力を以て露國汽船の

**松花江航行** を禁止むべしと威嚇したので露國側も遂に讓歩を餘儀なくされ昨年末露國民汽船會社は支那汽船所有者との間に新たに黑龍江航行條約を締結せしむるに至つた右新條約によれば支那汽船は露國汽船と同樣自由に黑龍江下流を航行して日本海に出入し得るものであるが支那側は之を正式な國際條約として露支兩國政府に是認を與へしめんと希望したが露國側は之は近く開かるべき露支會議の決議に附したる後にすべしと主張し結局露支兩會社は個人的契約に止めて直に實行するとし一時的の解決を見るに至つた

この外露支間の **重大懸案** として支那側の主張する露國政變に依る支那商品の損害賠償要求あるも右に關しては露國側も相當に對抗要求があり支那政府は西伯利聯合出兵に參加したるは白軍を援助し露國民に多大の損害を與へたるものであると云ふ支那政府は露國逃亡汽船を庇護して之れをソビエット政府に引渡さぬのは露國の財産を横領せんとするものであると主張して支那側の要求に應ぜぬ態度を採つてゐる支那側にしても外蒙撤兵要求もある事なれば前記懸案は難解決を告げんとしても未だ露支間の最大重要案件は依然として兩國間に横たはつて居る而して露支交渉開始のために前記懸案の解決は誠に好都合であると消息通は語つた

## 私鐵資金借入

朝鮮鐵道株式會社では昨年借入れた五百萬圓の償還及今後要する資金も全部外債に依るべく政府の保證を求めて居るが外債は政府の保證が極まるまでは如何共なし難くさりとて内債の方は目下利子が高くて引合ず止むを得ず本年上半期は銀行から一時借入れをするとの事である其金額は主として工事費に充つるべく四百萬圓の豫定であつたが一般の狀勢に鑑み五十萬圓を削減し三百五十萬圓なる由

# 議會に於ける不信任案と普選
## 内閣の重大問題は
### 次に總選擧を如何に行ふかの三つ 政友會の向背が見物

休會明けの議會は來る二十一日から再開さるゝ譯である。ところで清浦新内閣の重大問題は第一は議會の解散下院全院一致の内閣不信任決議提出になりはせぬか。第二は不信任決議不成立に終るとするも普選案に對して如何なる解決を付くるか。第三は無事議會を切抜くとしても五月の總選擧を如何に行ふか等を擧げねばならぬ右に就き某有力者は語る『内閣不信任は提出されるだらう、而し議決が成立するだけの贊成者を得るがどうかは

**政友會の態度** 如何に依つて決定さるゝ狀勢にある。清浦内閣即ち特權階級内閣の倒壊運動は今や全般的に開始されてゐるやうだが政友會が動かぬ以上議會ではどうすることも先づ不可能のやうだ。ところで政友會が現内閣に如何なる態度を持つかどうかは清浦内閣の聲明せる普選案の内容如何に依つて決定さるゝものだと見ることが出來やう。新聞紙の報ずるところに依ると水野鍊太郎田三相は普選案の無條件斷行は不贊成だと言つてゐる即ち十七年から施行とならう。これは

**恐らく首相も** 同じ意見だと推すべき理由がある、果して然りとするならば總選擧も眼前に迫つてゐることだから政友會との諒解は先づこゝに成立することゝならう。すると内閣不信任案は少數で消滅する結果となるのであるから更に問題は普選を即時斷行せずして十七年から施行するとして

**意見だと傳へ** らるゝ比例代表制を實行するかどうかと云ふことである。普選は大選擧區制であり比例代表制は論理上正當であり事實公平である譯である。しかしながら比例代表制は各政黨からは必ず幾名かの當選者を出すことになるが要するに大政黨を分裂さする結果となるのである。だから政友會が普選を無條件斷行でないと言ふ條件で政府と諒解をしても十七年から施行の普選に於ても比例代表制でも遣られたなら

**政友會は根底** から滅茶苦茶に分裂されてしまふ惧りにこの制に依らずして大選擧區制にするとしても政友會には可なり不利益となるのであるが果して然らば政友會は眼前一時の苟安を得んが爲に自殺的行動をとるかどうかは疑問である。と同時に比例代表制の可否は大に考へねばならぬ英國などはこの制度を採用して居らぬが要するにこの制度には佛蘭西や獨逸などはこの制度を採つて居つたのである。

**結局大政黨** が出來ぬことは確固なる政府を確立する所以ではないのである。獨逸の政府が確固でないのは斯うこゝから來てゐるのであるとされてゐる今後に普選案と交換條件に於て政友會と諒解が出來議會を無事切抜けるとして次ぎに來る問題は五月の總選擧であるこの總選擧に於て政友會と憲政本黨とが諒解を持續する樣を見るに至るなら清浦内閣の運命は延長することゝなる。だから世上では清浦内閣は頗る短命だと言つてゐるが自分の判斷は總選擧に依つて決する者だと

**自分は信じて** ゐる。然るに斯く言ふが如く政友會自身が一緒に纏れずの行動が可能かどうかと言ふにこれは非常なる疑問である。今や政友會夫れ自身は極めて重大な岐路に立つてゐるのである。と言ふのは同黨は目下内部が大體二派に別れつゝある、一つは高橋總裁派で之れを支持するに床田千之助、岡崎邦輔兩氏等あり一つは中橋派と言ふことになつてゐる、この問題が政局の進展と共にどう變動して行くか

**普選が無條件** 斷行となつて居る。不信任案不成立となることは至つて興味ある問題とすると陰外に於ける全國の民衆運動はどうなるかと言ふことであるがこれも政友會が加擔せぬまでも好意を有たぬものなら大したことはあるまいと思はれる」

# 朝鮮生産品の紹介
## 豫算緊縮の爲め明年度は一萬七千圓を計上―先づ東京方面より
### 平井總督府商工課長語る

朝鮮の生産品を內地及露支方面に紹介して、其販路を擴張せねばならぬ事は、今や朝鮮産業發展上一日も忽せにすべからざる重大問題とされてゐるこれがため殖産局としては當初大々的に之れが紹介費を計上した樣であつたが豫算緊縮の爲め已むを得ず其の大部分を削減され漸く其經費一萬七千圓を計上するに至つた右に付民の紹介方法に付平井總督府商工課長は語る

**朝鮮産品紹介に就て** は最初少くとも東京、大阪、上海、哈爾賓の四箇所ぐらゐに、朝鮮産品陳列所とも云ふべき性質のものを設置し、それによつて、直接の販路を擴張し以て先方の需要向、並に朝鮮産品の缺點等を發見し、專ら朝鮮生産品の販路擴張に努むる希望であつた。然るに已むを得ず政府の豫算緊縮方針によつて朝鮮も豫算を緊縮せねばならぬ破目に陷り僅に一萬七千圓を計上するに止まつたが斯くの如き少額の金では勿論豫定の計畫を進める事は出來ない。從つて大正十三年度は已むを得ず

**東京一ケ所ぐらゐ** に止め、其の方法としても民間に朝鮮物産の販賣をなさしめ、それに補助を與へるぐらゐの者であらうそれでも直接販路に當れば朝鮮物産の缺點や、需要向の一部を知る事は充分で、少くとも今までよりは朝鮮物産の移出上幾分の効果はあらうと思つて居る。然しながら大體に於て內地に何程販路を擴張して見た所で、それは國の財政を共喰にするやうなもので、それは國富を增加する所以ではないのである。從つて將來の我國としては、大體要地の南北支那並に西伯利亞方面に對し

**大いに着目せね** ばならぬ、現在に於ても、水産にせよ果實にせよ支那方面には移出されて居るのである。然しながらそれが何れも支那商人の手を經るとか或は水産の如きも直接販路がないため南支那の方面には隨分多くの水産が移出されて居るが、これ等も殆ど長崎商人によつて多くの利益を獲られ、結局支那人や長崎を迂廻し、朝鮮としては實に不利益な立場に置かれて居る。それがためには如何なる品物のものが要求されて居るかも充分に推測する事は出來ないのである。斯かる事情の下にある朝鮮として

**一日も早く海外に** 直接販路を設置し以て大々的に朝鮮の産業紹介に努めねばならぬのである。それが豫算緊縮の爲思ふ樣に行かなかつたのであるから然しながら當局としては決して之を閑却すべき性質のものでないと信じて居るので、何れかの形式により大々的の紹介をなす心算であるが其の計畫に付てはまだ發表するまでの域に達して居らないが目下其の方法を講究中であるが之れが決定を見れば其の内容細な發表をなす事となるであらう云々

## 鮮內沿岸貿易

大正十一年に於ける仁川港外六十八港の鮮內沿岸貿易を調査するに出入船數は汽船五萬二百七十五隻其他(漁船を除く)十萬七千六百五十八隻合計十五萬七千九百三十三隻にして出入最も多きは十二月にして最も少きは八、九なり又貿易高は移出入共五百九十八萬九千百六十三圓移入九千一億五千七百九十一萬一千八百四十二圓にして重なる貿易品は玄米、白米、粟、大豆、鰮、麥、明太、和布、石油、石炭、金巾、木材、綿、煙草類等なり更に港別に就て觀るに船舶出入の多きは木浦、統營、新義州、馬山にして少きは屏栗島、淡川浦、所安島、竹島等なりとす尚貿易高の多きは仁川、釜山、鎭南浦、元山、木浦等にして少きは竹島、所也、梨花浦、漢川浦、於青島等なりとす

## 自家用酒税調
### 大正十一酒造年度

大正十一酒造年度(自大正十一年九月一日至大正十二年八月卅一日)に於ける自家用酒税を調査するに免許人員二十二萬九千九百三十五人税額八十三萬四千二百二圓にして之を前酒造年度に比するときは免許人員五萬六千四百六十七人を減じ税額二十二萬四千五百九十三圓を增加せるが之は免許人員に於ては二種以上の酒類を釀造するもの五百八十六人を增加したる外は全部減少し税額に於て增加を見たるは主として酒税令改正(大正十一年四月制令第六號)の結果税率を引上げられたるに因ると

## 荒刻莨創製收入豫算に就て
### 青木專賣局長談

大正十三年度總督府專賣局收入豫算中に荒刻煙草創製の爲め收入增加として三百二十七萬八千五百九十九圓を計上しあるが右に就き青木專賣局長は語る『此の荒刻煙草は本年度から製出したのであるが元來自家用煙草及び耕作煙草を當局の目を偸んで密に栽培する者があるのでこれを防止する爲に製出したのである、ところが十二年度中に約三十萬貫を製出する豫定であつたが案外好成績で年度内に二倍の六十萬貫に達せんとする狀勢である從つて十三年度には八十萬貫を計上したのである一般當局の考へとしては全部を喫む者を廢して荒刻とし一般の嗜好を高めて漸次紙卷煙草を用ゆるやうにしたいと思ふて居るのである』

# 鮮米證券
## 受渡に就て
### 秋山仁取支配人談

神戸取引所が昨年他の取引所に先じて內地米の證券受渡を實行したるが同所の受渡米の

**大部分は鮮米** なるが爲め朝鮮米を除外しては所謂大量の受渡は迅速に行ふことを主張し其受渡の本義を沒却し甚だしきことを主張せる證券受渡の本義を沒却したるものと言はざると一致し之を除外する理由もないのでこの一月の新市發會三月限より朝鮮米をも證券受渡に改むることとした尤も右は試驗時代の危險豫防として當分の間七月限まで從前の受渡の方法に據る規定となつて居るから六月限迄の四ヶ月間に過ぎざるは遺憾とする所である即ち朝鮮米の證券受渡は東京が神戸と同じくこの三月限より實施し下關は四月限より

**實施する豫定** であつて爾來他の取引所も之に倣はんとする傾向である今試みに證券受渡と從來の格付受渡に在りては渡方が豫め格付表に甚き努めて廉安米を提供する爲彼のグレシヤムの法則の如く良米は惡米を驅逐することとなり宗期の受渡米を忌避するに至る弊なきを保し難きも一般

(イ)格付受渡に在りては受渡期日後現物の授受を終る迄の間渡方は無益の倉敷及金利を負擔し買方は期日後直に現物を取得し難き爲め受米の處分に誤算を生ずることあるに反し證券受渡に其の憂なし

(ロ)格付受渡に在りては格付價格に市價を斟酌する結果として多量の鮮米を其の地に送附集積するときは勢ひ市價の低落を誘致し定期市場に於ては相當有利に當付けた心算でも格付に於て意外の不利を見ることなしとも限らざるに證券受渡には其の弊なし

(ハ)證券受渡は其の方法簡便なるが爲め彼我の相場を比較し一見採算明瞭なるを以て何人も容易に之を利用し得ること

(ニ)受渡期日後直に決濟を了すること等の利便あり殊に一擧一疑あるを免れざるを以て內地に於ても實行に先だつて隨分議論せられたる問題なるが

**大量の受渡を** 迅速に行ふ方法としては之を措いて他に求むべき策なき爲め時に實行時代に入れるものであつて斯界の一進歩なりと認めらる殊に我朝鮮の如く年々多額の米を移出する立場より見て主義としては至極贊成であるが之が利用得失は一に其の實績に存するを以て今後は充分其の實際を注視すると共に朝鮮米の格付價格の向上は勿論其聲價の發揚に付一層努力したいと思つて居る(仁川)

## 平南蠶業獎勵

【平壤】平安南道では蠶業獎勵のためポスターを作成し各郡各面に頒布する事にした、そのポスターには『もつと桑を植よ、もつと蠶を飼へ』と大書し下部には蠶業家一戸當り掃立三反本道一反一畝桑田一反の收繭量內地一石八斗八升本道六斗八升等の內地との比較統計を通俗的に列記對照して一般農民に蠶業獎勵を啓して居る

## 最近振貯受拂高

朝鮮に於ける振替貯金受拂高は最近一ケ年間に於て三億二千萬圓と云ふ巨額に上り內地の東京、大阪口座の次には、京城の順序である、名古屋の如く京城の取扱ひ高の半數にも達せぬ有樣で、此は朝鮮に於て、未だ一般に送金機關が充分に發達せぬ爲一層振替貯金の利用が多い譯で一度此便法を利用した者は、皆其利便な點を考へて益々利用する樣になり毎年非常な勢ひで取扱ひ高が增加して行く有樣である、現在朝鮮の振替貯金加入者は一萬二千二百九十六人であるが其內朝鮮人の加入者は僅に一割餘に過ぎないと

## 私鐵上旬成績
### 前旬に比し減少

朝鮮私鐵株式會社一月上旬營業成績は乘客四萬五千六百三十人貨物八千八百五十七噸收入五萬八百二十一圓五十五錢一日一哩平均二十四圓九錢にして前旬に比し三千八百二十九人二千九百七十一噸六千五百七圓四十四錢一日一哩平均六十二錢の各減少である

| | 乘客人 | 貨物噸 | 收入圓 |
|---|---|---|---|
| 忠北線 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 全南線 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 慶東線 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 慶南線 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 黃海線 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 咸南線 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 計 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

## 京鐵上旬業績

京鐵局一月上旬の業績は別表の通りで乘車人員貨物數共前年同期に比し取り分け貨物收入は前年同期に比し著しく增加し收入計に於て十萬八千餘圓の增收となり好況を呈して居る

| 種別 | 一月上旬 | 前年同期との增減 |
|---|---|---|
| 乘車人員 | [illegible] | [illegible] |
| 貨物出數 | [illegible] | [illegible] |
| 客車收入 | [illegible] | [illegible] |
| 貨車收入 | [illegible] | [illegible] |
| 倉庫收入 | [illegible] | [illegible] |
| 雜收入 | [illegible] | [illegible] |
| 收入計 | [illegible] | [illegible] |
| 一日一哩 | [illegible] | [illegible] |

## 海員試驗施行

遞信局では來る二月一日から淸津、海事出張所に於て左記船舶職員の試驗を施行する由

▲乙種一、二等運轉士▲丙種運轉士▲小形船舶運轉士▲二、三等機關士▲發動機三等機關士

因に淸津海事出張所に於ては客年十月以來受驗希望者五十餘名の爲めに海員講習會を開いて居た

## 全鮮昨年中鑛税

大正十一年中に於ける鑛税を調査するに總額四十九萬五千四百三十五圓にして內鑛產税二萬六千九百二圓鑛區税四十一萬九千二百六十一圓特許鑛税四萬九千二百七十一圓にして之を前年に比するときは總額十三萬六千四百五十圓の減少を示した是れは鑛產税二萬一千五百六十四圓鑛區税九萬四千九百六十一圓特許鑛税一萬九千九百二十五圓を各減ぜるに因るも特に鑛區税に於ては大正十年十二月制令第十六號に依り追加されたる鑛業令第四十一條第三項の適用に依り減少せる税額十三萬三千五百八十九圓ありたるに基因する

## 南浦汽船株式變更

西鮮の寶庫たる黃海道と平安南道とを聯絡する大同江の航路は時代の進運に伴ひて益々基礎を鞏固にすべく之を株式組織に變更し富田儀作氏社長となり既に登記を了し本月一日から新會社の營業を開始したが資本金は三萬五千圓の全額拂込濟であると

## 保管電報通數

客年十二月中京城局取扱に係る保管電報通數は發信七十九通着信百八十一通にして內調査の結果再達し得たるもの發四通着信三十一通にして今之を取扱通數に對する步合を示せば發信千通に對し保管する電報は二通七分着信は三通二分の割合である發信に比し着信の多きは京城にては旅館肩書の電報にして受信人發信後等の關係上保管せらるゝもの多きを示してゐると

## 公會私會

◇地方行政事務講習會開催 京畿道の朝鮮人郡屬に對する地方行政事務講習會は豫定の通り十四日午前十時から道廳會議室に於て開催せるが講習員二十名にて開會に際し時實知事より一場の訓示があつた

◇京城古物商總會 京城古物商組合にては來る十八日商業會議所に於て定時總會を開く筈である右總會の附議事項は決算報告及び役員の改選等であると

## 人事消息

▲新庄祐治郎氏(警務局高等警察課長)より福岡縣警察部長に轉任したる東上中の同氏は事務引繼其他のため來る十八日入城の筈

▲石崎頼久氏(新任京鐵局庶務課長)十四日朝着任直に初登廳を爲し各課を巡視

▲大村友之丞氏(商議書記長)病氣引籠中

▲長野虎太郎氏(木浦新報主幹)十四日朝入城山本旅館へ

▲若松兎三郎氏(仁取社長)十四日朝總督府訪問即日歸社

二萬圓の貞操訴訟

[illegible]

鳳丸救助作業

順調進捗

[illegible]

時全部艀に搬入所に防水工事を充て五時のポンプで排水に努めた處二時間に五呎の減水を見るに至り[illegible]

被服廠跡の

無縁佛

[illegible]

轢く

[illegible]

時局標榜の賊

二人で金品强奪

[illegible]


## 演藝案内

**喜樂館** 京城本町七丁目 電話九七番

十五日より特別興行

パテーカゼット

ジンミーの蹴　一卷

ルスワーランド主演 滑稽

大冒險活劇 森林女王 第三篇四卷

日活京都撮影所第二部作品 向島派入洛第一回作品 山本嘉一 水島亮太郎 村春子 堀富母子

命の明暮 實話 兩家の娘

...

**大正館**

松竹キネマ特作 日夜 [illegible]

**黃金館**

松竹キネマ直營 毎日晝夜 九日より

突然!!表れたる三大名映畫 公開 實寫 米國の那馬溪

若山治氏監督 鳴呼 齋藤七十號 全六卷

...

**中央館**

マキノ映畫 毎日晝夜

水郷の唄 全八卷

貫一の卷 全五卷

貫一と滿枝 全六卷

**中央館** 十五日封切 マキノキネマ特作映畫 大阪朝日新聞所載 幕末巷談 燃ゆる渦巻 (前篇七卷) 市川幡谷 環歌子 共演 原作脚色監督 衣笠貞之助 探偵悲劇 魔の池 森靜子 宮島健一 共演

マキノキネマ直營 中央館 共營 右上映の通り

**京龍館** 電話龍山三一一番

**浪花館** 明治町 電話二六〇 一月一日より 京阪落語 若手揃大一座

**眼科專門 金井眼科醫院** 京城若草町 (總督府新道路中程) 若草町電二五五六 ●入院隨意 ●日曜祭日診察午前中

カスミ網

捕鳥用極上等絹絲製 高サ六尺三尺 二棚 橫巾三間 三圓四十錢 高サ六尺三尺 二棚 橫巾五間 五圓五十錢 前金に限り送料負擔代金引換送料貳拾八錢 捕鳥の時季は今です カスミ網は小供でも取れます一時に數羽位は容易く捕れますから晩餐の御菜のみでなく樂みと運動にもなります

朝鮮京城永樂町 吉備商會 電話本局三一四番 振替四三二八番

壹等金盃受賞御禮

諸位の御愛顧により大阪市場第六回中株式及鐘紡兩部を通じ賣買高多額に付一等賞金盃を贈呈せられ候段是れ偏に大方各位の御引立の賜と深く感謝罷在候今後共一層の御愛顧御引立の程偏に奉懇願候

大正十三年一月

安東株式商品取引所仲買人 大森兩替店 安東縣市場通五丁目

朝鮮信託株式會社

◎營業科目 信託 金錢 有價證券 不動產 代理事務 保證 其他一般信託業務

營業案內進呈

京城明治町 電話一五九番 仁川本町 電話一二三番

送金小切手無効廣告

左記送金小切手振出地に於て紛失致候間爾今無効に付此段廣告候也

一、名宛人、一、金額、金五百圓也一、番號、第二十二號一、發行銀行、第一銀行京都支店、一、發行日附、大正十二年十二月十七日、一、支拂指定銀行、當店

株式會社第一銀行京城支店

最上醬油 あかいくせ良く賣れる

高杉醬油釀造場 仁川萬石町

# 全南明年豫算概要（下）
## ―松井内務部長説明―

【承前】先づ第一部には緊縮を加へると申しましても地方費施設の事業費を縮小する樣な事は殊の外進歩に伴は無い事で寧ろ一大英斷と存じますので此方面に緊縮する事は止めまして他の方面なる人件費に大に緊縮をする事と致しました即ち成る丈け少き金を使つて成る丈け大きなる仕事を爲して行くといふ考へで御座いますそこで

**人件費**　の節約によりまして約三萬六千圓の金額を捻出したのであります之は主として旅費及備品費消耗費等の大節約を加へたのであります俸給にも節約を施へんと思ひましていろいろと調査も致しましたが本道の地方費職員は他道に比して其數少く俸給も低いのであります即ち俸給の安い然も少數の人で多くの澤山の仕事を爲して居るのであります例へば道路監視員の如きも他道にては一人にて五里乃至八里を擔當して居るのでありますが本道は一人にて十二里も擔當して居るといふ如き又技術員の如きも他道例へば慶北の如きは一技術に普通農事教諭等に數名居るのでありますが本道は各一名しか居りませぬ若し此上一名にても減ずれば其郡の產業を指導する人が無くなる事となります殊に水產の如きは本道は二郡に一名で從務して居るといふ如き有樣であります従つて人員を減少する餘地は絶對にないので寧ろ來年度には增員せねばならぬ事となるであらうと考へて居るのであります勿論無能なる老朽者で高級者があればそれはどんどん整理して俸給の低い有能者に代へる事は勿論でありまして此の點に於て多少整理を行ふ事を考へて居ります要するに人件費即ち旅費備品費消耗費に於て約三萬六千圓を緊縮し整理致しました其次に

**土木費**　に於て新規の改修災害復舊費等にて約三萬九千圓を整理致しまして之は前にも一寸申した如く一二三等道路の幹線は大分に出來ましたので今後は之等道路を利用上よりして各郡及各部落とを連絡する等外道路の完成を急にして始めて又之等一二三等道路も一層よく徹底して利用され其道路の効果を發揮する事と思ひまして之の道路新設改修を緊縮して等外道路の方に其金を使ふ事とし又一方昨年は幸ひに本道は災害の少かつたので此點よりして災害復舊費を節約する事が出來るのであります此上人件費及道路費の節約により約七萬五千圓を捻出しました即ち前年に比し歳出二十七萬圓增加は前に述べた國庫補助手數料自然收入の歳入の增加が三萬八千圓及此歳出の緊縮整理せる七萬五千圓合計十一萬四千圓にて大分緩和されて來たのであります然し猶約八萬圓餘の不足であります此の八萬餘圓の不足は從來地方費事業の内にて

一、時勢の變遷によりて改廢するを可とする（棉苗圃）
二、事業完成によりて之を廢止するも差支なきもの（水產習式傳習）
三、各種產業團體の發達せしによりて之に地方費の事業を讓りかなして從來の地方費事業を行はしむるによりて之を廢止するも差支なきもの（棉作林業講習）
四、及補助の整理（二割遞減の方針）
五、其他各方面に於ける全體に亙れる緊縮是等によりて此八萬圓を捻出して以て歳入出の均衡を保持したる次第なり

十三年度豫算は道當局は相當の苦心して編成せるものなれば其事情を諒して諸君の御諒解を請はんと乎る所であります。

# 全南道評議會【第三日】

【光州】全羅南道評議會第三日は九日午前十時開會歳出經常部第三款授產費六萬九千九百九十一圓を附議す

松井内務部長　授產費に就き詳細説明す

○須君（光州）鮮人產業技手採用と内地人の如く組合を用ひ尚内地同樣の智識技能の練磨を得さすべく希望す木村水產課長之に答へ

諸方君（羅州）原蠶種製造所に就きて質問園田宮本產業課長は原蠶種製造所の事業につき原蠶種製造試驗桑苗栽培を詳説し以て蠶業講習生は蠶業家を作ると共に農村の中心人物たらしめるので現に各地に斯かる人物が出來つゝある實例を擧げ説明す他に餘り質問もなく此款を終りにて

第四款教育費十二萬八千七百四十三圓を附議例により松井内務部長より全羅南道公立師範學校木浦公立商業學校光州公立農學校麗水公立水產學校濟州公立農業學校費、國庫補助金教育講習會費教育諮詢費に就き詳細説明あり

黑住君（榮山浦）本款豫算の編成上御苦心の程が見えて居ります公立師範學校の修學旅行費が削除してあるが之は計上されたきものと希望す尚學校々長は別として教員の俸給が少い樣に思ひます當時教師中の優良なるものは銀行會社に轉職する傾向あり相當待遇を與へられん事を希望す

松井内務部長　修學旅行は生徒の經費の積立金で出來る考へであり又教員待遇に就しては相當考慮して居る故に當局を御信賴なる樣又木浦の商業學校の移轉は既に解決が付て居りますから左樣御承知ありたし大堀學務課長木浦公立商業學校を完全のものになしたき件につき述べ實業學校官任用令及徵兵令猶豫令をも願出てある事を述ぶ

丁秀泰君（谷城）全南教育文廟の成績に就き質問す大塚學務課長一ケ年試驗出千二百十二名月平均百一名試驗者二千二百三人同平均三百十七人でありまして大に効果のあるものと思ひますが經費が足らぬ爲に困難を多く感じ[illegible]付ける事が出來ぬは甚だ遺憾であると

丁秀泰君（谷城）左樣な大なる効果があるならば何で費用を增して監督を買ひ入れきせんか尚光州にも各種の中等學校も出來た今日今少し體に便利な場所に移轉して一般人の便宜を圖られん事を希望す

松井内務部長　理想としては教育文廟は將來圖書館にせねばならぬが從來の關係もあり總ての方面に於て緊縮する時代であるを以て何れ時機を見て理想を實現すべく考へて居ります

教育費は各議員より費用を增加して派に屬すべく希望し至極平穩無事に通過した次で第五款の衛生費二萬九百九十六圓を附議す

土師警察部長は衛生費中[illegible]費につき詳細説明す

李根龍君（務安）助產婦養成の狀況及モルヒネ注射に付き質問し醫生の待遇向上に付き希望を述ぶ

土師警察部長　助產婦養成に就きて財政上多額の費用を出す樣に參りません只今では光州慈惠醫院に隔離して診察して居る次第であります モルヒネ注射に就きては非常に濫用されて居る事は甚だ遺憾であります犯罪者に對しては取締をして居りますが徹底的には中々困難であります稍々研究はして居ります醫生の待遇方につきても相當考へは持つて居りますと答へ

李根龍君（務安）モルヒネの取締に就ては支那の如き嚴重に取締つて居つても年々增加するのであるが本道は當局が鋭意取締らるゝので大に患者が減りました事は大いに感謝しますが尚木浦光州の二ケ所にモルヒネ患者の收容所を建設して之に三四日入れて救護すれば有効と思ひます

諸方君（羅州）巡回治療は離島地のみであるか又島嶼にも施行するやと尋ね土師警察部長は離島地のみでなく一般的にやつて居りますが殊に醫師の少き方面に廻る樣にして居りますと答へ

其他議員の二三より質問あり土師部長加藤衛生課長之に答へ午後五時閉會す

# 全北道評議會【第五日】

【全州】全北道評議會第五日目である十二日は歳出經常部の中米穀檢査委員たる產業技手員の俸給平均八五圓は他道に比して高下の如何を質問し群山の森氏は產米改良上なる可く優遇したい意味を答へ當局の意見と一致し夫れから米穀檢査所を扶安に配置して貰ひ度いことに及んだが當局は必要に迫れば進んで配置する現在では必要を認めずと答へた、米倉庫を保險に加入せしめた件に就て志賀議員は官廳の施設を保險に加入せしめねばならぬやうに我全北は貧弱であらうかと云ふやうな突飛な質問を發した、尙最近保險の必要ありと認むるが如きことありやと質問した其るに番外松本内務部長は大正八年に火災に罹つて四千圓の保險金を取つた例を擧げて答がついた、其他物件取扱所の如き總務法方の件、米穀檢査所の建物、借家料千八百四十八圓を計上せし事に對し余程高い借家料を支拂ふ位なら銀行からでも起債して新築した方が利益ではないか等の質問はあつたが、大體に平凡裡に十二日のことで午後一時閉會し、夫れから道有樹林を觀察した尙六日目の十三日は日曜日に係らず午前中續會した

# 客年木浦貿易

【木浦】大正十二年中の木浦港貿易額は輸移出一千五百五十五萬九百八十二圓輸移入五百七十四萬七千百五十二圓合計二千百三十一萬一千七百三十二圓で之れを前年に比すれば輸移出に於て四百五十三萬餘圓輸移入に於て六萬五千餘圓合計に於て四百五十九萬餘圓の各增加を示したが其原因は主として米と綿の出增にて大正八年好景氣絶頂の貿易額と殆ど相伴する盛況を呈した

# 舊臘仁川貿易

【仁川】十二月中に於ける仁川貿易額は移出額合計六百六十一萬二千四十五圓移入額合計三百二十八萬二千七百九十六圓輸出額合計二十二萬九百六十七圓輸入額合計九十四萬六千七百十六圓で主なるものを示せば左の如くである

**移出**　米及籾五百六十二萬三千六百二十七圓小麥八百八十五圓大豆六百四萬八千六百六十圓牛皮四萬六千六百七十八圓鐵鋼五千圓牛四萬六千六百八十五圓木材十萬一千五百三十圓肥料十三萬五千八百八十三圓其他の諸品十七萬七千五百十七圓

**移入**　米及籾三千五十六圓小麥粉九萬七千九百五十一圓砂糖六萬三千三百五十六圓淸酒六萬七千五百五十六圓麥酒七千四百六十圓煙草二萬八千四十四圓綿寸三萬四千九百八十圓綿絲二萬二千七百九十圓生金巾及シーチング八十一萬九千五百九十九圓天竺布九千三百六十七圓ジンス綾金巾及雲齋布二十四萬三千二百九千圓印刷料紙十萬五千二百三十二圓其他の紙八萬四千二百六十三圓石炭鐵路及板十二萬二千六百二十二圓機械類十三萬二千九百九十二圓木材八千五百二十八圓其他諸品百十二萬七千六百五十一圓

**輸出**　米及籾六萬六千七百九十七圓魚類二萬三千七百五十二圓海參三千六百十五圓淸酒四千七百五十圓果實及核子四千九百十四圓其他の諸品十六萬四千九百八十九圓

**輸入**　小麥粉二萬二千七百六十五圓麥六千三十九圓革類一萬五千八百二十圓石油一萬六千圓綿絲及打綿八萬三千六百六十七圓硝金巾及晒シーチング十三萬七千九百十圓其他綿織物八萬五千四百八十七圓綿織物九萬四千六百四十圓石炭九萬六千九百六十六圓機械類四萬九千十一圓其他諸品二十七萬八千四百三十圓

# 羅州郡民大會

【羅州】榮山浦羅州を中心とする羅州郡内の有志は羅州城の修築其他重要問題協議と新舊親睦を兼ね十一日羅州に於て郡民大會を開いたが出席する者百餘名で頗る盛會裡に夕刻散會した

# 棉花採種改善

【大邱】慶尙北道の陸地棉栽培は從來米國より其原種を取り寄せ來りたるも本年度より之を改め木浦府より優良品を取寄せ之を谷城仁洞に於て約四十町の原種採取圃に栽培の上翌年之を各郡の採種圃に栽培し其翌年更に各農家に之を配布する計畫だと

# 進退の岐路に立つた鞍山製鐵所【三】
## 選鑛問題を如何に解決する？
### 鞍山製鐵所長滿鐵理事　梅野實氏談

元來金屬鑛物の選鑛法は先づ粗鑛を數段の破碎機及粉碎機にかけて相當細く粉粒にする事は略同じであるが夫れから先重選と浮選とに選別するのに色々な方法がある磁力による磁力選鑛比重を利用する比重選鑛、比重選鑛にも水を用ふるもの、水と油脂とを以てするものとドラフトを應用するもの等種々あるが

**鐵鑛の選鑛は磁力選鑛が經濟的**

に行くに從つて一番廣く行はれて居る、斯樣にして回收された精鑛の粉末を更に燒結して茲に初めて人爲的富鑛が出來るのである即ち鐵鑛の『スタンダードプロセス』と稱すべきものは大別して

一、破碎、粉碎
二、磁力選別
三、燒結

の三工程となるのであるが鞍山式と謂ふのは此『スタンダードプロセス』の前に更に『燒燃還元』と謂ふ特種の一工程を置くのである、鐵鑛の選鑛は原鑛を粉碎して出來る丈け鐵鑛粒と岩石粒とを分離させ、磁力を用ひて鐵鑛粒を回收するのであるから成る可く原鑛の組織が較脆で碎け易く且鐵粒比較的に大なるものを喜び又其鐵粒が磁性を帶ぶること即ち磁鐵鑛であることを必要とする、鞍山一帶の貧鐵鑛は其鐵分三〇％以上で貧鑛としては必ずしも品位特に劣つたものではないが

一、原鑛の組織が緻密で且其鐵粒が極めて細かく、從つて破碎粉碎に甚だ不利である上に微細粒にする必要がある即ち『スタンダードプロセス』の第一工程に於て其作業が困難であり且費用が嵩む事になる
二、一部のものは全然赤鐵鑛で磁性を帶ばず、其餘のものも純然たる磁鐵鑛は比較的少く概ね皆多少の赤鐵鑛を混合し從つて磁力回收が困難である、と謂ふ選鑛上二つの缺點を持つて居る

鞍山式選鑛法に獨特の『燒燃還元』と謂ふのは此の鞍山貧鑛の缺點を除去するのが特點である夫れは原鑛を特別の爐に裝入し一、先燒燃して六百度内外の溫度を與へ原鑛の組織を脆弱にし且二、瓦斯の還元作用に依つて赤鐵鑛を磁鐵鑛に變化さすのである之により碎碎は著しく容易となり動力、機械の磨耗等諸費を減少することを得又磁力回收を容易ならしむるのである、磁鐵鑛に富む大孤山の鑛石でも之を米國人の提案せる『スタンダードプロセス』によると

**鞍山式燒燃還元法を採る場合と**

を比較すると破碎粉碎の工程に於て遙に相違があるのみならず鐵分の回收率に於て又鞍山式の方が比し優に二五％以上多いのであるが從つて鞍山式は一行程を增し且つ燒燃還元爐と謂ふ特種の設備だけ餘分になるが結局選鑛工場全體として綜合するときは其設備に於ても又生產費に於ても鞍山式の方が餘程有利となる譯である、[illegible]いて尙之が改良進歩に努めた結果

**經濟上技術上充分の確信を得る**

に至つたのである現在設置して居るのは高サ一一、四六メートル幅二、七四メートル六、七メートルの一爐のシャフトオーブンで上部は加熱部となり下部は還元部となるのである、加熱還元共に發生瓦斯を用ひる、一旦還元された鑛石は再び酸化の緣なき樣空氣を遮斷する爲に直に水中に落下させ『ウオーターシール』して引出す仕組である、此爐は[illegible]の工場をやるときに用ひようと評ふ『スタンダードサイズ』のものので一日二五〇噸乃至三〇〇噸の原鑛を燒燃還元する能力がある

# 平壤商議會頭戰
## ―一三對一二で内田氏當選―

【平壤特電】平壤商業會議所では任期滿了に依る會頭選擧に關し各派の驅引きが盛んであつたが愈々十四日午後一時より會頭選擧に關する最後の臨時議員會を開催した前日迄内田氏擁護派であつた數氏が與田派の策戰巧妙を極め漸次離脱し結局内田鐵雄氏十三票與田延之助氏十二票の一票の差を以て辛うじて内田氏當選した―寫眞は内田氏―

# 鰊盛漁期に入る
## 價格も高い

【大邱】慶北盈德郡地方に於ける鰊漁業は例年十二月中旬に始まり翌年三月に終了するを例とするものであるが本年は十二月上旬前の漁獲があり殆ど鰊の影を見ざる事が出來なかつたので當業者は一時心配して居たが一月二日に到り始めて其群來を見るべき若干の鰊が漁獲あり連日多少の水揚げを見つゝありしが五日には百七十二同、九日に百二十同、十日には五百同十萬尾の漁獲を見たので當業者は始めて愁眉を開いたが價格は最初一同百六十圓を唱へたけれども漸次下値を示し七十一圓以上八十五圓内外で取引せられ居り鰊漁以來の水揚げは八百卅五同で其總價額は約五萬四千圓に達したとの報が道水產課に達した

# 温錦洞漁港（認可）

【木浦】阿部慶南道知事が十一萬餘圓を投じて木浦府温錦洞に設備する漁港は愈々其筋の認可あり近く工事に著手して年内には竣工せしむる豫定であるが其埋立坪數は七千百餘坪で中央に千八百坪の船溜りを作り同時に三百隻の漁船を碇繫せしむる筈であるが附屬設備は魚市場商店住宅等に充て浴場娛樂機關等の設備を爲す筈で木浦多年の懸案であつた漁港も漸く目鼻が付いた譯である

# 平壤婦人會（組織）

【平壤】平壤愛國婦人會支部では昨年新年初頭、愛婦會員だけの名刺交換會を催して來たが成績があまり面白くなかつたのに鑑み新に平壤夫人が同會平壤委員部長に就任すると同時に從來愛婦會員の會合に止めず愛婦會員を中堅として平壤に在住する婦人全部を網羅して平壤婦人會を組織する事の時代の要求に應ずるものであるとの主旨の下に愛國婦人會員並に各方面の婦人が協議した結果本年正月の新年名刺交換會より之を實施することに決定しその日を十三日の日曜日と擬定した、當日の十三日の會場は公會堂で午前十一時より婦人連の集まる者百三十餘名、[illegible]の開會の挨拶あり、[illegible]の琴曲干鳥の曲よりヴァイオリン獨奏、長唄[illegible]等の餘興あり[illegible]人作[illegible]の紹介されて[illegible]に就任した

# 斧崖園藝品評會

【大邱】本年十一月中旬を期し大邱に於て慶北[illegible]組合聯合會にて[illegible]品評會を開催すべく[illegible]何れも五千圓内外だと

# 京義四驛改築

【安東縣】安東縣商業會議所では管内各驛の防寒設備に就き滿鐵當局に陳情中の處南市、中の驛、[illegible]の各驛は近き將來に擴張の必要を認め[illegible]十三年度中に[illegible]行ふ事となつたが右は何れも[illegible]の設備を施したものであると

# 木浦煙草廻著數

【木浦】昨年中木浦港に廻著した煙草の數量は合計九十六萬三千二百五十四斤價格三十八萬二千八百五十十圓で之れを前年に比すれば數量に於て三萬四千五百餘斤を增して居るが價格に於ては却て十四萬二千八百餘圓を減少した

# 全南水產會總會（延期）

全南水產會總會は來る十六日から三日間木浦公會堂に開催する筈であつたが都合により延期となつた（木浦）

# 沙河鎭驛附近修理

【安東縣】安東縣事務所では昨夏鴨綠江氾濫の際安奉線沙河鎭驛附近北寄り區域が浸水の爲め一時列車不通となつた實例に鑑み今回之れが萬一に備ふるため同區域の堤防及築堤を現在より約三尺方高めることゝなり四月の解氷期を俟つて工事に着手する筈

# 米棉搬出增加

【木浦】十二年中木浦港より輸出した玄米の數量は三十萬五千九百石七百七十九萬九千四百九十六圓で之れを十一年に比較すれば數量に於て十二萬石價格にて百九十一萬四千圓を增し又米移出高の增加を示した次に繰綿は十二年中八百八十七萬斤で十二萬六千四百十五圓で十一年に比し數量に於て三百十一萬六千斤價格に於て三千三十九萬九千三百餘圓の增加を示した

# 古茂山消防組新設

【古茂山】清津會寧線の一驛たる古茂山には朝鮮私鐵（天圖）の起工以來頓に殷盛を來しつゝあるが、今回同社の同地出張所長關口氏等の主唱で内鮮住民合同にて五十名より成る消防組を設置し四口志男氏を組頭とし八日を以て發會式を擧行した

# 南浦驛客月乘降客

【鎭南浦】鎭南浦驛の客年十二月中乘降客數は乘客八千四百二十二人金額一萬一千四百十圓五十一錢で一昨年の十二月の乘客八千百九十名金額一萬三千九百八十三圓六十三錢と比較するに乘客に於て增し金額に於て減少を示して居る降客數客年十二月中八千三百六十名は一昨年の八千七十五名に比し增加を來して居る

# 鴨江鐵橋修理

【新義州】鴨綠江鐵橋は昨夏の洪水の爲め橋脚の根元を洗はれたので當時滿鐵新義州事務所で修理中の所愈々此結氷中を利用し應急工事に著手し之が根固めの爲め一を[illegible]より十三日より附近の[illegible]を利用して[illegible]千圓の豫算にて着手した

# 大連スケート大會

【大連】來る二十日の日曜日に南山麓滿鐵公園でスケート大會を開催することゝなつた右は來る三十七日沙河口に於て滿鐵スケート大會が擧行されるので其の選手豫選會とも見るべきものであるが何分今年は氷が[illegible]の嚴寒にて結氷せぬから當日出して開會出來るや否やを氣遣つて居る

# ミ校隊遊覽記念日

【釜山】十二日は同校々醫の際ミスチエンコ氏が二十四年前に釜山に記念日とたり小學校々講堂に於て記念講演會を開催し終つて茶話會を開いたが盛會であつた

# 釜高女寄宿舍新築

【釜山】釜山高等女學校寄宿舍は豫て新築計畫中であつたが縣の其の他の關係上其の實現を見るに居たが愈々設計も成り工費一萬七千百餘圓（内地方費補助千七百圓）を投じて新築工事に着手することに決定した

# 愛婦名刺交換會

【釜山】愛國婦人會新年名刺交換會は十三日午後一時から釜山府廳樓上に於て開催出席者四十餘名の餘興等あり盛會裡に午後四時散會した（釜山）

# 修養會組織

宗教に造詣深い平壤郡守[illegible]は鎭南浦郵便局長[illegible]等と交遊會を組織し會合が遠隔な土地にある關係上頗る[illegible]になり時代に遲れ易い

# 南鮮氷滑大會

◇日　時　一月二十日午前十時より
◇場　所　大田蘇堤湖
◇會　費　五拾錢畫餐を呈す
◇申　込　一月十八日限り
◇賞　品　一等金メタル以下十等迄其他副賞
主催　京城日報社大田支局　每日申報社大田支局

# 斗秤調査訓令

目下支那人の使用して居る斗及秤は區々で統一する處がなく需要者何れも甚だ不便を感ずる事が多いので其統一を計る爲め察天財政廳では各縣知事及税損局に對して何れの斗秤が最も正確なるかを調査すべく此程訓令を發したと（安東縣）

# 新年彈き初め會

十三日正午より大連ヤマトホテル大廣間で村岡樂童氏門下の新年彈き初め會を催し演奏後親睦會を開いた（大連）

# 仁川釀造講習會

仁川に於ける醬油釀造法の改善を期する目的で仁川府主催で來る三月一日間の豫定で府公會堂に大藏省釀造試驗所技師木下淺吉氏を招聘して釀造講習會を開く豫定で府當局者側では目下準備中と（仁川）

# 曉星校開校式

佛國人フロリン、デマンチー氏を校長とする大邱府南山町私立曉星女學校は十四日午前十時より同校に於て内鮮人官民多數を招待して盛大なる開校式を擧行した（大邱）

# 地方集會

▲每申支局張宴【光州】每日申報社全南支局では開會中の全南道評議員一同を去る十二日午後六時より光州東雲亭に招待したが倍賓として元知事、松井内務部長、石參與官土師警察部長、學澤財務部長を始め二十餘名の參加あり滿堂和氣藹々の裡に木社泥谷支局人の挨拶、黑住評議員の答辭あり[illegible]て宴に移り同十時盛會裡に散會した

▲旅館組合新年宴【釜山】釜山旅館組合新年宴會は十三日午後二時から南濱芳千閣に於て開催されたが組合員の外來賓として小西府尹、加々尾警察署長各新聞記者等列席し總人員約百名に及ぶ大宴會にて席上荒井組合長の挨拶に對し小西府尹來賓を代表して謝辭を[illegible]べ三十餘名の芸人揃ひとて玄人跣足の餘興百出に興趣盡くる處を知らず盛會裡に午後十時過散會した

▲鹿兒島縣人會【仁川】仁川鹿兒島縣人會は十五日午後六時半から仁川會議所に於て新年宴會を兼ね總會を催す筈であるが出席者は會費三圓五十錢を添へ仁川會議所黑葛原氏まで申込まれたいと

▲警察會新年宴【釜山】釜山警察會の新年宴會は恒例により例月の二十五日を繰上げ十五日南濱芳千閣にて開催すと

# 地方人事

▲藤原平南警察部長は　十二日檢校所及勝湖里遊覽其他を視察し十三日午前十一時三十分歸還（鎭南浦）
▲古庄本府事務官　全北道評議會列席のため十一日來全十三日退全（全州）
▲手賀長湍署長　近く出發赴任の豫定（仁川）


専門美容術
アルラ白色飲劑
天性色黑性ニキビ、ソバカス、出物、色白、赤鼻、油顏、シミ、シワ逆瘡、不眠症、血肥、脂肥、フケ、ヒユト肪止等に
ミ、脫毛症、赤白毛の變色症止効等に
經驗あり體内の血液を淨めて健康に且つ頭腦明晰にし速かに全身を色白に美化す

顏面全身　晒白術
顏面ニキビ、ソバカス、色黒、シミ、シワ、赤顏、油顏、日燒等數日にて全治す皮膚を色白に變ず

根本的完成
ピイキング毛生法
アルラ特殊療法生髪、眉毛、ヒゲ、ミアゲ、禿頭等整形的迅速に除毛さ、れ正確永久に毛生止を得

速時除毛と毛生止
顏面腕等何處にても即時除毛され永久に毛生防止を得

徹底的療法
禿頭專門全治法
數日にて禿頭を全滅し急速に毛生す細毛をて太く黑く本法は他の如何なる療法よりも最も優等にて完全なる徹底的の禿頭病療法なり

急速毛生法
アルラグロー禿頭、若禿、頭毛、陰毛、眉毛、男女の自然脫落的毛髮生、フケ、カユミ、カモジ、白毛、毛色の變色、急速に毛生し赤毛、白毛を黑化す
アルラペツト療法

白赤ナマズ
原症全身蔓延にても此の完全なる徹底的療法にて痕跡を殘さず大効を奏す
不治の方へ特に原料に完全なる實際療法を教授す

美容大學院
東京本郷區東片町七八（白山停留場前）
自午前八時　至午後九時
電話小石川四九〇七、振替東京三九八〇九

純良　全乳
帝王切開後は産婦の授乳不足には
滋養強壯病後補育・胃腸病御用
太陽牛乳東亞牧場
（電話二五番）

資本金　壹千五百萬圓
積立金　繰越金貳百拾六萬圓
株式會社　十八銀行京城支店
京城府黃金町二丁目　電話本局六〇八番　振替貯金口座京城一〇四番
同　新龍山支店
京城府漢江通り十三番地　電話龍山五〇番　振替口座京城一八三二番
同　龍山出張所
京城府元町二丁目　電話龍山一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

朝鮮總督府
官製
精錡
一手販賣元　貴生堂藥品店　京城本町二丁目
電話本局三三八　振替京城七六一番

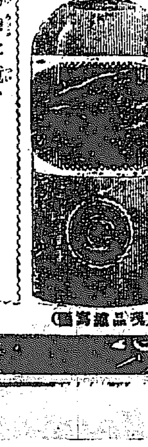
京城旭町二丁目八番地
外科　皮膚科
瀨戶醫院
院長　瀨戶潔
（電話本局二四九八番）



品質優良香味卓絶消化吸收容易なる理想的食料油
小平理學博士推奬　滋養食料用
冷壓純粹　ミツワ白胡麻油
定價　壹升入　金壹圓拾錢　一合入　金參圓六拾錢

冷壓製ミツワ白胡麻油は普通の胡麻油とは、全然其製法を異にせるもので、精製なる白胡麻の種子を完全なる冷壓法に依つて搾取したものである。香味頗る佳良永く貯藏するも變敗の虞無く、消化吸收容易なるを以て、サラダ油として食料に供し、殊に天麩羅の揚油として、最も好適なることは、其輕快なる他に優れる風味の存する所である。元來食料として脂肪の攝取は營養上必要であるが、ミツワ白胡麻油の如く、品質優良にして消化吸收容易にして、而も滋養價甚大なる植物性脂肪の攝取は、營養の完全を期するに最も肝要なことである。

天ぷら用　サラダ用　調味料用　食用油



（現品寫眞圖）

天ぷらの揚油に就て
天ぷらを食して胃腸を害するは、其油が消化吸收せられぬ故である。ミツワ白胡麻油で良く揚た天ぷらは、美味にして而も決して胃腸を害さぬから、咳氣出で又は下痢する等の憂ひが更にない、これは從來の油と其製法を全く異にせる、消化吸收容易の「冷壓純粹」白胡麻油であるからである。

發賣元　ミツワ石鹸本舖　丸見屋商店
東京市日本橋區橘町
最寄に販賣店なくば本舖より直送す（郵券代用不苦）
貿易和洋酒食料品店・藥舖・雜貨店
總發賣所　東京市下谷區二長町
振替貯金口座東京七一〇番

### 婦人の地位は教育の程度に比例
### ―その向上普及が第一―
（下）　文學博士　澤柳政太郎

婦人問題―婦人の職業、婦人の地位向上或は婦人參政權等と、近來極めて一般的になり、實際の問題として取扱はれる樣になつたのは、やがては、これ等の總ての

**問題** が、解決される際であつて、まことに喜ばしいことである然し、これが滿足すべき解決は單にこれ等の問題に興味を持つ人々や、自覺した一部の婦人のみの要求では、決して解決せられる事は出來ないのである。日本に於ける婦人問題の、第一段の解決は、婦人教育の

**向上** 普及に依つて將來さなければならない。近來、諸種の職業は、婦人の爲に解放されて婦人の悉くといふことは出來ないにしても、男子の從事してゐる職業に進んで就く事が出來る。けれども、今日の職業は、如何なる職業のものでも、それ〴〵專門的の教育を要するものである。であるから、如何に婦人の爲に各種の

**職業** が解放されてゐても若し教育を受けてゐない場合、此等の職業に就き、進むべき道はないのである。婦人參政權も高唱されて、ある一部の婦人達は、街頭に立つて宣傳運動に從事してゐるがこれ亦、婦人教育の、向上普及に俟たねば到底實現する事は出來ないのである。今回の大震大火を機會として、公娼廢止運動が勃興し大なる勢力を得てゐる。自分も此

**公娼** 廢止には、大いに贊成である。一日も速かに、この實現を見る事を希望する次第である而して、この廢止實現に至つては東京は、今が絕好の機會ではあるが、中々目的の貫徹までには、大なる熱心と努力とを要する事であると思ふ。これも畢竟女子教育の普及に依つて、我國婦人の大部分の覺醒に俟たなければならないのである。一般に、婦人の地位を向上するとか、婦人を全く自由に

**解放** することは婦人が男子と同程度の教育に浴するに至らなければならない。婦人の地位はその教育の程度に正比例すべきものであると言つてもよい。近時、社會的に男子を凌駕して、その地位を向上せしめた婦人があつたのは、全くその婦人自身の教育の進歩に伴つたものである。それ故、自分は、婦人問題の爲に努力する人々に向つては

**目的** を達する爲に女子教育の普及を勸めたい。之、婦人問題解決の有力にして且つ有效なる方法である。極めて簡單に、我國に於ける女子教育の概略を言へば義務教育時代は、少しも男女性を區別しない。以前は、この義務教育に於ても可なりの隔離があつたが、今日は少しの相違もない。女子の中等教育は、近年著しく目ざましい發達をなしてゐる。恐らく、本年の四月の新學年には、男女の中等學校の割合に、あまり大なる差がないであらうと豫測される。これは實に大なる

**進歩** であると言はねばならない。けれども、よくこの事實を深察して見ると、それは外形に於ては、見のがすべからざる相違があるのである。義務教育を終つて、進んで中等教育に從事する者の、數に於ては殆ど違ひはない。これを五年以前、或は十年以前に就いて見れば、女子の中等教育を受けるものは、男子より遙かに少いものであつた。今日では、全然

**同數** であるとは言へないが、ほぼ相等しい。これは教育上から見ても大なる進歩である。然しながら、男子と女子の中等學校の入學資格に於ては同一であるけれども、さてその入學後の程度は男女に依つて著しく異つてゐる

科程が男子のそれに比して、女子が甚だ低い上に、その修業年限が男子は五年であるにも拘らず、女子は四年を以て修業年限の本體と定められて居る。稀に、大都會の高等女學校に、

**男子** の中學校と同じく五年の年限のものもあるが、全國多數の女學校は、今尚ほ四年である。この他、實科高等女學校なるものがあつて、その修業年限は二年或は三年で普通の高等女學校よりまた一段程度の低いものである、斯くの如く、數量の上に於ては、あまりに相違はないが

**實質** の上に於ては遙かに相違してゐる。であるから、近い將來に於て、女子教育は、その內容の發展と充實とを圖らなければならないので、その氣勢も現れてゐるから、世による相違は無くなるものと信ずる。（完）

### 御慶典を前に 子供仕舞 が大阪で流行

復興の氣勢を漲えた大阪の素人謠曲界は、非常に盛んになつて來た。それは、震災のため、東京の

**斯道** の各派が、續々と來阪した爲に、大阪のそれらの人たちは刺戟されたことゝ、今一つは東宮殿下御慶典の近づいたことが與つて力あるものとされてゐる。大阪に於ける最近の謠曲界は、實に侮り難い技術を持つ人が現れて來た。そうした人々の多くは八年乃至十年の日子を、斯道の大家に依つて教へられて來たもので、それらの人々は、或る機會から修業を中止すると共に、從來の關係から全く

**謠曲** 界を遠のくことも出來ないので、自然子供に仕舞をやらせるやうになり、親たちが師匠となつて、子供にそれを傳へるやうになつてゐる。そうして、これによつて家庭團欒に興を添へるので家庭に於ける斯道の趣味は大方斯うしたところから來るもので、この傾向は漸く深い根ざしを持つて婦人の間に流行した結果、最近では七八歲といふいたいけな幼女の仕舞が

**體育** 上からも又美はしいポーズを臨へる點からも盛んな流行となつて來た（大阪支局櫻郎生）

### 外國雜誌に出た 震災の話

此タンクは二日三日と二日つゞけて燃え進むにつれ悽慘なる光景は手に取るように双眼鏡に映じて來た。横須賀と横濱との間には小島の上に築かれた砲臺が七ヶ所あつたが、いづれも原形をとどめぬ程の打擊を蒙つて居た。そして

**横濱市が** 有つた場所から、否寧ろ横濱市から濛々たる煙が一面に立ちのぼつて居た。監々本艦が横濱港に入つたのは二日の日暮れ方であつたが海岸通りは一面の火の海と化し其炎は時々風に煽られて起く海面に突出した。何も彼も地獄である。そしてゴーと云ふような大きな騷ぎが空中一杯に起こへる、其間に時々大砲のような音が大氣を振動させて傳はる。それは石油タンクの爆發である。そして東京方面の上空は眞赤になつて居る。余は市中の

**慘狀を想ふ** て戰慄した船は此光景を前に二日の夜を過した。そして陸上から正確な報告を得たのは三日の朝、正午近い頃であつた。コロムビヤ、パシフイツク、コムパニーの横濱代理店支配人トムソン氏夫妻は辛ひに身を以て免れ一時本艦に避難したが、本艦の入港を見て直にやつて來たのである以下は氏の話しである。

『余は山下町に有つた事務所の階下で執務中で有つたが午前十一時五十五分最初の激動と共に四方の壁がドツと落ちかゝつた、同時に二階に有つた金庫が天井を貫いて凄じい勢ひで余の傍に落ちた。ばつと我に返つた時は四邊

**一面の土煙り** 實に一間先を見る事も出來なかつた自分が如何にして脱出したか後は少しも記憶がない、然し數十分後余は妻と共に五六間の高さ往來一面を掩ふ倒壞物を超えて海岸に達する事が出來た、そこには數千の外人や日本人が首迄水中に沈めて陸上からの炎を避けて居つた。余等も直ちに水中に飛び込んだが炎は時々長い舌を出して海上を舐ふので何人も生きた心地はなかつた。大きな火の塊は絕えず身邊に落下する其度毎に我々は水中に頭を突込んで居た。幾時間斯ふいふ

**狀態で經過** したかわからぬ實に長い長い時間と思はれた。すると身邊からワーツと云ふ悲鳴とも何とも形容の出來ない聲が起つた絕望の聲だ、と見ると數丁沖の海上が一面の火になつて船舶を取まきかゝつて居る。火のついた石油が海上へ流出したのである。之れが爲二三の船舶は避難民救助よりも自己を助けねばならぬ事になつたそして幾多の人々は之の火の爲に悲慘なる最後を遂げた。余は幸ひ勇敢なる英國船員の手によつて助けられたが。

**三千の外人** 中半ばは生命を失つたと思ふ』横濱在留トムソン氏の話しは之れで終る、我ウエスト、ゼナ號は三日横濱を去つたが其間出來得る限り避難民の救助に努め、二三艦船が進退の自由を失ひ危險に瀕せるものを港外に引出たりした。只最も不思議であつたのは日本艦船の無能であつて本艦が三日午後五時横濱を去る迄何等の

**救助策を** 取らず袖手傍觀して居た事であつた之れは日本人が命令なしには何事もせぬと云ふ習慣の結果であらう」（完）

### 正月のお化粧 忘れてならぬ指先

正月のお化粧と申して特別にどうといふことはありません、いつもの通りお化粧をしますが外出した先きでお雜煮などをいただくと、ちきに口の邊りがきたなくなりますから、携帶した粉おしろいでなほし口紅をほんのりとさしますときれいに見えます、たいがいの方は頰だけは氣をつけられますが、口の邊りのおしろいのはげたのは見つともなうございます、それから指の先をきれいにして紙などもあかのたまつてゐないやうに注意します、此外電車の吊革にぶらさがつてゐる時に、お顏が美しくても爪のまつくろいのはおかしうございますから、よく洗つて水白粉を薄くつけてよくすりこんでおくと絹の長襦袢の袂などにはえてひときはくつきりと見えます。

### 全鮮大會を前にして
### 歌留多競技を 練習するには何うするか
科學的に組織立てられた競技的の基本練習法……其の二

**姿勢** は見苦しくない事を主とし、頭は自己持札の上段より先へ出しやばらぬやう、札を取る手（右手）は輕く自然に構へ何時でも八方へ自由に迅速に伸ばし得るやうにすべし、左手は下段の札を取るにも邪魔にならぬ樣に置くべし

**配列法** には上の句別で一定の順序に列べる法、下の句別キマリ字別其他色々あるが何れも一得一失で萬人向完全無缺の配列法あることなし、故に各自獨得の配列法を案出し、それに慣れることが第一である

**取り方** には突き手、押へ手、ハネ手、摑み手、拂ひ手、渡り手等種々あるが、これとても各自の得意不得意、札の位置等で一概には言ふ事は出來ぬが初心者の心得として、大體に於て、一字キマリの札の突き手ハネ手を用ひキマリ字の長い札は押さへ手、摑み手が宜しい、感じの早い時は押へ手、摑み手、感じの遲い時はハネ手、突き手を用ひて感じの遲さを手のスピードで補ふが宜しい

**暗記時間** 總て大會に於ける暗記時間は札を列べてから十五分間である、此間に自己の廿五枚と對手の廿五枚とを一定の順序に從ふて一枚一枚明瞭に暗記し、空札との關係も頭に入れて更に上の句別により彼我の持札を一應點檢して綜合的に暗記すべし、尙競技中空札の出た時は必ず憶へて置き、漸く變化する出札とキマリ字の關係―例へば〇が讀まれ札が出るにつれて長いキマリの札も次第に短くなり遂には一字キマリ同樣となる、又山札友札が全部彼我何れか一方に揃ふて居る時は最初のキマリ字で二枚なら二枚を一緒に取る等―送り札送られた札を暗記の轉換を迅速に正確にすべし

**札の配列** は雙方の前方に縱三段かるた三枚半の長さ、橫三尺の範圍內とし札を取る手は配列せる札の後方に置き歌の讀まれざる先に手を出さぬやう札を取る手は右手（左利は左手）と定め他の一方の手を用ひる時は直に有効の手で取り直しても全然無效であり手が取つた事となる早く札に手を觸れたるものを以て其の札を取りたるものとし早く捷者となりたるものを勝者とするが、出札に入さし指又は中指が觸れる迄は効力は生じないから無暗に目的の札を其附近の多數と共に飛ばしたる時は直に有効となる、又雙方同時に出札に手を觸れた場合は其札の所有者に權利を生ずる對手の札を取りたる時又は對手がお手附きをした時は其都度自己の持札一枚を對手に送るものとす、但一旦送りたる札は絕對に他の札と取り換へることはならぬ

### 京城倶樂部觀劇會

京城倶樂部では會員家族慰安のため十三日午後四時より曾我廼家一行の觀劇會開催入場者千三百餘名非常に盛會であつた

### 家庭 衞生
### 牛乳の側に チーズを置くな

牛乳を永く新鮮に保ちたいならば其側に決してチーズや其他の香の高い食物を置かないやうに注意しなければいけない。殊にチーズは牛乳を早く惡くする。

### アメリカ土産（二） 鼠のお爺さん
羽生白玄

鼠使ひが雜技方の幕を延ばすと觀客に鼠が大きな蟻が集まつたやうに集りました。其時お爺さんは『私は茲にブロンヂンと名付けた鼠を持つてゐます。此鼠は綱渡りが上手です、唯今御覽をさしてお目にかけます。』

『サア、ブロンヂンよ、お客樣方にナイヤガラの綱渡りをしてお目にかけな』と鼠使ひが口上を述べ終ると、ブロンヂンと名付けられた一匹の鼠が仲間の中から驅出てお爺さんの手の上に乘りました。そして手の上から綱に飛び移ると彼は後足で起ち上つて輕業師の態度でお辭儀をしました。そして舞臺の彼方に立てある綱の方に走つて行つてその綱を傳つて綱に登りました綱の頂天に登ると一分時靜止の姿で『お客樣方什麼もので御座います。』と云つたやうな氣取りを見せました。そして二つの棒の間に渡してある綱を非常に注意深く、そして敏捷に渡るのでした。此綱が緩く渡してあるのでブラ〳〵してゐますのに、見事に渡り了りました。渡つて仕舞ふと、宛かもお客の拍手を待つやうに、暫らく待つてゐました。そして仲間の群の內に飛びおりました。

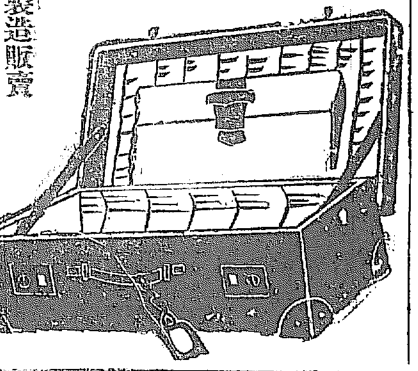
この第一の藝當が濟むと、鼠使ひのお爺さんが次にお目にかけますのはグラント將軍の射擊の藝當を致します、と云つて『グラント將軍よ、早くウイクスブルグを砲擊せよ』と命令しました。そして小さな可愛らしい大砲を舞臺に据付けました。『グラント將軍』と呼ばれた鼠が仲間から出て前のやうにお客に叩頭をしますと、鼠使がマッチをすつて火をつけます、そして火の點いてない他の端を將軍の方に出すと、將軍は素早く端を咬へて、大砲の方へ走つて行つて點火すると轟然たる響きを出して發射しました。總ては規則正しく行はれました。藝當が濟むと仲間の群の內に退きました。見た處見分けの付かぬ群から一匹づゝ呼び出てる鼠使ひの熟練には皆を驚かせました。

次にパテイーと呼ぶ小さな鼠を呼び出しました。此小鼠は鼓笛が出來ると云ふのです。此の小鼠は後足で立ち上りながら、前足で小さな鼓を廻轉しました。此の廻轉が如何にも巧妙に行はれたので、如何にも音樂らしい感じを與へることが出來ました。此が濟むと今度は一齊にマーチを初めました。總ては右へでも、二列行進でも、後退りでも申分なく完全に行ひました。此全運動は一匹の士官に依つて指揮せらるゝのであります。この藝當だけでも充分の見物でした。

此が濟みますと鼠使のお爺さんは次ぎのやうな口上を述べました『さて紳士諸君、鼠奴が什麼ことでも出來るといふことを御覽になりましたらうな、次に御覽に入れる藝當はお客樣が街へ投げた銀貨を拾つてお目にかけることであります』

と云ひ終ると誰かゞ白銅貨を街に投げました。すると一匹の鼠が直に驅け出して其れを咥へて鼠の群の內に入れました。勿論其銅貨は鼠の遠く處に置いてあつたのです。斯る間にも他の鼠は一團となつて舞臺の上に揃つて、可愛らしい聲を立て天へ向けてクン〳〵鳴らしながら小さな眼をキヨロ〳〵させて、何卒最一遍銅貨を投げて下さいと賴むやうな顏付をしました。觀衆は再び小銀貨を投げてくれました。數匹の鼠は驅けながら其小銀貨を拾ひ上げる爲に爭つてゐましたが、一匹の鼠が拾ひ上げると皆な喝采して叫び上げました。最後に芝居が終りますと、お爺さんはお客樣に禮を云ひました。見物は皆な退場しました。然し未だ殘つたのも少しはありました。芝居は面白いつて全く類のないものでした。見物が大方退散して仕舞ふと、鼠使ひのお爺さんは籠の內に鼠を入れて仕舞ひました。小さな戶を閉めて、舞臺を片付けて、藥をも始末して、又他の場所で藝當を爲すべく出かけたのです。少年達は其後から續いて行きました。私も其群集の內に入つてゐました。」

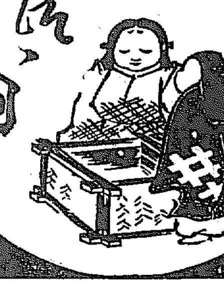

### 鞄は高木



鞄製造販賣　魔法瓶及中瓶取替
京城本町一丁目　電話一三四番　二五四番
高木鞄店

（兒童保健相談所）
イケタ內小兒科病院
京城三越吳服店前へ入る南山町一丁目　院長 池田□□　電話（病室）一二三四番（自宅）一〇四番

初春のお髪
香ほり床しきお髪の爲めに良い本品を
本舗 東京淺草 □□



りん病　ばい毒　請合藥
定價 別製八圓 特製四圓 送料三十錢
定價 別製四圓 特製三圓 送料二十錢

百圓進呈

りん病の主藥は請合藥にして、ばい毒の主藥は請合藥にして世界醫藥界上第一の効力を有し帝國醫科大學病院等に於て盛に配劑せられつゝあり且內務省衞生試驗所が檢査封緘せる高貴藥なることを保證す若し分析の結果前述の効能に違へる事を發見せる時は分析料として金百圓を進呈す。

◎あらゆる治療法を講ずるも効なき患者は兎に角最後の手段として當商會に來れ。
◎花柳病病理模型は全國及び海外に設置の專賣所店頭に陳列しあるを以て參考の爲一見せられたし。
◎本劑は請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず故に入用の諸君は下記專賣所へ直接申込あれ。

關西・發賣元・關東
大阪三休橋北詰　電話船場一六一四番 二三四四番
東京日本橋通一丁目　電話本局一〇七七番 三三八四番
有田ドラッグ專賣所

◎朝鮮
京城　南大門外　黃金町電車通　鐘路大廣橋　龍山練兵町
仁川宮町二　大田春日町一　群山東榮町　全州高砂町　木浦榮町　光州本町　開水町　大邱弓町　甘浦港　釜山辨天町　馬山京町三　慶南統營面　兼二浦本町　平壤郵便局前　鎭南浦三和町　新義州常盤町　元山本町二　咸興本町二　羅南生駒町

にせドラッグあり有田ドラッグ御注意

### 肺炎の話

一　目下呼吸器の疾患が流行しますが、其の內でも急性肺炎が一番多いのであります。
二　急性肺炎は二通りに區別します。實性肺炎と氣管支肺炎であります。
三　その裡の氣管支肺炎は氣管支炎に繼續して起るもので、感冒の爲め氣管支加答兒を起し、これがこぢれるのが重であります。
四　肺炎になつたら、一命が脅かさるのですです。から皆さんは輕ひ咳や感冒だとて決して、油斷してはなりません。
五　ホシ感冒錠は感冒藥として理想的な藥であります、何故ならばホシ感冒錠には世界一の品質を有する本社製の鹽酸キニーネが含まれてゐるからであります。
六　東洋に於て鹽酸キニーネの製造は我が星製藥株式會社のみの占むる特權で、ホシ感冒錠は其キニーネを主藥として居る代表的感冒藥であります。

ホシ感冒錠
定價 [illegible]
星製藥株式會社　東京大崎

# 尊き使命を果すべく 新裝成つた總督府圖書館

## 二十五萬册を收容し得る書庫 分類に新機軸を編み出す計畫 開館は遲くも三月中

總督府出入記者倶樂部員一行は十四日午後三時から學務局小田編輯課長、高橋(亨)視學官等に案內されて朝鮮總督府圖書館及び朝鮮帝國大學豫科の視察を爲した

圖書館は南大門通り光化門內にあり昨年三月起工し目下內部の裝飾及び器具の製作中であるが該館の建築樣式は近世復興式で延坪百九十九坪、工費約二十二萬六千圓を投じたものである、

地下室には食堂、小使室、暖房室、消毒室、製本室、傭人控室、宿直室、下足置場、倉庫等がある、一階には講演室及び準備室事務室、兒童閲覽室(又は調査室)館長室(應接室)會議室あり二階には普通閲覽室、婦人閲覽室、特別閲覽室、目錄室、休憩室、圖書出納事務室等がある

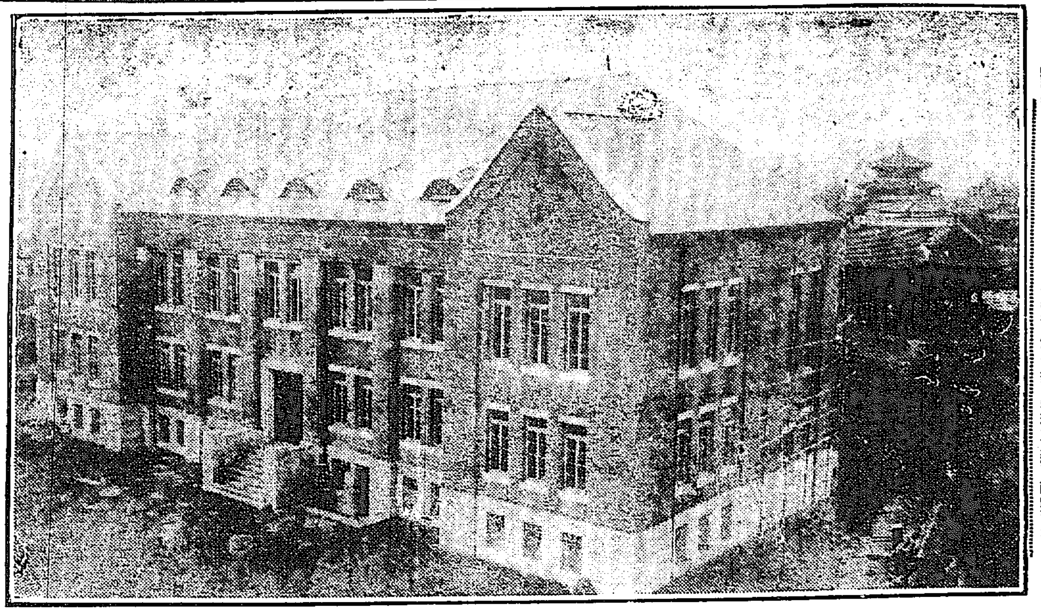
書庫は地下室まで合計五階となり一階の圖書收容數約五萬と云へば合計二十五萬册を收容することが出來るのである而して普通閲覽室は二階の中央にあつて百七十九人を收容するを得べく同右端に在る婦人閲覽室には三十九人を收容し婦人向の書籍のみを集めたる書棚を備へ同左端の特別閲覽室も三十九人の收容力を有し此の室は特定の人のみの閲覽室とする筈である

と、一階左端の一室は調査室にするか兒童閲覽室にするか目下未定であるが調査室の目的は特に深淵なる調査研究を爲す人の爲に使用せむとするのであつて收容人員は二十四人であるが若し之を兒童閲覽室とすれば八十六名の兒童を收容し得ると云ふ

該館の理想は國立圖書館の使命を果すにあるので即ち朝鮮統治の主義方針に基ける思想の善導、教育の普及、産業の振興等に關する新古の參考圖書を備付けるのが第一義で、朝鮮民族の文獻を蒐集するのが第二義、朝鮮及び東洋に於ける朝鮮研究に關する和漢洋書を蒐積するのが第三義、全鮮に圖書館の普及發達を圖り其の指導者たることを以て第四義として居るのである

此の理想を實現するには巨額の經費と多年の歲月とを要するのであるから漸進主義を採り最も緊要なる參考書を蒐集する方針であると云ふ、尚圖書の分類法としては新書部、古書部、洋書部に三大別し尨大なる朝鮮本の取扱ひには特別の注意を拂ひデユーウイ氏の十進分類法を基礎として一新機軸の案出に努めて居るが開館を一日も早からしめむが爲に古書部及洋書部の整理を後廻しとし新書部に全力を注ぎ其完成を俟つて公開する筈であるから三月中には京城圖書館假事務所から移轉開館する豫定であると、又講演室は百四五十名を收容するに過ぎざれば大規模の民衆教育を爲すに適せぬので教育技術等の事項に關する集會に貸與し倶樂部的にならざる範圍內に於て大いに開放する方針であると

圖書館の視察を終へて一行は總督府差し廻しの六臺の自動車に分乘して淸凉里なる帝大豫科に向つた



開館を急ぐ總督府圖書館の威容

# 兵隊さんの除隊日 愈々二月一日と決定

昨年十一月末で滿期になる朝鮮軍の兵隊さん達は延期のため兵營居りとなり歲月を送つて了つたが「愈々本月末限りと決定陸軍省より公式の命令が司令部に着したので二月一日除隊される筈である

# 傷病兵療養所の新候補地 儒城と信川の二溫泉 菊池軍司令官が親しく視察

朝鮮軍の傷病兵療養所は現在東萊溫泉と溫陽溫泉の二ヶ所にある、東萊は南鮮部隊には近くてよいが溫陽は溫泉の溫度が低く適當でない所から是非適當な溫度ある溫泉地に代へたいと云ふ當局の希望であつた所候補地として儒城、信川の二溫泉場を擧げ八日菊池軍司令官は軍醫部長と共に儒城溫泉視察を行つたが更に來る十五日から步兵第七十七聯隊、飛行第六大隊及寺洞海軍鑛業所視察を行ひ十七日まで滯在する事となつたが果してどちらに決定するか又豫算の都合もあるので直に實現するか何ともまだ研究の上でないと判らない

# 高等課長の椅子を一笑に附した馬野さん 『俺は決して動かぬよ』

總督府入りの噂のある馬野警察部長を十四日部長室に訪ふと「冗談ぢやない、僕が高等課長になるつて、そんな事があるものか、僕は動かぬよ、高等課には田中事務官がゐるぢやないか何も僕が行く必要がなからうぢやないか、ハツハ」そんな詰まらぬ話しをするより煙草でも吸ひ給へ」と葉卷を一寸吸つて天井を仰いでプツと吹た

# 懲役か無罪か 近頃興味ある裁判 被害者が否認する強盜被告

咸北吉州郡吉城面吉洞金龍奎(三〇)は十四日京城覆審法院で中野裁判長、藤村、川島兩陪席判事、吉城檢事立會の上強盜罪として公判に附せられた、それは昨年一月七日吉州市場から牛を賣つて歸る處を道に邀へて杖を以て毆打して住む七十四歲を強奪したのと、もう一つは同年二月十一日夜南黃鐵がこれも牛を賣るべく市場に行つた處が賣買手續きが濟んだので警吏の自宅に行く途中を呼び止め、自分は警察官だ、警吏の處に行く必要ないから此處へ呼んだら宜い、と云つて同人を吉州警察署構內にある留置場であつた家に連れ込み身體檢查をすると稱して裸となした上所持してゐた現金九十七圓在中の赤色財布を受取り、お前は此處に待つて居れ自分は警察署に行つてくると云ひ置いて其儘逃走したものである この二つの事件で強盜罪として同地の檢事局で起訴されたのであるが淸津支廳で公判の結果第一の事件は無罪、第二の事件は強盜詐欺であると云ふので懲役七年の言渡を受けた(同人には前科があつて大正六年に窃盜罪で六箇月、大正九年に放火で二年の處刑を受けた者である)處が同人は之に不服で控訴したのであるが控訴公判廷での陳述によると「自分はそんな強盜を働いた覺は毛頭ない、強盜のあつた晩には現に女買に行つて泊つてゐる」と事實を全然否定した 證據調に戾るが事件の發生當時不思議な事には此強盜事件で第一被害者として引致された者は皆被害者の證言に依りて無罪となつた

それから被告は自分が自白したと云ふのは警察署で李巡査が「自分の友人の巡査が嫌疑を受けて困つてゐるから彼の罪は引受けるからお前の方でやつたと云つてくれ」と懇願されるので悪いとは知りながら虛僞の申立をしたのである」と云つてゐるが茲に被告のために不利な證據品があがつてゐる

それは被害者の持つてゐた赤色財布が被告の家から發見された事である、これについて被告は「そんな大變な話はない、自分が持つてゐなかつた物がある譯はない、それは李巡査が自分に恨みがあるので作り込んだ仕事である」と頑張つてゐる、懲役か無罪か近來稀なる興味ある事件である

# 起訴さる 前內相邸で暴れた一味 赤化防止團員

昨年の暮れ檄文を撒布の後後藤前內相邸に暴れ込んだ赤化防止團十數名の內藤明、藤澤、小田切の三名は家宅侵入罪として起訴され來る十八日公判開廷の筈(東京電報)

# 火藥充塡中に爆發 赤羽火藥庫椿事の原因 即死二名、重傷八名

昨夕一部所報ー赤羽火藥庫爆發は第一工廠第二十七番の職工が作業中十五聯隊の彈丸に火藥を充塡中過失したものらしく職工二名即死重傷八名輕傷數名あり同所一工場は悉く燒失した(東京電報)

# 官業勞働大會 名古屋で開催

現在會員一萬五千を有する官業勞働總同盟會は來る二月十一日を期し名古屋に於て第六回目の大會を開く豫定であるが右に就て中央集權的組織を爲す前提であると(名古屋電報)

# 往復飛行 霞ヶ浦大村間 海軍の飛行船

霞ヶ浦海軍航空隊では來る三月上旬九州大村までエスエス飛行船の往復飛行を決行することになつた(東京電報)

# 氷を爆破 工兵隊の演習

龍山工兵隊第一中隊では十五日午後一時より西氷庫に於て漢江にはりつめた氷の爆破を行ふ筈

# 小學校建築 ―と鐵筋混凝土構造(一)

工學士 河野誠

今回の震火災によつて東京市內で燒失した學校の數は大學校九、高等專門學校八、中等程度の學校十三、小學校百十八、合計百四十八校の多數に上つたが今其內の最も多數を占めて居る小學校に就て

## 罹災後の狀態

を見るに始め總て通學不可能となつた兒童數は實に十四萬八千四百十四人と云ふ驚くべき多人數となつたさうで是等の兒童の中には可なりの罹災者もあり又全く他地方へ轉じた者もあらうが其大部分は矢張り漸次燒跡に復歸するものと見て差支なく既に十月二十五日までに就學した兒童の數は五萬六百八十一人に及び尙漸次復歸して來る狀態ださうであるが、扨て是等復歸して來た兒童等は夫々の學校の跡とか、假校舍とか、公園とか、又は個人の邸宅跡等で一日に一時間乃至五時間位の

## 不自由な授業

を受けてゐる其有樣は誠に見る目も痛々しい狀態であるが、而して天候或はバラツク建設に急がはしい狀態ではあるが夫れとても理想の建設合であるから其設備たるや至つて不完全で到底滿足な授業を受ける事は不可能であらうと思惟される、尙ほそれ以上の學校となれば殊に私立學校などは其復活は却々容易な事でもあるまいし、又復活しても當分は總てに不徹底なるは免れる事の出來ない所であらう、斯樣な狀態であるから今後東京に於ける各種の教育狀態は當分變態のまゝ經過せねばならぬ運命にある事は各學校の數へ子の個人的の不幸は勿論延いては國家としても實に大なる損失と云はねばならぬ、然らば現今の東京は如何に立派な校舍が揃つて居つても、一朝校舍の內部の設備を失つたならば如何に悲慘なものであるかと云ふ事を如實に而も深刻に認識させられつゝあるのである。茲に於て我々は當局の御參考に供したいと思ふ、彼の佐野工學博士は

## 日本の建築物

としては鐵筋混凝土構造が最も適當した建築材料であるとして盛んに其眞價を宣傳して居られるが私は只單に當局として許りでなく實際問題としても至極同感の一人であつて、少くとも都市に於ける建物は結局すべて鐵筋混凝土造りのものであらしめたいと思つて居る、併し差し當りの實行問題としては一定の順序があるから先づ特殊の建築物から漸次その方針で改築して行くべきであらうと思ふ。然らば其特殊の建築物とは如何なるものかと云へば、病院とか監獄とか其他の官公衙等の公共的建物など數へ立てれば際限がないが其內でも特に多數の第二の國民たる可憐なる小學兒童の爲の學校建築には早速應用すべきものではないかと思ふのである。今その理由を順に述べて見る事にしたい。

# 不正衡事件 漸く落着 清水佐太郎氏公職を辭す

晉州淸水佐太郎氏經營の繰綿工場で不正衡器を使用せる事實が昨年の暮發覺し告發された事は既報の如くであるが問題の繰花共同販賣に使用せざる事は道當局の說明で判明せるに拘らず一派の鮮人は之に惑を利用し遂に市民大會を開催し總督等に大會の主旨を打電すると共に各郡に檄を飛ばし大々的に或る種の問題に利用せんとしたが警察部に於て責任者を召喚し種山警部長より遊說中止を命じたので問題の火の手は漸く消え去つたが設置に或る種の敵意を抱へた者は脅威である繰花栽培業者道評議員會議所組合長等の要求する處ひがある爲め淸水佐太郎氏は公職にあつたが十一日職を引いて辭職した(晉州)

# 客引廢止は今更取消せぬ 鈴木本町署長の挨拶 警察へ泣付いた旅館側へ

京城旅館の客引廢止は既報の如く本町署の命令に依り愈々十六日より實行することゝなつたが從來客引を出して居た大門外の各旅館では客引を廢止しては經營困難であると云ふので十四日午後二時代表者たる鹽屋、大東、利文三旅館主が鈴木本町署長を訪ひ廢止の延期を懇願したが同署長は既に命令の後であるから取消す譯に行かぬと却下し旅館側に旅館名を掲示する等適宜の方法を講じ旅客の吸收に努めるやう諭して引取らせた

# 中等學校の先生達が運動競技の研究 體育を藝術化する方針 毎週土曜日に練習會を開く

府內各中等學校の體育指導者が協議を重ね運動競技に關し各學校共同研究することとなり毎週土曜日に第二高女の體操場で練習會を開き諸種の運動競技を研究してゐるが將來は之れを藝術教育と結びつけて體育の藝術化を圖る考へであると

# 內地の不良少年よりも 質のいゝ永興學生 勤勞の習慣を養ふ爲め農業と漁業と大工をさせる

咸南永興灣に昨年開校された永興學校の近況に就き總督府矢島社會課長は語る

最初三十六名を收容する豫定であつたが實際入校したのは二十一名で其內一名は開校前に逃亡して遂に行方不明となつて仕舞つたのは實に遺憾の極りである開校後も三名だけ逃亡を企てたが之は直ぐに取りとめた彼等の以前の放縱な不規律な生活に比して當分窮屈を感ずるのは當然の事で彼等の性情からして逃亡と云ふ事は餘り無理でもない、然し學校當局も規律から來る不自由にも慣れた樣子で稍落ついて來たやうで將來の方針は彼等をして勤勞的規律的生活をなさしむるに在るので朝の起床から食事、作業、就寢まで凡て時間を嚴守する習慣を養ふ爲には農業と漁業と大工等の作業をなさしめて居るが春になつて漁業に乘り込んで漁業が出來る時期になれば彼等の慰安にもなつて面白いと思つて居る、現在でも娛樂と云ふ事には意を用ゐて居るが餘り過ぎる位だと思つて居る、生徒は揃つて十七歲で最年少が十歲であるが、內地の感化院の子供に比べると餘程質が良いと思つて居る、彼等の性癖が直つて普通人のやうになつたと認むれば何時でも卒業させるので其の際は各の境遇に應じて

# 必勝を期して 全鮮選手の猛練習 本社主催のカルタ大會切迫

本社主催全鮮歌留多大會は愈來る二十日第三日曜日午前十時から黃金町二丁目武德館で開催する筈である各地の選手は今春大會の必勝を期して猛練習をして居るが當日出場希望者の向は至急本社庶務部大會係宛てに申し込まれたい

# 電信課歌留多會

京城郵便局電信課では十三日同課の慰安を兼ねて歌留多會を催したが參加者約六十九名で豫選の結果甲乙及び女子の三組に分つて四回戰で決勝したが一等の榮冠は河原氏の手に歸した

# 隊落して絕命

十三日午後四時頃元町三丁目の排水工事作業中の支那人天津縣生れ大島町五三下長存(三〇)が誤つて足場より墜落し地面で頭部を強か打つた爲め腦震盪を起して其場に絕命した

# 消防組新年宴

京城消防組では十四日午後六時より旭町料亭喜代中に關係者數十名を招待し新年宴會を開催した

# 映寫幕

燃ゆる渦卷(中央館) 十五日より特別興行として大朝連載『燃ゆる渦卷』前篇七卷(市川猿谷、琴歌子共演)の外に探偵活劇『魔の池』六卷(森静子、島田嘉七、宮島健一等出演)カメデー(三卷)を上演

# 殖銀支店員 藝妓と心中 女は虫の息

十四日朝十時鐵原郡鐵原面所在料亭末廣樓に於て殖銀鐵原支店員大作田長藏(二五)と同樓藝妓なを(二一)の二人は互に剃刀で咽喉を掻切り情死を企てた藏は深い手ながら死に到らず藝妓は傷が淺いので更に石炭酸を嚥下して十時半絕命した原因は情死であると(鐵原特電)

# 東京大相撲 春場所四日目

東京大相撲四日目の勝負左の如し

| 勝 | 決り手 | 負 |
| --- | --- | --- |
| 駿ヶ嶽 | 突き出し | 若太刀 |
| 大門岩 | 肩すかし | 藤ノ川 |
| 小野川 | 寄り切り | 栃ヶ嶽 |
| 錦川 | 下手投げ | 清水川 |
| 射水川 | 寄り倒し | 鬼風 |
| 若葉山 | 押し切り | 福柳 |
| 柏山 | 突はたし | 矢筈山 |
| 栃木山 | ひねり | 三杉磯 |
| 白岩 | 一分 | 光風 |
| 陸奥 | 押し出し | 阿蘇嶽 |
| 朝響 | 寄り倒し | 綾錦 |
| 琴ヶ浦 | 寄り倒し | 常陸岩 |
| 清瀬川 | 掛け落し | 山錦 |
| 阿久津川 | 捲き落し | 鶴ヶ濱 |
| 大ノ里 | 叩き込み | 大蛇山 |
| 常ノ花 | 突き出し | 能代潟 |

打出し五時二十分

## 五日目取組

若太刀―阿蘇嶽 綾錦―外ヶ濱 常陸岩―大蛇山 紅葉川―琴ヶ浦 阿久津川―射水川 鬼風―鶴ヶ濱 能代潟―大ノ里 栃木山 (中入後) …

中風病きゝめ 余が家は祖父及び父と伯の三人とも同病にて困難したる遺傳系統にして其療法よりして得たる良藥を新聞に記し先着千人を限り名士醫字の證明書無代進呈す 兵庫縣明石市仲町 加古忠兵衛

心臟病 右永年離病の心臟病も卓効なき方に効能早き妙藥を授與す困難者は速に申込あれば直ちに送報す 兵庫縣明石市外三津村 日輪寺別院

せきずい 同病にて手足引つり腰足不自由肩痛みシビレ等に効能ある良藥一錢切手封入申込次第詳報す 兵庫縣明石市三番町 元木本家

滋養 味淋 九重 石川八郎治製 代理店 山邑酒造株式會社京城支店

京日案內

募集 女學校卒業生數名三ヶ月以上教授す希望者は郵券封入左に御通知あれば規則書送付す 京城本町 美容學會

擴張 京城明治町 竹

銃修理 多年の經驗により精密に修理致します 京城本町 澤田銃砲店

住宅 京城大和町 貸家

公債 債券時價にて買受申候 京城黃金町 佐野平次

御不用の貴品は時價以上高價に買受けます 京城本町 堂

毛皮 各種毛皮豚毛牛毛製品 京城西小門內 商會

ほねつぎ もみりやうぢ 京城明治町

電話 買賣 明治町

電話 格安賣買御中込次第 京城本町

公債 及び賜金保管通帳有價證券高價買入れ 京城本町 江洲屋本店

看護 婦及見習募集 京城旭町 島崎病院

貸家 南大門通二丁目 京城本町

京城永樂町二丁目 隨意 酒井婦人病院 酒井一郎

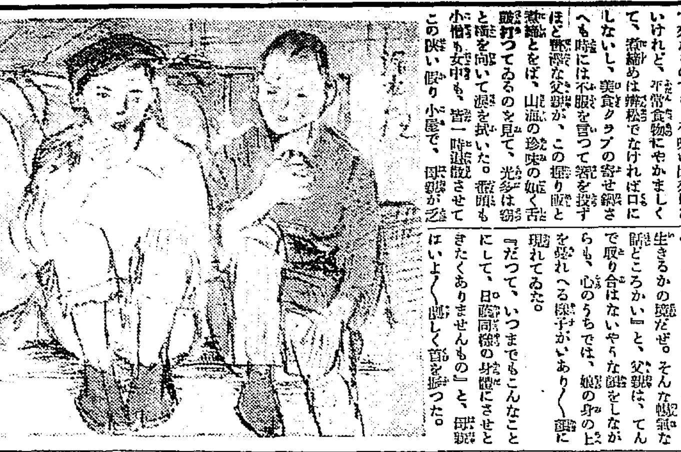
資本金 八千萬圓 拂込濟資本金 五千萬圓 積立金 壹千百四萬圓 朝鮮銀行 總裁 美濃部俊吉 本店 京城南大門通

外科・內科 皮膚花柳病科 エツキス光線及電氣科 隨意(普通及隔離室) 島崎病院 京城府旭町二丁目 院長 島崎龍 電話 病院本局二七三六 院長本局三六九三

新年宴會 特別勉強致します スチーム暖房あり 廣間は嚴寒の時も暖き事春のようです 御一報次第參上御用願上候 旭町二丁目 咲良喜 電話本局一八二六番

# 災後の戀（三十七）

上司小劍
挿畫 伊東深水筆



### 不意の縁談（一）

大阪から持つて來た辨當は、この五六日玄米の粥ばかりで飢を凌いでゐた父親をどんなに喜ばせたか知れなかつた。花枝も光彥も相應にお腹が空いてゐたけれど、自分たちの分を父母に讓つて、水ばかり飲んでゐた。荷を背負ひに疲んだ二人の少年は、それ／＼うまさうに自分の握り飯を頬張つてゐた白米の握り飯に梅干と佃煮な添物それは流石に料理人の手になつたものだから、田舍の宿屋から持つて來たものでも、不味い出來はないけれど、平常食物にやかましくて、添物めは辨松でなければ口にしないし、美食クラブの寄せ鍋さへも時には不服を言つて箸を投ずほど贅澤な父親が、この握り飯と添物とをば、山海の珍味の如く舌鼓打つてゐるのを見て、光彥はそつと顏を向いて涙を拭いた。花枝も小僧も女中も、皆一時退散させてこの狹い假り小屋で、母親が乏しい器具で水仕事をしてゐるのである。電話は燒いてしまつたし、水道も毀れたが、其水道の鉛管の燒け殘つた口から清水が噴水のやうに絶えず迸り出てゐる。それが泪めても、この家に惠まれたもの丶一つで、父親も母親も、乾燥無味の假りの生活をばこの上水道の偶然な噴水によつて、どんなに慰められてゐるか知れなかつた災後六日、燒跡に早くも假りの住居を造つたのは、この界隈でこの家だけであつた。まだなか／＼燒跡きもしてないところが多かつた大阪から連れて來た少年には、多分の駄錢を與へて、歸ばせて歸した。これからどうすればよいかちよつと當惑したのは、光彥の身の上であつた。むろんこの狹いところで泊ることは出來ないしさりとて郊外の家までこの重いトランクを提げて歸ることも出來ない。あの少年にトランクを背負はして堂々と郊外の家に歸れば、老母は必ず少年をいたはつて、今夜は泊つて行けといふにちがひない。さうすれば自然に光彥のことが老母の前に暴露してしまふ。そんな懸念から、光彥はどうしても一人でトランクを提げて歸らなければならない。人夫を雇ひたいと思つても、この場合人はなし、荷車も人力車もあるわけはない。

『光彥さんの阿母さんさへ、不承知を言つて下さらなけや。これを機會に花枝を引き取つていたゞくといゝんだがね』と、いつもきれいに丸髷を結つてゐる母親も、この場合手つくねにした引ッ詰の束髮の頭に手拭を被つたまゝで、首を振り／＼言つた。花枝は顏を紅くして差し俯向いた。

『なにを言つてるんだ。死ぬるか生きるかの境だぜ。そんな暢氣な話どころかい』と、父親は、てんで取り合はないやうな顏をしながらも、心のうちでは、娘の身の上を受け入れる樣子がいあり／＼顏に現れてゐた。

『だつて、いつまでもこんなことにして、日蔭同樣の身體にさせときたくありませんもの』と、母親はいよ／＼嚴しく首を振つた。

『いゝツて言ふにさ。……こんな場合に、何もさう性急に、そんな話を持ち出さなくつたつていゝぢやないか』と、父親は窘めるやうに、また叱るやうに言つた。しかし母親はなか／＼肯しないで

『こんな場合だから言ふんぢやありませんか。……これが天下晴れて、花枝が光彥さんと御夫婦だつたら、どんなに力になつたか知れないんですもの。……わたしたちだつて、何もあんな二疊敷で寝食の預けのやうな野宿をしたり、燒跡の灰のまだ熱い上へ、こんな掘建小屋を建てゝ、家来のお蔭を毀つたりしなくつても、ちやんと光彥さんの郊外の家へ同居が出來たぢやありませんか。……あなた皆さうよ、郊外に親類のある人は……』と、言ひかけて、母親はめそ／＼泣き出した。

## 京日文苑 投稿募集

短歌 題『土』 尾上柴舟選
俳句 題『如月』 内藤鳴雪選
川柳 題『椅子』 井上劍花坊選
締切 一月二十日（各題共）
賞金 天一圓半、地一圓、人半圓
注意 一題一人三句、各題別紙、用紙葉書、雅號住所明記、京城京日社『京日文苑』の事
其他 各地會稿歡迎

## 俳句（内藤鳴雪選）

題『寒雀』……（一）

○龍山 廊秋 朝まだき來鳴く梢や寒雀
○京城 淡水 夕燒けや我が巢へ、そぐ寒雀
○平壤 蕉雨 馬が稍む米はこぼれて寒雀
○鳳山 汀村 庭掃いて何を撒く子等や寒雀
○京城 十字樓 小坊主の夜干す牛や寒雀
○鍾城 桃治 開く戸に見る寒雀鳴きて去る
○成安 千百 裏藪に來ては殖えたり寒雀
○龍山 松露 寒雀日のある方へ飛びにけり
○京城 萩子 羽測て迷ひ宿や日の暮るゝ
○仁川 春郎 寒雀來て驚く宵に飛んで來し
○京城 松隆 此窓に淡き日射しや寒雀
○龍山 生華 軒近き木にふくるゝや寒雀
○京城 淡水 寒雀庭を荒しに扱は來た
○金浦 竹雨 雨にぬれて軒に鳴くなり寒雀
○守山 星樵 枯木より枯萱に來て寒雀
○金泉 金陵子 梢頭の中に集くふや寒雀

## 長鼓 創刊號出版

半島俳壇人の絕好伴侶たる雜詠選者に推して生れた月刊俳誌長鼓は新年號から創刊した。兎に角俳誌の發刊したことは是非雜誌らしいものが欲しいと希つてゐた折柄、今後はこの長鼓によつて半島の風物の特色をどんなに鮮明にして紹介されることであらう？朝鮮に住む人々の生活を俳句によつてどんなに深刻に表現されるであらうことに思ひ及ぶとき、半島俳壇人の喜びもまた小さいものではあるまい。本號には雜詠選に就て（未刀）西雅雜記、雜竇、金南より空蝉をはじめ雜詠、近詠、課題吟、會報其他盛りに收めてある。創刊號としては先づ上々の出來。更に一層同人諸子の奮鬪を望む。因に長鼓は一冊三十錢（前金）發行所は京城本町三丁目三十番地に置かれてゐる。

## 新しい出版物

▲改正恩給法要覽（島袋展氏）恩給法各條には夫々解釋を施し質疑問答を掲げ一々事例を示す等懇切周到を極め何人にも一讀了解し得るやう編纂されてゐる（一圓三十錢東京市麴町區下六番町一〇大日本國民教育會）

▲朝鮮小學新聞（正月號）復興の新年號として願はしい編輯振を見せ眞に家庭に於ける學童の良友として絕好無二の科外讀物である一月二回發行一部十五錢一ヶ月二十五錢京城永樂町二ノ六三朝鮮小學新聞社）

▲大阪滿鮮貿易商報（一月）十錢大阪市西區北堀江寡通一ノ四共社

▲コドモノクニ（二月號）お子供のある家庭には是非此世界一の繪雜誌をお留めになるやう玩具よりもお菓子よりも喜ばれると思ふ（四十錢東京京橋區彌町東京社）

▲入學試驗問題解說＝全國高商高等工業等記（淺井源三郎氏編）本書は商業學校卒業生の高等商業學校入學の準備書として完全なものである（一圓三十錢東京牛込區赤城下町二一寶文堂）

▲日本地圖帖地名索引（小川琢治氏著）本索引は五十音の順に排列され地名の記入市郡町村の假名の讀方等に編者努力の跡が現はれ內地のみならず朝鮮樺太等を包容し今日迄未だ此の如く完備せるものを見ない近來の快著（六圓東京本郷區駒込千駄木町五〇成象堂）

▲教育多季講習錄（教育學術研究會編）大震災の教訓と復興の精神（井上哲次郎）國災と歷史（大類伸）其他片山、北澤、建部先生等の大數名の講義を蒐め編纂されてゐる（一圓五十錢東京神田區表神保町二有文館）

▲兒童の性と學校（杉田直樹、竹內薫兵兩氏講）本書構成の大要は兒童の性慾心理の發達の實況を追究し將來兒童の生長後獨々の病的性慾を導き出すべき原因を考へ完全な性教育の方針を論じたもので普通一般の性慾のことを記述したものとは全然異なつてゐる己の兒を育てつゝある父兄は是非一讀の要がある（非賣品東京下谷區三町二ノ二四兒童保護研究會）

## 讀者

思想界表の體質雜誌を發行しやうと思ひます御助力下さい（永登浦大沼正一）▲天草より御出になつた三浦寫眞館の御住所を（龜山江上）▲玄人でも素人でもよし端唄三味線を教へて下さる方あらば（和泉町端唄狂）▲歌留多の並べ方は何段なるか横の距離は何尺か最初定位置に並べた札を改むるも隨意なりや以上三項貴答を乞ふ（カルタ生）▲歌留多のならべ方は最初から三段かるた三枚宛の長さ、横三尺の距離、最初定位置に羅列せる札を改むる事は競技者の記憶を錯誤せしむるを以て不可、但し對手方の諒解を得れば可なるも双方に不利なり（係）▲本町より並木町へ入口の高原より汚水を道路に流すので冬期は危險だ巡查の御注意あれ（足痛生）▲私の遺失物を御保管下さる旭町一丁目の御方貴名を失念した恩同ふ座が出來ず困つて居ります何卒今一度電話を（三越西園寺）▲初めて蒸鶏をなすものですが朝鮮在來種は雄一羽に雌何羽を配置したらよいですか又レグホン種は雄一羽に雌何羽ならよいでせうか（蒸鶏狂）▲上日總督府秘書官室廊下で帽子を御取り替への方は御手數ですが一寸御知らせを願ひます（京日河谷）

## 南柯新年句會

記念銀牌は芳郎氏へ

南柯吟社京城支社新年俳句會は市内本町不老閣で催された。集まつた會員三十餘名。例年に比べると多いといふ數ではないがみんな熱心であるのが何より心強く感ぜせられる。宿題も席題も互選後吉澤耕史氏の披講で成績を發表した結果、我社寄贈の記念メタルは芳郎氏の手に歸し其他高點者へそれ／＼賞品を贈つて散會したのは十一時近くであつた。因に當日宿題は春雜五句吐、席題は臘鼓、松過ぎ、左義長六句吐。

十點
暦の背に足らぬ流れや芹白き 稍香

六點
固それて落ちる羽織や宵の春 芳郎
左義長の煙焦げて殘りけり 河子
東風吹くや乳欲さうな羊の子 松雄

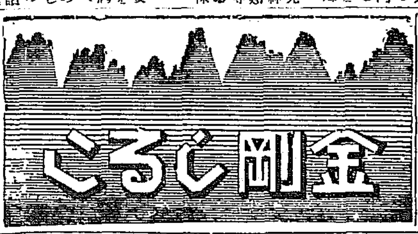
五點
蓬萊の隣や芽出度の鍋し日數 泉園
人影や春な庭の寒き凉 掬二
福引や笑ふて出さぬ當り物 白骨

四點
松過ぎも靜けさにある一家哉 飛骨
林泉に影浮く鳥巢抑ぎけり 掬二
杉の芽に雨漏る降る二月哉 同
喰鉄鳴らして東風の門に來る 左人
馬小屋のこぼれ芽麥や春の風 柳生
草の芽の柔さ土もたげ梟 日想子
春の宵湧泉の香くさし我ぢや哉 楠畝
手毬で子にある親の生哉 十字樓
丸盆に名物の出や臘寄草 稍骨

三點
左義長の燒川越す風日かな 帝史
春雨に巣の鴉くゝと鳴き淋し 柳生
とんどの火洩れて空の宵さ哉 同
食卓や湯氣に息づく春灯 都花
松過ぎて蠅晴衣や床醒む滲み 胴山
土の手に雛とる菊の根分哉 流東
どんど燒挿して帽子被り爲 左人
松過ぎの下駄片々と居たり 同
畔樹に鳥來て居るどんど哉 芳郎
欄干に流れ射す陽や福壽草 泉園
左義長の煙落ついて川寂し 飛骨
松過ぎて探るにありし袂暦 柯子
如月の伊勢に茅出度き動使哉 不老
左義長に更けて戻るや鶏の聲 晩成
樹乾くホの香に立つ暇かな 松雄
春山や木の肌艶に晴れゆとる 同
その中の竹音立てとんど哉 楠畝
歸り寄せて半ばは雛や春の雪 飛骨


洋鐵鋼鐵道船舶材料其他工業諸器械附屬品商
角野商店
京城本町二丁目 電話二三三九番

賛化病院
内科 小兒科
入院隨意 毎日五名を限り施療す
醫學博士 古城憲治
京城明治町一丁目 電話二四四番


金剛しるこ

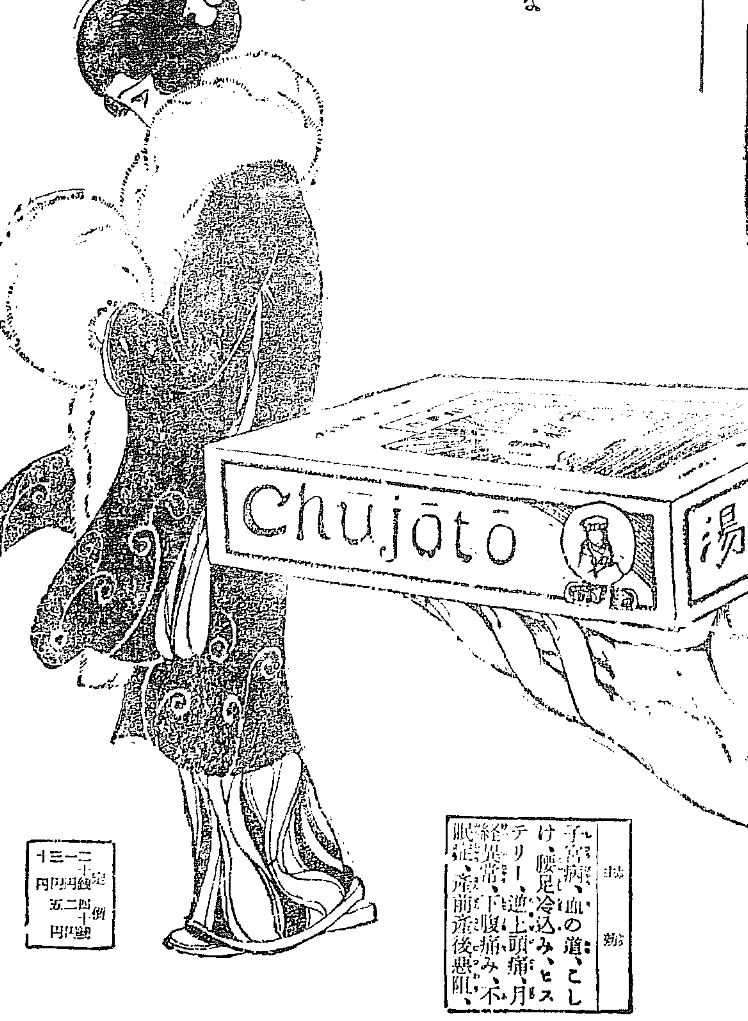
保健の解決!!
虛弱者の強健化と健康者の精力增進
正しき補血强壯增進劑
ブルトーゼ
三大特長
一 芳香美味良藥にして口に快し。
二 絕對に胃腸を害せず食慾を增進す。
三 速に吸收され血を增し肉を肥やす。
發賣 各地藥店
大阪市東區道修町二丁目 藤澤友吉商店

一誠齒科醫院
經驗ある助手入用
平壤本町 電話五五〇番

內科 胃腸病
石川醫院
夜九時迄
電話一三九〇番

慄へ上る
今日此頃の寒氣
冷え込まぬやう――
冷え込みは女の大敵
侮るな――恐れるな
貴女の背後には
保溫補血保健の中將湯が
控へて居ります

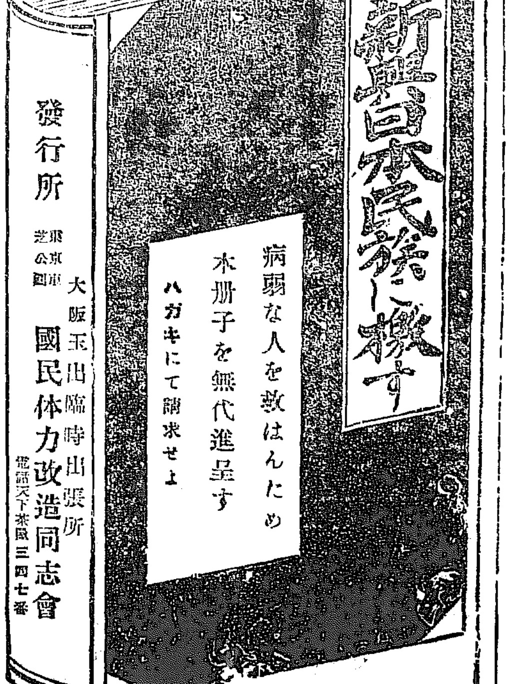
中將湯
直ぐ召しませ
寒さ知らずの中將湯を――
忘れてならぬ中將湯――




適應症
子宮病、血の道、こしけ、腰足冷込み、ヒステリー、逆上頭痛、月經不順、下腹痛み、不眠症、産前産後悪阻、

定價 二十錢 一円 二円 四十錢 三円 五円 十円

津村順天堂本店 東京市外上目黑五八〇
津村順天堂支店 大阪市東區



發行所 東京芝公園 大阪玉出臨時出張所
國民体力改造同志會
電話天下茶屋三四七番

新人向きの
セニワ石鹸

京城日報
（朝夕刊合せて十頁）
發行所 合資會社京城日報社 京城太平通一丁目
發行兼編輯人 泥谷良次郎 印刷人 小川三之介
電話 光化門五〇一番 長距離二〇〇番 振替京城一〇〇番

# 支那新內閣の顔觸 四名だけは留任した

【北京十二日發電】孫寶琦と曹總統と會見の結果閣員の銓衡一瀉千里に決定左の如く總統令を以て發表された其の顔觸は

國務總理 孫寶琦
外交總長（留任） 顧維鈞
內務總長 程克
交通總長（留任） 吳毓麟
陸軍總長 陸錦
海軍總長（留任） 李鼎新
教育總長 范源濂
司法總長 王寵惠
農商總長 顏惠慶
財政總長（留任） 王克敏

右の內農商總長顏惠慶氏は司法總長より轉じたものである

## 內閣が成る迄

【北京十二日發電】內閣組織問題に關し總統府內部及現內閣の關係派は先づ閣員の選定を總統に報告せしめ然る後總理の任命を發表せんとするに對し孫寶琦氏は自分の正式任命を見ない限り組閣の必要を認めぬと主張し總統令の發表が遲延した次第であるが遂に十三日午後六時孫寶琦氏は招致されて總統府に入り閣員問題に關し曹總統と長時間に亘り商議した此の會見に於いて大總統から現在の閣員中の重なるものを留任せしめる事を承認せしめる事を懇請した結果今日の顔觸れを見るに至つたものである

## 孫總理抱負を語る

【北京十三日發電】新內閣總理孫寶琦氏曰く今政見を發表する事は出來ぬが余は國會の協贊を得て出馬したものである即ち民意を代表する政策の實行は支那の統一を招く淵源である財政には各國の援助を要すべきもの多し內政は閣員の意見に依りて進まねばならぬ和平統一も近きにあらうと

## 漢口事件について交渉

【北京十三日發電】漢口事件に關し日本公使館は湖北交涉使と交涉中であるが外交部は日本公使に公平なる態度を採らん事を希望し尙長沙事件は研究事件と同樣支那は共謀に應じ難しと答辯した

## 募債暴露と米紙の狼狽

【北京十三日發電】米國との無電契約の債務發行事件暴露するや米紙は俄に狼狽し最近之を否認し發行することになりたりと支那紙は傳へて居る

## 英國勞働爭議形勢

【倫敦十二日發電】激烈なる勞働爭議起らんとする虞れあり勞働黨首領マクドナルド氏が次期の首相となる事に付いて由々しい問題の種とならんとして居る

## 米三大汽船合同か

【華盛頓十二日發電】ロバート、ダラー汽船會社は太平洋郵船會社及アドミラル汽船會社所屬汽船をも支配すべく交渉中であつて合同的監理の下に合併する意嚮であると報ぜらる

## 分離政府承認抗議 獨逸から佛白兩國へ

【伯林十二日發電】巴里及ブラッセル兩市駐在獨逸外交代表は本國政府より佛、白兩國へ夫々左の通り交涉方をした

東ラインランド聯合國高級委員會はババリヤのパランチン領に樹立された所謂分離派の自治制なるものの法令を認め凡ゆる手段を用ひて獨逸共和國に對する此の反逆的運動の首領黨の組織する團體を以て敵方の政府を承認した報道は聯合國高級委員會の此の主旨に對して抗議すると共に即時英佛兩國に於いて此の狀態を緩和すべき手段を執られん事を望む

# 清浦內閣政綱 議會劈頭首相より聲明

【東京電報】政府の政綱政策については十四日各省の意見書を小橋內閣書記官長迄提出せられ本日の閣議に於て審議せられたるが各省より提出せられたる主なるものは左の如くである

一、[illegible]
二、財政行政の整理
三、普選案を通常議會に提出すること
四、火保問題の解決
五、義務教育の延長
六、交通機關の復興
七、外交問題の刷新
八、國民精神の振作

之等は來るべき通常議會休會明の劈頭に於て清浦首相より聲明する筈である

## 募債方針 まだきまらぬ

【東京電報】復興事業評議會では事業財源を公債に依る事になつて居るが之に關し大藏當局の意嚮に據ると英米の市場からは外債募集の際一臂の力を添へると云つて來て居るが幾億借り受けると數字を擧げては云つて來ない何れにしても外債募集は免れぬ處であるから森駐英財務官は倫敦に於ける募債能力の程度を調査し終つたから目下經育に於て募債に關する準備をして居る而し之れもほんの瀬踏みで何れ位募集出來るかは不明である尙ほ勝田藏相は募債計畫に付ては前藏相と多少異つた方針を執つて居る即ち國內の市場で有利に募集し得られざる場合英米市場に之を需めるが最善の策ではあるまいかとの口吻を漏して居る樣だが未だ公債政策に付ては直接聞いた事がないから募債に關する具體的方法は決つて居らない筈である云々

## 聯盟帝國代表 杉村氏任命さる

【東京電報】國際聯盟交通事門委員會同婦人兒童賣買問題調査諮問委員會國際衛生委員會の帝國代表を仰付けられた

## 原博士逝く

【京都電報】京都帝大文學部長原勝郎博士は宿痾で療養中十三日朝逝去した

## 地方長官會議 四月匆々開始か

【東京電報】清浦內閣成立と共に地方長官會議開催の筈なりしも通常議會も既に目睫の間に迫り居る今日之を行ふ事能はず四月匆々召集する方針なるが五月の總選擧開始までには多少の地方長官更迭を見るであらうと

# 不信任案は御慶事後上程 若し不同意なら議會停會

【東京電報】議會劈頭に於て假に政府不信任案が提出された場合政友會が反對の態度に出るとすれば問題は無いけれども之に反し純然現內閣倒壞を期するの措置に出るとすれば當然不信任案の上程も間も無くされる事となる譯であつて此の場合政府は如何なる態度に出るかと云ふ事が早くも問題とされてゐる右に付き某消息通の觀る處によれば政府は不信任案の上程に先立ち速かに同提案者たる各派に對し議を要求して御慶事終了後迄其の上程を延期す可き事を求めるであらうと思はれる而して之に對し若し各派が承諾しなかつた場合は止むを得ず一時議會を停會し御慶事を終り其後該案の上程を觀ること、し其結果は當然議會通過の事情にある以上政府は辭職か解散に出る外無く此場合多分解散に出るであらうと言ふ

# 隱忍自重か肝腎だ 西園寺公研究會に訓ふ

【東京電報】青木水野兩子語る 興津から十三日午後八時四十五分歸京した研究會の青木信光水野直兩子は語る

私共は今日午前十時から約二時間西園寺公と會談し先づ清浦內閣組織の經路を具さに報告したが公は之れに對し批評がましい事は申されなかつた政友會內部の潮流が怎う成り行くかに就ては觀つた意見は明白に此の研究會に對しては此の際極度の隱忍自重する事が最も大切であるとの教訓を蒙つたが其眞意は要するに今の處では公の目にも何物も映つてゐないけれども今この可否が出て來るのではないかとの想像は付けて居られた樣に思ふ故に研究會は其機會に臨機應變電光石火の態度に出ればよいので夫れ迄隱忍せよと申されたのではあるまいかと思ふ公が政友會を指導して時局を無事に通過せしめられんとするの意であるか又研究會及び政府をして何等かの對策に出でしめられんとするのであるか其の所は想像も及ばないのである政黨の各派聯繫の憲政擁護運動については曾て行はれたことがあり今度の運動も可成り勢が强い樣であるが實際は良く知らぬから判らぬと批評がましい事は避けてゐられた公と會見の[illegible]

# 研究得意となる 政友會は果して屈伏するか否か

【東京電報】西園寺公は昨今容態が思はしくないにも拘らず十三日研究會の青木、水野兩子を病床に引見し頻りに研究會の自重を勸說したそうして公は政友會に對し何等かの方法をもつて其內訌を鎭撫し公の推薦した清浦內閣との衝突を避けしめんとするらしい其結果として最近政友會の幹部を興津に招致して其趣旨を傳へる筈である然るに政友會にして屈從することも不可能な事ではあるとの觀測を漏らしたそうで研究會は俄に得意の色あり此二三日は公の意を體して自重すべきも政友會にして政府倒壞運動を續くるに於ては鐵槌を加へることの公の意嚮を得たと言つてゐる恐らく公の意中には後繼內閣に對する或る種の暗示を政友會に與へて時局を收拾せんとするものと解せられるが果して政友會の首腦部は屈伏するか興味ある問題である

# 滿蒙產業の助成費 滿鐵の富源開發と宣傳施設

【東京電報】滿蒙の開發は其產業の消長にありとの主眼から滿鐵では大正十二年度に於て滿蒙の產業振興に對し其事業の性質如何を問はず研究費を與へて助成するものを設け勸業を追加して目的の貫徹を期すると同時に滿蒙の富源に關し大に宣傳する事に決定し然して如何なる產業に如何なる程度の保護を爲す可きかは目下研究中であるが今後は從來の如く會社の株式を持つ樣な補助形式は全然之を改めて其事業に對して補助費を與へる方針に決定した模樣で大正十三年度豫算に計上した之が補助額は二百萬圓

## 滿洲救濟貸出

【東京電報】滿洲救濟資金の貸出は鮮銀、東拓何れも震災の爲めに一時中止してゐたが十二月から再び東拓の分は豫定の如く進捗したので[illegible]二十八日大藏省から[illegible]の融通を受ける必要はあるまいとの事である

## 東拓改善 會議續行意向

【東京電報】東拓改善問題を中心とする拓殖經濟會議は議會再開前に幹事會を開き本會議に附議する議題の要項を決定する豫定であつたが拓殖事務局長候補一氏が內閣更迭の餘波を被つて辭表を提出し其進退が定まらずに居るので幹事會[illegible]

## 野村私鐵重役 其他數名辭任

朝鮮私鐵道株式會社取締役野村龍太郎氏は客臘二十四日總會にて選任せられたる當日の日附を以て辭任を申し出たり其他數名の重役あり又局長大澤氏以下總督府推薦にて入選せられし人々の入社を見る筈となるべしと

## 事務引繼終了

朝鮮鐵道株式會社本店へ東京出張所よりの入電に依れば新社長野村龍太郎氏と[illegible]氏との事務引繼ぎは此程終了したと

# 朝鮮財政調査 第一回開會は十七日 具體的協議は四月以降となる

朝鮮財政調査會は專ら朝鮮の財源を調査し進んでは將來如何にして朝鮮の財政を擴張せしむるかと云ふ材料に資する爲め昨年四月頃總督府內に於て其の成立を見たものであるが、其後關東地方に大震災あり、續いて政變等の爲め、大正十二年度の豫算編成や大正十三年度の豫算準備等に追はれて、總督府部內としては多大なる事務の繁忙を來すと共になり、これが爲め設立と同時に開催する筈であつた此財政調查會も已むを得ず、延期せざる可からざる事となつて、次々と延期され遂に今日に及んで居る狀態であつたが漸く大正十三年度豫算の議會に提出するばかりとなり、茲に漸く事務の閑散を見る事となつたので此際を利用し、開催すべく目下總督に對し其期日を申請中であるが、それによると愈來る十七日第一回朝鮮財政調査會を開催する事である

而して同日は政務總監を始め各委員出席し財務局內に於て之を開催する筈であるが、場所は目下未定である。此會議の內容に付ては當局者の語る所によれば、先づ朝鮮財政の全體に亘りて調査を行ふものであるが、其第一步として、現在何等統一なき朝鮮の稅制に就て、之に一大刷新を行ふ事が最初の目的で、續いて漸次全財政の調査に及ぶとの事であるが、これには非常なる調査材料が必要であるから

財務局としては早くも昨年より各道に交渉し專ら其材料の蒐集に努めて居るのであるが再び此材料により各道に[illegible]

# 鮮米協會の成立は 此際鮮米の聲價を更に發揚し移出を旺盛ならしめん 三井總督府技師談（下）

鮮米の價格を維持し値に於て他に劣らぬ樣にするには是非ともこんな時期に於て最も販賣を擴張しなければならぬのであるが…斯の如く又は金融狀態の爲に投出をやつて價格の騰落の爲に價格を下落させる…

## 早く投出すと云ふ

事も又は金融狀態の爲に鮮米が暴落するやうなことがあり…

## 大體から言へば

內地に向つて非常に急いで吸收される時期が多いと思ふ…

## 得意の時代でない

## 殊に關東の如く

朝鮮米に對して鮮米の聲價を高める爲めに…

## 斯の如きは單に

[illegible]

## 鮮米協會相談役決定

委員長 政務總監 有吉忠一
委員 殖產局長 西村保吉
同 內務局長 大塚常三郎
同 財務局長 和田一郎
同 遞信局長 蒲原久四郎
同 鐵道部長 弓削幸太郎
同 總督府參事官 矢鍋永三郎
同 同監察官 田中卯三
同 同事務官 井上主計
同 同參事官 松村松盛
同 同事務官 井上清
同 同 大西一郎
（臨時）同 中村寅之助
（臨時）同 林繁藏
同 同 清水文之[illegible]
同 同 岩崎三郎
幹事 [illegible] 井上[illegible]
同 總督府事務官 富永文一
書記 總督府屬 成瀨[illegible]太
同 三宅[illegible]
同 菊田桃吉
同 木村寬藏
同 槇山朝雄

鮮米協會にては此程左の如く相談役を決定發表した
東拓理事 木村德兵衞
東京深川 梅原達太郎
齋藤龜三郎
大池忠助
[illegible]
松本[illegible]

## 辭令及出張命令

朝鮮產業技師に任ず 難波[illegible]
高等官八等を以て待遇せらる
京畿道產業技師に補す
休職總督府郡守 金秉泌
依願免本官
總督府醫院醫官兼京城醫學專門學校教授 千葉叔則
依願免本官兼官（以上十一日附）
京城法學專門學校長
福岡、京都、東京及仙臺へ出張を命ず 吾孫子勝
光州高等普通學校長 栗野傳之丞
長崎、廣島、東京、京都及富山へ出張を命ず（以上十二日附）

## 商議前評議員表彰

京城商業會議所前評議員に對する表彰は鮮銀總裁以下の四名の感謝狀六名と決定したが其氏名左の如くである
感謝狀 前副會頭 志岐信太郎
同 前常議員 進辰馬
同 同評議員 林田金次郎
同 同 藤富國太郎
同 前會頭 美濃部俊吉
同 同評議員 松崎時勉
同 同 二宮明次郎
同 同 芮宗錫
同 前特別評議員 宋秉畯
同 同 賀田直治

## 人事消息

▲菊池軍司令官 十三日夕大田より歸任
▲志賀總督府醫院長 十三日夕內地より歸城
▲木田建設氏（木田病院長） 內地旅行中處の十四日歸城
▲石崎額久氏（京鐵局庶務課長）十四日朝入城朝鮮ホテルへ
▲三田勝氏（泰天領事館附）同上
▲福士德平氏（釜山第二商業學校長）十四日朝入城不知火へ
▲大野謙一氏（江原道地方課長）十三日朝入城不知火へ
▲宮崎直一氏（平壤府尹）十四日朝入城京城ホテルへ
▲藤原吉久氏（商銀群山支店長）十三日朝入城京城ホテルへ
▲岡本文介氏（南江拓林鐵道重役）十四日朝入城平館樓へ

## 寸言

▲當面の問題は何と云つても議會再開の劈頭に於て爆しで內閣不信任の提案を見るかどうかにある而して該提案は全院一致的で通過する底のものであるかどうかにある▲刻下の大勢から判斷すると全院一致的のものでありそうでもある▲だが少し冷靜に考察をするならば清浦首相は普選提案を聲明したのである▲問題はこゝから複雜を加へることになるのであるのだ▲ところでこの普選案に就ては水野鈴木前田三相は無條件即時斷行には反對だと言ふ意見を表明してゐる▲三相の意見が既に然りとするならば政府提出の普選案は即時斷行のものでないと言ふことだけは先づ確かなところだらう▲此處に於てか問題は政友會と現政府との間題に讀解と云ふ奴が成立しそうになる▲すると下院一致的の內閣不信任案の提出は裏切られることゝなる次第である▲しかし今日の政友會では黨內の形勢がこの觸點を歩むべく餘りに歩調が亂れてゐる即ち政友會自身が今や重大な時機にある▲ことに依ると政友會の分裂を追り出しはすまいかどうか▲ソウなると問題は更に一層の混亂を加へる譯なのだ▲その內閣の性質の如何たるを問はず普選提案は大に可とするところではある▲しかしながらその普選案は即時斷行即ち來る五月の總選擧から施行するものであらねばならぬ▲これが現下の輿論の歸する。サテどうなることか。

## 氣象日報（十四日）

十四日朝高氣壓は支那北部に擴張し日本海には淺薄なる低氣壓あり全鮮一般晴天にして靜穩なるも京仁地方は曇天なり、十五日京城は概ね晴なるべし

## 天氣豫報（十五日）

晴 一時曇

十四日正午 最高 華氏 五度
十三日最低 華氏 零下二度 攝氏 零下一九度四 [illegible]

## 商業登記公告

合資會社設立
商號 群山三友合資會社
本店 全羅北道群山府大井洞八番地
目的 酒類ノ賣買
設立ノ年月日 大正拾參年壹月五日
社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
群山府大井洞八番地
金參千圓也 無限 圓次照吉
沃溝郡米面新豐里拾六番地
金參千圓也 無限 谷本長五郎
沃溝郡米面京場里參百六拾貳番地
金參千圓也 有限 古川兵之助
存立期間 設立ノ日ヨリ滿拾ケ年
右 大正拾參年壹月拾日登記
全州地方法院群山支廳

## 商業登記公告

群山興業株式會社（變更）
監査役大倉米吉今村一次郎ハ任期滿了ノ處大正拾貳年拾貳月貳拾參日株主總會ニ於テ再選重任シタリ
右 大正拾參年壹月拾壹日登記
全州地方法院群山支廳

## 商業登記公告

商號 昌和堂
營業ノ種類 印刷、製本
營業所 鐵原郡鐵原面中里壹百貳拾五番地
使用者ノ氏名住所 鐵原郡鐵原面中里七拾參番地 李培根
右 大正拾參年壹月拾日登記
京城地方法院鐵原支廳

## 商業登記公告

株式會社朝鮮殖產銀行（變更）大正拾貳年拾貳月貳拾七日全羅北道益山郡益山面裡里七四參番地ノ支店ヲ同道同郡同面同里六貳六番地ニ移轉シタリ
右 大正拾貳年拾貳月貳拾九日登記
京城地方法院春川支廳

## 商業登記公告

株式會社朝鮮殖產銀行變更大正拾貳年拾貳月拾參日平安北道新義州府本町貳番地ノ支店ヲ左ノ所ニ移轉セリ
平安北道新義州府常盤町八丁目拾六番地
大正拾貳年拾貳月貳拾七日全羅北道益山郡益山面裡里七百四拾參番地ノ支店ヲ左ノ所ニ移轉セリ
全羅北道益山郡益山面裡里六百貳拾六番地ノ參
右 大正拾貳年貳月貳拾八日登記
全州地方法院金堤出張所

## 商業登記公告

小野田セメント製造株式會社支店（變更）大正十二年十二月二十四日新株ニ對スル第四回株金拂込ミニ因リ各新株ニ付拂込ミタル株金額ヲ金四拾七圓五拾錢ト變更ス
右 大正十三年一月四日登記
平壤地方法院江東出張所

## 商業登記公告

株式會社朝鮮殖產銀行（變更）大正拾貳年拾貳月貳拾七日全羅北道益山郡益山面裡里七百四拾參番地ノ支店ヲ全羅北道益山郡益山面裡里六百貳拾六番地ノ參ニ移轉セリ
右 大正拾參年壹月四日登記
全州地方法院南原支廳

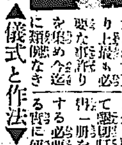
## 商業登記公告

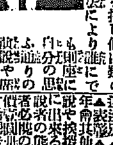
支配人山根淸一登記事項中主人死亡ニ付大正十二年拾月二十三日家督相續ニ依リ主人ノ氏名住所左ノ如ク變更シタリ
京畿道振威郡靑北面[illegible]里五二八番地 野坂寬治
右 大正十三年一月七日登記
京城地方法院平澤出張所

## 商業登記公告

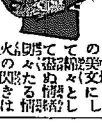
一、朝鮮商工株式會社（變更）會社ヲ代表スヘキ取締役川添種一郎取締役中村精七郎監査役岩永敬信ハ大正拾貳年拾壹月參拾日再選就任ス
一、合資會社平壤機（解散）總社員ノ決議ニ因リ大正拾貳年拾貳月貳拾五日解散ス
一、大日本製糖株式會社（變更）監査役星野錫、同指田義雄、同岡村左右松ハ大正拾貳年拾貳月拾五日再選就任ス
右 大正拾貳年拾貳月參拾日各登記
平壤地方法院


## 內科、小兒科 高木醫院
仁川仲町 電話七一九番

(◎に一冊あれば何でも分る)
百科辭典 日用文庫
▼全廿卷合本の大著！

▼世間の挨拶▲儀式と作法▼出產の儀式と心得
▼日常法律顧問▼婚禮の儀式と心得▼契約書の書方
▼日常の手紙▼願書と屆書▼葬式の儀式と心得
▼迷信と三世相▼茶道と活花の心得▼和洋食の喰方
▼應急手當法▼和洋服の着方▼祝辭と演說
▼秘法秘傳集▲兵役の心得▼納稅の心得
▼新語字引▼上下壹千餘項目に達す。
◇定價貳圓五拾錢 特價金貳圓 ◇希望者は東京市牛込 有教社
[illegible] 四六判七百頁の大冊 金廿錢 送料

▲どんな演說や挨拶でも即座に出來る
宴會 集會 即席演說挨拶集

▲雄辯の秘訣
東京市青山六丁目四八 振替東京二七四七三番 有教社

寫眞術通信教授
▲娛樂の最上營業又は就職の近道として最も收益多き絕好の技術で實地的通信教授法により僅少の費用にて僅か一ケ月間に卒業せしむ ▲東京市青山六 東京寫眞術傳習會

男女 美文手紙集
●應用自由自在
●艶麗の美文

特價 有教社

大島紬見本進呈 岩松屋

超デーゼル 小型發動機
[illegible]

特撰 根炭 御禮賣出
期間 自一月十五日 至一月二十五日 十日間
價格壹俵に付壹圓廿三錢配達無料數量壹千俵期間中と雖も壹千俵に達したる時は中止します
正味五貫入にして石、紛炭、半燒物絕對にありません
舊年中は格別の御厚情絕大の御引立に預りまして弊部の目的たる社會奉仕方面にも相當の成績を擧げ得ました事を深く御禮申上げます付きましては多期間に於て御家庭に必需品たる木炭の御賣切れとならぬ內に最しも御用命を願ひます
合資會社 京城日報社代理部


首相代議士招待 京管業招待 青木子は語る 暴れ馬 醉つて人の家に這入

# 御調度の簞笥長持
## 南部産の木目正しい桐の白木
## 見るからに清淨を感ずる

東宮殿下御慶事に於ける良子女王殿下の御調度品の數々の中に輝く簞笥と長持、之は桐の白木で材は悉く南部産の木目も正しく見事なもので三年前から乾らして置いたものである、簞笥は十竿、長持八竿で簞笥は引出し紫が四つ宛の重ね物の五竿と三つ二つの重ね物の五竿、何れも高さ三尺八寸で手其他の金具はすべて銀である長持は大……にて御係員を差らせられし東宮御所に參内して恭しく獻納する筈である(東京電報)

## 名譽の運轉手
### 三技手選ばる

東宮殿下御成婚當日の二十六日の御召自動車運轉手の重任を承はる名譽の運轉手は人格技術經驗共に優れた宮内省八十餘名の自動車技手中より一名宛選ばれる事となつたが愈々擇手は現自動車課長佐佐木氏同課技手佐藤三郎、木村某氏の三氏に決定した加藤技手は二十六日朝赤坂離宮より宮中にて東宮殿下の御料を申し上げ内藤技手は澁谷の久邇宮邸より宮中迄良子女王殿下の御料を申上げ佐藤技手は宮中賢所……

## 皇后陛下
### 御慶事にも
### 御還啓なし

沼津御用邸に御避寒中なる皇后陛下には來る十六日の御誕辰に……め十九日の御歌會始め及び二十六日の東宮御慶事にも御還啓あらせられずと承はる(東京電報)

## 鳳凰鳥
### 御成婚記念に
### 育たぬので大弱

皇太子殿下の御成婚を奉祝する爲市立大阪天王寺動物園では御成婚記念に鳳凰を入園させやうと考へて居るが此の鳥は非常に育ち難く昨年もボルネオ島から三十羽を神戸港に揚がつたが一羽も殘らず死んで終つた有樣で記念の爲め入園早々死ぬ樣では却て縁起が惡いので何とか甘く育て上げる工夫があるまいかと頭りに頭を惱まして居る(大阪電報)

(前續)……申し上げる事となる(東京電報)

# 御結婚當日に
## 京城でも數組の結婚式

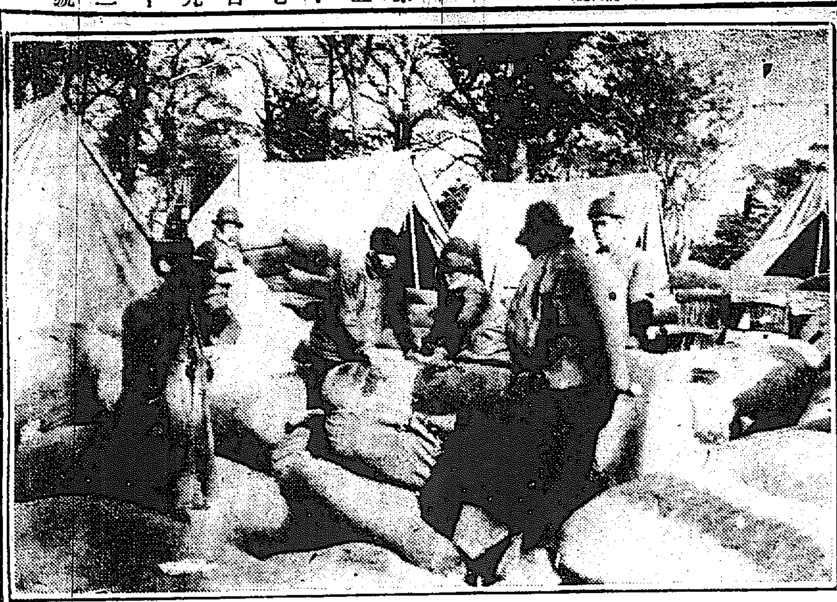
來る二十六日は我が東宮殿下が久邇宮良子女王殿下と御成婚の大典を擧げさせらるゝ佳き日である府内にも良子女王殿下と生年月日を同じくした未婚の人々が隨分あるが良子女王殿下御成婚當日を期し結婚式を擧げ、その御榮に浴からんとする向きが尠くない、京城神社にも當日結婚式の申込みが既に三組あり東大門外教會……山牧師でも當日結婚式をする人達が二組ある、貞洞第一高女では卒業生中良子女王殿下の御誕生日である三十六年三月六日に誕生した人は一名もないが四日及び六日及び同月に出生した人の人が各一名、同月に出生した人が二十一名ある、學校でも此の……古の大典を記念すべく目下其の研究中であるが同校卒業生中にもこの日を選んで結婚する向きが尠くない、技藝女學校、第二高女等にも恐らくこの佳き日の來るのを待ち詫びてゐる佳人が尠くないと

## 京城神社
## 奉祝祭
### 二十六日執行

京城神社では來る二十六日は東宮殿下御成婚の大典を行はせらるゝにつき之が奉祝祭を執行する筈であるが京城府でも當日を奉祝する爲め何等かの催しをする筈なので金光宮司は府廳に往府尹を訪問し……

## 新聞協會の
### 御盛典獻上品

新聞協會にては今回東宮殿下御慶典の最高尚なる紙製の壁に芽出度き松竹の模様を畫き夫れに東京を始め全國二百數十社の新聞題字を金泥の浮彫にした物に來る……賀表を添へ協會代表者より赤坂離宮……尺の大額で縦に二尺二寸の菊花紋しの装飾の御紋が浮き金具は銀の額で見るからに清々しく瀟洒さを感じさせる、又額は長さ三尺の大額がつき材は紫檀で金銀其で宮家からの御書架が成る可く簡素に華美にとの御命であつたので之を謹製した東京四谷區塵町東宮御用商加賀屋では殊に御心を籠して造つたが職人の方は一寸は念に念を入れて造つた關係自慢の物である



佛國寄贈の天幕病院

佛國記者協會から京城東大門外に寄贈されたテント病院は十日到着し十日早速フォルム指大使館の芝赤坂の有馬邸跡に設營を始めた

## 御成婚獻上品
### 更に採納方申請

東宮殿下御慶事奉祝のため朝鮮よりの獻上品御採納相成つた分は既報したが尚目下東宮大夫宛採納方申請中のものに左記二品がある

雪帖 一折 京城府黄金町 森茂
花瓶 二枚 京城府國民協會長 金明濬

て諸般の打合せを爲したが多分儀式は京城神社に於て舉行し奉祝會は京城府で行ふことになるであらうと

# 良子女王の深き思召
## ピアノは日本製の物を御撰び

良子女王殿下の御調度品中ピアノは特に女王から國産奨勵の意味で日本製の物にせよとの深き思召に依り特に山葉樂器店に命じて製作させたものであると承はる(東京電報)

## 梅蘭芳
### 渡日見合せ

【上海十三日發電】近く渡日を傳へられてゐる北京の名優梅蘭芳は目下上海にあるが往訪の記者に「渡日を愛めに與れる方の御厚意は感謝しますが其時期でないから渡日は當分見合せます」と語つた

## 三上博士の
# 御前講演
### 明治六年の外交問題に就て

攝政宮殿下には十四日午前十時から文學博士三上參次氏を赤坂離宮に召されて『明治六年の外交問題に就て』と題する御講話を聽召された之は今年の最初で御前講演の題目は西郷隆盛が大久保と相容れず……

## 一等卒の窃盗
### 滿期兵の衣類を

龍山野砲兵第二十六聯隊第七中隊滿期兵一等卒兒玉久見(二三)は窃盜前科、逃亡等の前科者だが昨年末同隊の滿期兵が除隊準備に國許から衣類一揃へを送つて來たのを隙を窺ひ一纏めにして倉庫に入れてあるのを窃取して大島町飲食店一の谷に預けて居た事が知れ八日龍山憲兵隊が檢擧して取調中である

## 鍾路署寒稽古

鍾路署では十四日より同署道場で署員の柔道寒稽古を開始したが期間は三週間の豫定であると

## 一問著
### 選手銓衡に

中央大學競走部では競技會參加選手の差別撤廢を期して十三日午後相談會を開いたが同部の大成選手は九郎と呼ばれる騎兵學校の遊佐幸平少佐が巴里のオリンピックに參加することが問題となり少佐は純然たる職業者であつて現在規則に違犯するものであるとの議論が多かつた體育協會を中心とする選手の參加資格問題は國大會派遣代表選手の銓衡に當つて當然一問題を惹起す模樣である(東京電報)

……日……も府内に潜入……事か……警戒中を……逮捕された者であると

## 英國皇帝
# 勅語を賜ふ
### 沈沒潜水艦に對して

【倫敦十一日發電】波蘭沖で沈沒した潜水艦エル二十四號の乘組員三十名の生命は到底救助の見込がなさそうであるが此の慘事に對し英國皇帝陛下には十二日海軍省に勅語を賜はつて今回のエル二十四號遭難に對する哀悼と悲痛の情を披瀝し特に勇敢なる將卒を失つた事實に鑑し哀悼の意を述べ海軍省に對し陛下の衷心の同情を遭難者の遺族に傳へん事を求められた

## 五圓騙取して
### 懲役六ケ月

稍鑛洞一一七尹千泰(三)が龍山二十五日西小門町支那人某から……ルヒネを密賣してゐるを知り之を脅迫して三圓を騙取し翌日又其手で大和通り藥局から一圓五十錢を詐取した事件は十四日京城地方法院白判事から懲役六ケ月を言渡された

## 醉漢五名
### 妓生の家に亂入

十三日午後九時頃府内鐘路洞一四番地自動車運轉手姜某外四五名は酒に醉拂ふて仁寺洞九〇番地に居住する妓生林某方に暴込み病臥中の趙春成(二)と崔某(二)の二名を引摑えて暴行を働き身體數箇所に負傷させ鍾路署に引致されたが殘る五名は何處へか所在を晦ました

## 底拔騷ぎの最中に
# 御眞影燒失
### 千葉縣下小學校の火事

千葉縣長生郡豐鄉小學校では十二日學校を空にして底拔騷ぎの最中午後七時小使室より發火し學校は御眞影と共に燒失した教育界の問題となる模樣である(東京電報)

## 長谷川元帥絶望
### 嗜眠愈深く衰弱甚し

長谷川元帥の容體は十三日午後九時佐藤軍醫總監の診察に依れば嗜眠愈々深く脈搏一〇八呼吸深く大に降光縮小し衰弱益々甚だしく全く絶望の有樣である(東京電報)

## ゴッタ返しの
# 裁判所
### 司法官の異動で

既報の通り司法官の移動があつたので十四日は京城地方法院の應接室はゴタ〳〵してゐる、地方から高等法院入の判事は法律書類を机上に積んで整理をするとその後任に渡邊判事の引越があり、根本さんが渡邊判事の後に移轉すると云ふ工合で何となくソワ〳〵してゐたが、この中に例の吉田部長の鋭々たる大きな目玉が光つてゐる

## 學動不審で

府内黄金町三の二六番地中尾總一方滯在の尚山縣人鎌田静雄(二)は十三日學動不審の廉に依り本町署に檢擧取調べた處封筒數十枚に現金數百圓を入れ自宅に隱匿する筈と申し立てたが曖昧な爲め引續き取調べ中

# 義烈團の一味か
## 本町署に檢擧された怪鮮人

本町署高等係では十二日早朝より極秘の裡に活動を開始し擬八方に飛び何となく緊張味を見せて居たが某所に潜伏中の怪鮮人一名を逮捕し鈴木高等主任係で嚴重に取調べを續けて居る模樣である處に依ると右は國境道居昌郡生れ姜某(三〇)と云ふ義烈團の片割れらしく數……

## 紙幣僞造犯人
### 檢事局へ押送

既報!本町署に檢擧取調中の支那紙幣僞造犯人たる府内觀水洞一〇五番地金德明(二)楊某(二)高某(二四)永某(三)姜某(三)の五名は證據品多數と共に十四日檢事局へ送られた

## 行詰つた
# 塵捨場
### どう處分するか

光熙門外の塵捨場は既に行き詰つて居るので來年度に於ては何とか處置せねばならぬ立場になつて居るが現場を何とか改めるか他に移轉するか何れにしても來年度の豫算に關係があるので十四日午前府尹及地方課の爲め谷府尹、淺利課長及加藤衞生係長等は同地に出張した

## 御慶事當日
# 囚人も休業

攝政宮殿下御慶事當日は刑務所に居る全國四萬數千人の囚人達も作業を休み同慶の一人として賀く御祝申上げる事と決定した(東京電報)

## 府廳に
# 診療所
### 職員や家族の爲

京城府衞生試驗室は從來水道町の水道課の一部にあつたが漸々不便……

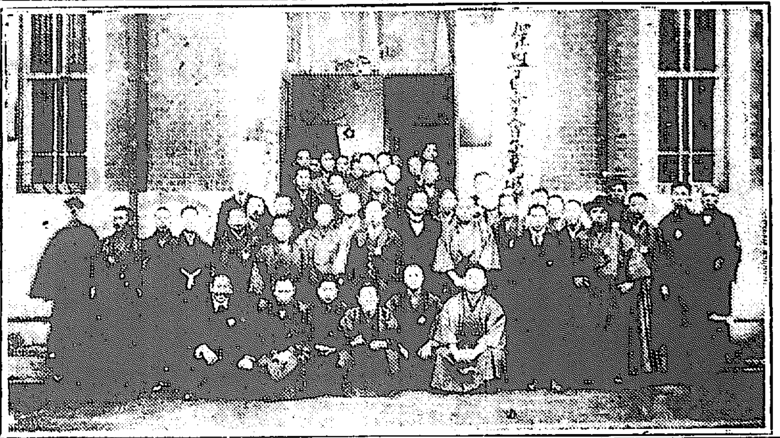
## 櫻井町青年會

『努力による理想の青年會』を標榜して今回組織された櫻井町一丁目青年會は十三日午後一時から永樂町金融組合樓上で發會式を擧行し國本會長の挨拶や中江理事の報告や木村四丁目青年會長の祝辭などがあり折詰の饗應があつて四時散會した

……の點もあり且擴てから府營職員慶々實現すると……家族の診療所をも設置する計畫があつたが此の程漸く實現することになつたので府廳内民籍係の事務室跡に約十年ばかりの一室を設けて其處に移轉することになり從來の通り水道及一般衞生試驗を爲す傍ら職員並に家族の診療を爲す由で之が實現は四月初旬であらうと職員診療室の係は加藤醫學士、下田技師及藥劑士二名であると

## 嬰兒の死體
### 橋の下に轉がる

十三日午後五時頃府内西四軒町一丁目櫻川橋附近に嬰兒の屍體が遺棄してあるのを通行人が發見し西大門署へ屆出た檢視した結果流産したものを人知れず橋下に棄てたものらしく死後一週後を經過した男女であつたと



# トランク詰の生首
## 交換手が噂を蒔いた
### 揶揄が飛んだ人騷がせ

大邱驛前某大旅館に去る四日婦人風の美人が投宿し所持のトランクの中に醜い顔の男の首が入つてゐたと云ふ噂が傳はつてゐるが此の噂を流して警察部を訪ふとそんな事件があれば手配が來る筈だが……」と某警部は首を傾けて不審がつてゐる、で電話で問合せて見ると大邱の某官憲の事務員が電話交換手を揶揄かつたのが噂の原因となつて、擴がつたものだとの事である

## 電車と衝突

府内櫻井町一の二三番地金洪大(二)は十三日午前十一時半頃南大門通り四の七六番地の電車軌道を横切りる途中走り來た東大門行きの七六號電車と衝突し兩腕を擦過傷に下腹部に打撲傷を負ふた

# 陸軍火藥庫爆發
## 死傷者多數ある見込

十四日午前十一時四十分東京府下赤羽陸軍火藥庫爆發し死傷者多數ある見込(東京發至急電報)

# 朝鮮で最初の
# スケート記録
## 氷上選手權大會の決勝

體育協會主催の第一回氷上選手權大會は既記の如く十三日盛會裡にケート場に於て盛大に擧行されたが、その價値から見れば、正式のものとしてはこれが最初のもので(あ)つた爲め未だ競技上選手の研究不足な點も多く記録も稍弱なものであるが、最近朝鮮に於けるスケート熱向上の傾向は此の大會をして充分の意義を持たしめたと評され……

記録は左記の如くであつて……六名の選手を詮衡して派遣する由……
てゐる、因に此の大會の記錄は奠禮の最初のものと成つたわけであるし又來る二十七日安東に於て開催される滿鮮スケート大會には五

△百米決勝
1、姜泰三(平壤)二二秒
2、小西頼人(龍中)二三秒
3、金源泰(京城)
4、金萬德(培材)
△四百米決勝
1、姜泰三(平壤)五五秒五分ノ二
2、金萬德(培材)五七秒五分ノ一
3、李徹浩(養正)
△四百米背進決勝
1、小西頼人(龍中)一分三〇秒
2、朴鳳朝(京城)一分四〇秒五分
3、金仁培(京城)
△八百米決勝
1、金寶玉(平壤)二分一秒五分ノ
2、李福男(養正)二分九秒
3、鈴木三枝(京師)
4、金海洪(一高)
△千五百米決勝
1、高義善(京城)四分一〇秒
2、朴斗昊(法專)四分一〇秒五分
3、金洛驥(培材)
4、閔潭(歐鐵)
△五千米決勝
1、金相奎(京城)一四分二〇秒
2、朴維敦(光成)一四分二三秒
3、金寶玉(平壤)
4、李福男(養正)
千六百米リレー決勝
1、平壤三分五〇秒五分ノ四
2、培材四分七秒五分ノ一
△小學校百米
1、加來進(仁川)一七秒
2、金子四郎(西大門)二〇秒
3、尹源善
普通學校百米
1、柳錫春
小學校四百米
1、加來進(仁川)一、三
2、金子四郎(西大門)一、三二
普通學校四百米
1、宋陽成 一、一四
2、李洪浩 一、一五

# 東京大相撲
## 三日目勝負

【東京大相撲三日目勝負左の如し(名古屋電報)】
幕内
綾錦(上手投)一ケ濱
鶴ケ嶽(押倒し)陸奥山
若太刀(押切り)白岩
外ケ濱(押切り)阿蘇ケ嶽
山錦(寄倒し)琴ケ浦
矢筈山(寄倒し)福柳
常陸岩(寄倒し)清瀬川
三杉磯(寄倒し)響ケ濱
阿久津川(押切り)大の里
栃木山(ひねり)大蛇山
中入
老風(釣出し)瀧水川
若常陸(うちやり)藤の川
綾鬼(休み)鞍ケ嶽
朝響(たぐり)大門岩
伯山(つりだし)射水川
倚錦(肩すかし)能代潟
若山(押切り)鬼・風
常の花(寄倒し)小野川

# 八妻を誘拐

寶飛は十所を御用……仁川桃山町二三の三一番地金某(二)は數日前龍山漢城驛前古城旅館(三)方に赴き京城驛前に連れて行くと同人の妻林貞愛(二)を巧みに誘拐して府内光化門通り八九番地某方に宿泊し正洞の舞踊場を寄せて金錢を何處へか持ち飛ばさんとする處を鍾路署に十三日晩逮捕された鍾路署では金貞元を逮捕し目下取調べて居る


京城名物 文化まんぢう
京城本町二丁目 電話本三〇七七番 パイン商行


# 脫稅の車輛を
## 片つ端から檢擧する

自動車が九十四臺自轉車が二〇四臺荷車自動車が六臺荷車馬車がや四臺で此の外各官廳の無稅の車輛數もなかなかあるが營業税課……稅さるべ……ふ由である

## 新……

擧……人……郵便局……一ケ年以來……一般……三ケ月……十日千葉……

に當り軍隊在營中軍人は上官の命令は事の如何を問はず服從する云々が頭に嘆はれて當然を拒絶し今回正式に呼名しないが同人は……いてゐるが第三中隊長和谷大尉は罪を可く處分と云ふ樣な事はしないで本人を納得させ今少し……る事の間違つてる事を諭し度い

## 部課設立

東京芝區高輪南町三〇吉田平太郎氏並に京城府鍾路上尾之助氏外三十名發起の下に京城俱樂部……

# 眞夏同樣
## 臺北の溫度

近來臺北の溫度は……

## 掏摸の親分

……方面に發生した低氣壓の影響をうけてであると(臺北電報)
伊□(二)は大阪に於ける掏摸の親分として其筋でも常に注意を拂つて居るが十二日夜八時市内電車中で乘客の金側懷中時計と蟇口を掏り行されたが巡口を破つて逃走せんとしたのを更に取押へた處今度は巡査を蹴り飛ばして又もや逃げんとしたので多數を以て漸く押へて自動……


初春の御伺
新柄 格安 小紋モス賣出し
京城 三越呉服店



鐵砲は横濱の
金丸に限る
(定價表郵呈)
横濱市本町
合資會社 金丸銃砲店
(店主 西村謙)



京城本町 大阪屋號書店 振替京城二五七 電話本局二〇八



最新刊
有賀前政著 商業文要訣 一、五〇
若柳長清譯 きものの 一、八〇
鈴木とほる譯 愛のリオネル 一、三〇
高樂勝雄編 アルス寫眞日記 一、〇〇
内閣編 現行法令輯覽 一、〇〇
試者小路實篤著 人生と文藝 一、八六
醒延石編門著 さゝやき 一、〇〇



京城本町一丁目停留所前
中村眼鏡店
電話二一七番 振替京城三四六番



不動産賣却公告
京城府貞洞一番地ノ九
一、土地千八百二十二坪
右買取ス御希望者ハ當職ニ就キ御照會セラレタシ
大正十三年一月 李王職

新築落成
從前通り營業開始仕候間倍舊御引立の程願上候
大正十三年十二月 京城府本町
勉強旅館 朝陽館
館主 上野茂代



商業登記公告
一、東洋拓殖株式會社(變更)總裁石塚英藏ハ大正拾年拾貳月拾七日退任シ同年同月貳拾八日東京市牛込區矢來町八番地宮尾舜治總裁ニ就任ス
一、朝鮮飲料合資會社(變更)無限責任社員會田本町貳拾參番地……移轉ス……大正拾貳年五月拾日……右大正拾參年壹月拾貳日各登記
平壤地方法院



醫學博士 高橋順太郎氏發見
肺結核新藥
フアゴール
肺結核、肺尖加答兒、肺炎、肋膜炎等に對しファゴールは卓効を奏す。是れ普く醫學界の公認せらるゝ處なり。吉本、中濱、佐藤、澄川の各醫學博士實驗成績はよく之を立證せり
▽著名藥店にて發賣す。
▽實驗成績進呈
一手販賣元 東京市日本橋區本町 友田合資會社



東洋生命保險會社
共同火災保險會社
フンドワ火災保險會社
代理店
京城府本町四丁目
河野本店



京城若草町大通り
内科 小兒科 今村醫院
院長 今村豐八
入院隨意 電話一八三一番



特約店募集(定價表御一報次第送呈)
京都美術染物悉皆
京都市綾小路通堀川西入
電話下三〇九一番 振替大阪三八二三六番
山中藤吉商店



新築落成
信川溫泉
茶代廢止
今回二階建新築落成し、清爽なる溫泉は屋増加す。溫泉は効驗絶好透明にして而も沙里院より避寒地也。輕鐵の便にありよる自然の風光文化的娛樂機關の設備あり
【茶代廢止】
特等六圓、一等四圓、二等三圓、三等二圓半
經營者……平壤 料亭玉屋 櫻屋旅館
信川溫泉ホテル

……議會府尹で審議さるゝ各種の……歳計は一萬四千七百六十五圓である……が四千九百二十七圓……お實內容も多額を占めて居るのは……

## 取引所令發布は
### 稍々遲延乎
平井勸信專務談

西村殖產局長の歸城【談】なるものを見るに『取引所令は必要を認めつゝあるも適當な考慮を要すべき大切な問題なれば未だ發布の時機の遲せず』とある如くなるが右は恐らく殖產局長の東京に於ける折衝の結果內閣と共に時局多事の爲め諸般の研究未だ成らず今後充分考究の時日を要するとの西村局長の申告に對しての本省の答辯なりと見る可きもの之が機會に付いて總督府より取引所の許可を得たるに拘らず之が實行は容易に與へられず取引所の新設は當分保留と見る可き状勢なりとす而も現內閣の永續を期し難き結果或は次期內閣迄持越となるやも計られざるべし。

## 對米圓爲替
### 更に低落
【紐育十二日發電】對米日本圓爲替は百圓に付き四十四弗二分の一に低落し最低新記錄を示した

## 十二月中の京城物價
### 五分の騰貴

京城商業會議所調査に依る京城に於ける主要物價六十種に就きて十二月中の騰落状況を指數上より見るに前月に比較して騰貴したるもの二十二品種、低落したるもの米穀類の一部を始め燃料品の總計十二品種で保合のもの十九品種、取引なき爲め相場立たざるもの三品種を示した、而して當地に於ける物價指數は大正九年三月の最高記錄を百として算出するに當月中の總平均指數は六九、八を示し食料品に於て六八、〇燃料品に於て六三、二を示し之を前月に於ける平均指數に比較するに總平均に於て二、六の騰貴を示し食料品に於て一、〇燃料品に於て三、〇の各騰貴を示したる結果總平均指數に於て〇、五の騰貴を見た今其の主要品の相場比較を示せば

| 品名 | 十二月末値段 | 平均指數 | 騰落 |
|---|---|---|---|
| 玄米（石） | 三八、七五 | 五八、二 | 一 |
| 白米（同） | 三一、三一 | 五四、〇 | 一 |
| 大豆（同） | 一六、七四 | 五〇、八 | ＋ |
| 小麥（同） | 一六、〇〇 | 五六、一 | ＋ |
| 粟（同） | 一一、五〇 | 四六、二 | ＋ |
| 清酒（樽） | 六六、〇〇 | 六九、四 | × |
| 醬油（樽） | 一八、〇〇 | 七三、四 | × |
| 石油（罐） | 八、七〇 | 七五、〇 | × |
| 味噌 | 一四、〇〇 | 六〇、七 | × |
| 食鹽 | 一、九〇 | 一〇〇、〇 | ＋ |
| 砂糖 | 三〇、〇〇 | 七五、五 | ＋ |
| 麥粉（袋） | 三、六〇 | 五三、四 | ＋ |
| 牛肉（百斤） | 四二、〇〇 | 七二、四 | ＋ |
| 石炭（筑豐） | 一八、〇〇 | 六〇、〇 | × |
| 同（撫順） | 二〇、〇〇 | 七七、八 | 一 |
| 木炭 | 二、〇〇 | 七四、一 | 一 |
| 白木綿 | 一、一三 | 三七、九 | ＋ |
| 綿絲 | 三〇〇、〇〇 | 一〇二、三 | ＋ |
| 麻紗 | 七〇、〇〇 | 六五、一 | ＋ |

## 手形交換週報

一月七日より十二日に至る京城手形交換高は合計三萬一千八百十三枚金千三百二十一萬四千六百六十八圓で前週に比し一萬七千二百九十七枚千三萬五千二百九十三圓を增加して居るが種別交換高は次の通りである

| 種別 | 枚數 | 金額 |
|---|---|---|
| 小切手 | [illegible] | [illegible] |
| 爲替手形 | [illegible] | [illegible] |
| 約束手形 | [illegible] | [illegible] |
| 預金小切手 | [illegible] | [illegible] |
| 郵便爲替 | [illegible] | [illegible] |
| 貸券及利札 | [illegible] | [illegible] |
| 雜證票 | [illegible] | [illegible] |
| 合計 | 三一、八一三 | 一三、二一四、六六八 |

## 第一銀行總會

第一銀行にては來る二十六日午後二時より東京銀行集會所に於て第五十五回定時株主總會を催し左記案件を附議すべしと

一、大正十二年七月一日より同十二月三十一日に至る第五十五期決算報告承認の件
一、定期利益金處分案の件

## 商品市況

**味の素**（品拂底）調味品としての味の素の需用は一般に行き渡りその消化力も實に驚く程である從來當地方面の在庫品は殆んど東京物で仕切られた樣な觀があつたのであるが大震災の爲め川崎工場燒失し三月頃にならざれば操業を開始する事が出來ない樣な破目に陷つたために當地は云ふに及ばず內地方面の手持品も大部分出拂ひ一般の需用の十分ノ一にも副ふ事が出來ず燒石に水の觀があつたため一時は相當賣惜りに相場の奔騰を見た向もあつたが當然では

**福神漬**（先高見越）容器の昂騰と調味料醬油の强勢に押されて例年より一割位の高氣配であつたが正月に入りて更に一段の上放れを演出し行先尙は續騰の氣配である

**ワカメ**（保合）內地人側の小口需用著しく增加し荷動きも良い方である大部分內地よりの移入品で鳴門物最も愛玩せられ割合に買付の容易なると手持品の潤澤なるとにより保合裏に推移して居るが月下の唱値は十貫三十五圓見當

**干瓢**（强調）需用方面の買いだけ此種類の乾物中これ位相場の變動の甚しいものはなからう新年に入りて俄に奔騰し昨年より三割以上の高唱であるが先行尙は好調を辿るものと見られて居る現物としては內地物と品のみで宇都宮ものが一番品がよく地場五十七圓見當

**ダシ昆布**（堅調）四季を通じてさしたる需要の增減があるわけではないがお雜煮用だし昆布としての需用頓に增加したるに揚げて加へて品薄を入れ歲末より約一割近分位の上唱へである相場としては目下北海物一等品二十七圓二等品二十圓唱へ

**スルメ**（弃落）對州物北海物で仕切られて居る模樣なるが本年は近年にない豐漁であつた關係で珍しい程安唱である十貫相場松ミガキ上物二十九圓見當

**乾魚**（居据）近時內鮮人共に需用多く賣行良好を示して居る一時安物も殆分出た樣であるが今の處は當分居据の有樣である一番萬人好きで一般から喜ばれるのは丸干櫻干等で四十五圓から五十二圓見當

**椎茸**（保合）時季に踏み込んで居るため相當活況を呈して居る相場は昨年と大差ないが本年は濟州島物不作で更に本場宮崎方面の品カスレを報じ一段の安値は望まれず保合狀態に推移して居るが上物としては二十三圓摑みである

**寒天**（先安）端境季のため保合裡に越年したが漸く新物の走りも弗々であるに加へて內地方面の豐漁を入れ先行尙は一段の下押しは免れぬだらうと觀られて居る新物の相場三圓八十錢唱へ

**綿絲布**（好調）材料安にて三品亦五圓方の下押を示せしも市中品カスレと舊正控で返つて現物相場堅かりを持續し賣行良好なり

粗布三三一三百三圓九龍三百四圓大エ一二百九十五圓金剛山二百六十七圓金閣二百五十四圓煙管二百四十八圓白頭山二百四十圓長鼓二百五十七圓葉錢二百四十七圓

細布飛天（〇十三手）十四圓四十錢世界島十三圓三十錢

晒金巾進軍十四圓五十錢金鵄十三圓六十錢

綿綉扇面（十六手）三百十五圓雙女二百九十五圓

晒木綿竹一圓二十錢椿一圓二十五錢

## 關西財界管見
在大阪　鬼十生

◆震災地に對する供給機關で一時激甚の盛況を呈した大阪商品界の繁榮時代は短期に行はれた關東方面とは多く現金取引が行はれてゐるので大體に於て商人の餘裕が無いといふのは事實だが各種商品の全部が現金で取引されてゐる譯では無い、現金取引は非常に範圍に限られてゐる從つて金融梗塞のため惡影響も多くない、商人の無理は流用以上に買漁む者が尠いため金融状態は何れも小口少數と云つてよい。

◆ソレなら關西の商品界は金に手詰つてゐるかと云ふに餘裕があるやうで何處か物足らぬやうな點が見へる、何分金融業者は前途を悲觀して相變らず警戒の手を緩めない、商品に對する貸出を手控てゐるので地方ほどでは無いが都會地の金融も相當手詰まつてゐる、然し前記の通り實用品方面は或る程度迄現金取引が行はれてゐるので是等の商品を供給する問屋筋は比較的好影響を受けてゐるらしい、

◆金融業者及び實業家の前途觀を聞いて見ると樂觀悲觀交々と云つた風で一向纏まりが付かぬが大體に於て商品界の好況を一時的の現象と見てゐる向が多いやうだ、ツマリ震災地の需要が一渡り濟めば平時の狀態に立戻るものと見てゐるのだ、斯う云ふ見地から銀行業者も警戒すれば商人も買はるだけ買つた方が穩だと云ふホンの目先きだけの採算をせず、極めて着實に商賣を進めてゐる者が多い、尤も都會地は別として地方では金融が幾らか多少投げ物も現れたやうだが相場は比較的手堅い是れは商販上に無理をしなかつた結果である

◆前途は何うとか斯うとか云ふが何と云つても今回の震災で好影響を受けたのは關西である、例令一部分にしても現金取引が行はれ多年のストックは或る程度迄消化され終つた其鐵擴張末に於ける日銀大阪支店の貸出高は震災前の例月に比し著しい增加を來さなかつたのを見ても如何に市場資金の潤澤に依つて年末決濟に對する樂觀人氣を强からしめたかが分る前記の通り問屋筋は概して手堅い取引を行ひ少量でも現金取引を求めた向きが多く融資は稍不振であつたが決濟は圓滑であつた

◆越年後各銀行の資金回收が良好で日銀支店も連日貸出が減少してゐる、各銀行の手持潤澤となり遊金がドン／＼增加して行く形勢が見へる、この資金を何う云ふ風に消化して行くかと云ふ點は將來の推移と共に注目に値すると思ふ

## 株況（十四日）
### 尙浮動的商狀
#### 前場寄高引安　後場は不氣乘

一昨後場低落の跡を受けて昨日曉中の內氣配は八圓臺高見越しの氣先とて今朝九十六圓ドタの小高きを入れ前日の氣配を裏切つたが人氣は强く短期大新は九十八圓四十錢と一氣四圓十錢方の反騰を示し大阪より二圓四十錢方上鞘に寄付いたが跡大口賣物が注がれ六圓五十錢と漸落して打止め寄り付より一圓九十錢方安く一昨引値より二圓二十錢の昂騰を示した

仁取、安取は變らず仁淸は出來ず京取は大阪高に伴れて三十七圓ドタの高値に進みしも大引六圓五十錢と押し結局八十錢高長期は京取當限出來ず先九十錢高にて氣乘は薄きも底意は小堅く大體浮動的の商狀を示して大引した

後場は大阪大新九十六圓四十錢の引返しを入れしも人氣引立たず大新は高値七圓ドタと乘せしも買物續かず六圓三十錢と二十錢安に打止み京取は三十六圓二十錢と頭重く安取は十九圓ドタの小高き一本長期は京取當先共見送り不氣乘の裡に大引けた


### 京取株運命大觀

大正九年　射而不中　募到晚行　嵬手投魚　誰云指示
大正十年　沼魚出海　擇地移去　意氣洋々　壽福綿々
大正十一年　成功者去　薬背御雨　前功可惜　牛尾作雷
大正十二年　天崩池沼　寂寞江山　事々倒懸　何以出路
大正十三年　甘雨霏々　重力扶身　一枝梅花　營求乃昌
大正十四年　百人作之　寒谷回春　衣食豐足　治農治蠶
大正十五年　三陽同氣　披雲見月　萬物生光　點鐵成金

京城府長橋町六十番地
株式仲買人　金應龍
電光一四三八六番
市場專用電本一八八五番


## 京取頭重し

京取株は今朝大阪高に伴れて長短期共七圓臺を見せるに至つたが高値には賣物が絶えず六圓臺に戻つて仲値みの商狀を呈した事に角內地の復興氣分は絶へず京取にも刺戟を與へて居るのとで突込賣りを許さぬと共に賣りには更角人氣が付かず引續き底堅い保合を示して居るが見先としては吉見筋の堅ぎ物に三千餘の提供あり軟派は此上提供すべしとの說あり取組の點から見るも賣方五店に對しマバラ總買にて甚しき下長を示して居る其上唯一隠遁たる大新は鐘紡强の背景を失つて買方が引くとしても果して何れに因りて金融を付けることが出來るかと云ふ懸念があり何れの點から見るも目先としては京取高を期待し難い許りでなく却て一段安に辷り易いと見られて居り先高を見越され乍ら頭重い商狀を續けて居る

## 募債說利く
### 其程度如何

大新株は昨日曉中府內某所に外債成立說の入電があつたので氣配は存外に硬化し一般に高見越しを唱へられつゝあつた氣先とて今朝大阪人氣は先走りの九十八圓四十錢と大阪より二圓四十錢方大上鞘に始め大新九十六圓ドタの昂騰を入れて結局九十六圓五十錢と寄付より一圓九十錢安の前日より二圓二十錢高にて大引した田中筋の依然賣進めの一面早耳筋と稱さるゝ定期筋の敵化は此なからず市人の注視する所となり相場の騰落は勿論大阪次第であるが其日步關係に於て尙逆日步を續けるか否か懸念とされ從つて當市場としての買氣が尠なからず阻止される結果となりはしないかと見られて居るが大阪市場の形勢としても通常の場合ならば確かの相場であるが復興相場に依つて仕勝つて居る買方は頑强なる態度を執り目先に御座事を控へて居ることゝて賣り込んだ所は何時逆襲されるかも知れないので運勝運敗に苦勞した賣りんで賣る程のものはなく只過般の鐘新安を手掛りに弗々賣方針を執つて居るのみで双方共氣迷深く買らず賣はすに見送つて居る買氣の一巡した相場として居れ尙惡い所を見せる觸序と見られて居たのであるが今朝は例の外債成立說が利いて九十六圓臺の引返しを告げたが果して買氣がドーカ目先の相場と見られて居たが何所迄利くか又は特種材料から說が現れ次第であるが相場の步調からはまだ樂觀は早計のやうに見られて居た

## 大新逆日步

大新株は日曜明けには新田筋の實株準備に依り本日步に復せずやと見られて居たが今十四日前場現在の取組高四千十枚に對し不足四百五十枚で依然逆日步を續けた

## 外債成立說

十二日府內某所入電に依れば外債成立し東株大株は高氣配を呈し休日明の株高は之が爲で右は三月受領すべく金額は三億圓乃至三億五千萬圓にして二億五千萬圓の公債二億五千萬圓の債還引及び復興資金となすものなるべしと

## 日銀利下內定說

十三日東京某政黨筋より府內某所入電に依れば日銀は金融緩和の爲め近く金利引下げの內意に決定したる由

## 京取重役會

京取市場では十六日正午から重役會を開催し主として金融社の拘株所分案には協議すべしと

## 京取喰合內容

京取短期取組高四、〇〇〇代引一六一〇
▲賣り方、白井五九〇、洪在一二〇、吉見七〇〇、新田七〇〇、白梁二六〇外一店
▲買方金、趙四八〇、田中七八〇、成渚一〇〇、川崎九五〇、中村一七

## 現株中値出來値（十四日）

| 銘柄 | | 前場當限 | 前場先限 | 後場當限 | 後場先限 |
|---|---|---|---|---|---|
| 京取 | 寄 | … | 三七・一〇 | … | … |
| | 引 | … | 三六・九〇 | … | … |
| 仁取 | 寄 | … | … | … | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 新同 | 寄 | 三三・〇〇 | … | … | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 鮮銀 | 寄 | 七五・五〇 | … | 七五・五〇 | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 新同 | 寄 | 三〇・五〇 | … | 四五・〇〇 | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 殖銀 | 寄 | 四五・〇〇 | … | … | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 新同 | 寄 | 二一・〇〇 | … | … | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 實銀 | 寄 | 一〇・八〇 | … | … | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 商銀 | 寄 | 四四・五〇 | … | … | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 新同 | 寄 | … | … | … | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 漢銀 | 寄 | … | … | … | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 新同 | 寄 | … | … | … | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 韓銀 | 寄 | … | … | … | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 東拓 | 寄 | 四六・五〇 | … | … | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 新同 | 寄 | 三三・〇〇 | … | … | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 鮮土 | 寄 | … | … | … | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 朝紡 | 寄 | … | … | … | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 滿毛 | 寄 | … | … | … | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 京電 | 寄 | 五五・〇〇 | … | … | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 新同 | 寄 | 四〇・〇〇 | … | … | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 電興 | 寄 | 二〇・〇〇 | … | … | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 釜產 | 寄 | 一九・五〇 | … | … | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 朝郵 | 寄 | 三一・〇〇 | … | … | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 圖們 | 寄 | … | … | … | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 京南 | 寄 | … | … | … | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 金剛 | 寄 | 三三・八〇 | … | … | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 滿鐵 | 寄 | 一〇五・〇〇 | … | … | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 新同 | 寄 | 三三・五〇 | … | … | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 東亞 | 寄 | … | … | … | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 新同 | 寄 | 二一・七〇 | … | … | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 物信 | 寄 | … | … | … | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 信朝 | 寄 | … | … | … | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 證信 | 寄 | … | … | … | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 滿取 | 寄 | … | … | … | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 奉信 | 寄 | … | … | … | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 安取 | 寄 | … | … | … | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 大新 | 寄 | … | … | … | … |
| | 引 | … | … | … | … |

## 短期取引

| 銘柄 | | 寄付 | 大引 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|---|---|---|
| 京取 | 前 | 三七・一〇 | 三六・五〇 | 三七・〇〇 | 三六・一〇 |
| | 後 | 三六・五〇 | 三六・二〇 | … | … |
| 仁取 | 前 | 三三・〇〇 | … | … | … |
| | 後 | … | … | … | … |
| 同新 | 前 | … | … | … | … |
| | 後 | … | … | … | … |
| 朝紡 | 前 | … | … | … | … |
| | 後 | … | … | … | … |
| 拓新 | 前 | … | … | … | … |
| | 後 | … | … | … | … |
| 滿蒙 | 前 | … | … | … | … |
| | 後 | … | … | … | … |
| 安取 | 前 | 一八・六〇 | … | … | … |
| | 後 | 一九・〇〇 | … | … | … |
| 大新 | 前 | 九六・八〇 | 九六・五〇 | 九七・八〇 | 九六・四〇 |
| | 後 | 九六・五〇 | 九六・三〇 | 九七・〇〇 | 九六・二〇 |

## 大阪長期取引

| 銘柄 | 十四日前場寄付 | 十四日前場大引 | 十四日後場寄付 | 十四日後場大引 |
|---|---|---|---|---|
| 大株 | 一一一・六〇 | 一一一・五〇 | 一一一・七〇 | 一一一・四〇 |
| 同新 | 九八・三〇 | 九八・四〇 | 九八・三〇 | 九七・九〇 |
| 鐘紡 | … | … | … | … |
| 同新 | 四三・五〇 | … | … | … |
| 商船 | 三一・〇〇 | 三一・四〇 | … | … |
| 同新 | 三一・〇〇 | 三一・〇〇 | … | … |
| 東紡 | 三一・八〇 | 三一・六〇 | … | … |
| 日糖 | … | … | … | … |

## 大阪短期取引

| 銘柄 | 十四日前場寄付 | 十四日前場大引 | 十四日後場寄付 | 十四日後場大引 |
|---|---|---|---|---|
| 大新 | 九六・〇〇 | 九五・八〇 | 九六・五〇 | 九七・六〇 |
| 天取 | 二九八・三〇 | 二九七・七〇 | 二九七・六〇 | 二九四・〇〇 |

## 安東株式

| | 十三日後場寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 安取（先） | … | 一八・九〇 |

| | 十四日前場寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 安取（先） | 一九・五〇 | 一九・七〇 |

## 鎭平銀

| | 後場寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 〇十三日 當限 | 一・二五七 | 一・三七一 |
| 先限 | … | … |

| | 前場寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 〇十四日 限 | 一・三六五 | 一・三七九 |


京城現物市場仲買人
京城黃金町二丁目一九九番地
市川株式店
電話長三〇九四番　長二〇六五番


### 出來高

京取當限組高二、三七〇提供一六〇
▲京取當取組高二〇、四三〇〇、市川六二〇外四店
▲同先一、一八〇提供八四〇

### 算定

京取三十六、仁取百〇三圓、安取十九圓、大新九十六圓

### 日步

京取十七錢、仁取四十錢、七新十五錢、朝紡五錢、拓新十錢、滿取廿十錢、安取十錢、大新逆七十錢

### 出來高

▲長期三百七十枚果計二萬八千五百九十二枚▲短期九萬四千二百二十枚

## 米況（十四日）
### 仁川期米
#### 前場堅かり

休日前阪地の不變に三十二圓〇五錢と氣緩みに打止めしが今朝大阪寄氣配ホゲの三十八圓四十九錢と四十八丁高に當三十二圓二十錢中出來ず先三十二圓三十錢と二十五丁高に寄付きて引

▲第二節　當出來ず中一圓丁度より十錢と締り先三十五錢に始め四十一錢と締りしも戻りは採算筋の賣物に中一圓丁度より先三十七錢と押し八錢と引

▲第三節　當二十錢と始めしも大阪跡四十錢の移りに中三十圓九十錢先三十五錢より一錢と弛みたるも押目は小口の買に九錢と跳返して引

▲第四節　當出來ず中一圓丁度先三十五錢より阪地のシッカリに四十一錢と買氣を顯はせしも戻りは地場二流筋の賣物に三十五錢と引

▲第五節　當二十錢中〇一錢より五錢先四十錢に始め⑧の買ひに九錢と締りしも㋲壓太の賣りに一錢と押して引

▲第六節　當出來ず中十錢先四十二錢より㋮の買物に六錢と締り引

▲第七節　當二十圓二十錢中一圓〇五錢先三圓四十五錢と㋮の押目買に手堅く引

### 買方愈强硬

客臘より强氣一貫で押通して來た㋮を中心とせる鮮人筋買方一派は現在の中限に三萬餘石を買据りたる儘越年して新甫三限の買進み傾迄强硬の態度を固執して居るのみか同手筋は一時中限の賣玉を手仕舞ひ先限に乘替へんかの形勢ありしが今は依然中限に買進みたる一面先限には一段腰入れ深く乘り出して其の建玉四萬石を超過し中先合はして約七萬石といふ巨石に上つて來たが之れに對する賣方は㋕㋟丸米等を根據とせる手口が主もで同筋の手筋は實米を擁せる向と地場主力筋は元より不明であるが取組の大なる丈けに一波瀾は免れなからうと大なる期待を抱かれて居る

### 採算を重視す

阪地との鞘關係から云ふと六百丁內外で別に買方が無理は相場を買進んで居ると云ふ譯でもないが然し正米の事情から云ふと現在の出來米は九キ丸等三十一圓五六十錢の物を買ふて先限の三十一二圓處に賣渡しとなるのみか昨今阪地の賣方主力たる山田の買付値段大阪神著の三十一圓八九十錢處の鮮米を阪地の先物三十八圓押へに賣繋ぐ時は假に格落三百五十丁水揚賃や金利倉敷受渡費用を一圓七十錢と見て七八十丁は儲かる事になる處として格落ちは由例で相殺されるとなれば金利倉敷や受渡費用を一圓と見て五六十丁は樂に儲かる事となるので今日迄強かつた仕手が採算重視の傾向を生じて來た事も確かに注意すべき事で今後高上鞘は三四箇月の中に出て了ふ譯であるから正米上の十四圓臺に低迷して居る相場に急に十二圓摑みに低迷して居る相場にはこの採算は無視するわけに行かない殊に人氣の旺盛なるに乘じて餘り買秘以上の大玉鞘を買ふ事は策の得たものでなく必ず鞘答め來ると樂觀して居る福氣もある

### 米界餘聞

百丁以上の大上鞘を買はれて而かも三十三圓の關門を突破した當時の勢ひは何人が要るものか七六ケ敷い間府は大へ抜いて何でも買へ／＼で人氣が大に買過つたが▲當場が一寸垂れ氣味になつて來ると誰れもが正米よりも無茶な鞘高を買ふて居る事に氣がつくと見えて吹いた處はコッソリ賣拔けやうと焦り氣味の手口が妙なくないので相場も容易に伸びの得ない事となつて來る▲然し甚まで人氣が買ひに一致し而かも賣方は採算筋の手揃ひであり乍ら過般の高値から六十丁押し位で下擬る處を見ると矢張り根が供給不足と云ふ鳴物の極つて居る年柄であるから眼先の理窟一點張りでは押し通せない事が窺はれる▲殊に昨今の米出時代に陸地からの買物がないので內地から注文が入込んでも迂潤に商談に應じられないと現物師はクドイて居る▲之等の點から推すと强氣の大上鞘ひも飯粒で繕ではなくシヤコと云ふ立派の餌のついた綸を垂れて居るのであるから鞘に慣れた買方が結局は買方の針に引かかる事にならねばよいがと


仁川米豆取引所仲買人
廣澤正次郎
仁川海岸町


### 後場持合ひ

▲第一節　當中出來ず先三十二圓三十七錢と八丁安寄付
▲第二節　當中出來ず先三十錢よ二十五錢引
▲第三節　當中出來ず先三十一錢より四十錢と返し三十九錢引
▲第四節　當中出來ず先三十五錢より六錢と締り三十二錢引
▲第五節　當中出來ず先三十錢より八錢と押し四十一錢引
▲第六節　當中出來ず先二十九錢

## 仁川期米

| | 十四日前場 | 十四日後場 |
|---|---|---|
| 寄付 | 三二・三〇 | 三二・三七 |
| 止値 | 三二・四五 | 三二・二九 |
| 高値 | 三二・四九 | 三二・四〇 |
| 安値 | 三二・三〇 | 三二・二九 |
| 一節 | 三二・三〇 | 三二・二九 |
| 二節 | 三二・三五 | 三二・三二 |
| 三節 | 三二・四〇 | 三二・三八 |
| 四節 | 三二・四五 | 三二・三五 |
| 五節 | 三二・四五 | 三二・三九 |
| 六節 | … | 三二・二九 |

前場公定値 ／ 後場公定値

| | |
|---|---|
| 値段 | 當限　三三・二〇　中限　三三・〇八　先限　三三・四〇 |
| 取組高 | 當限　三萬二千石　中限　三萬五千石　先限　四萬九千石 |
| 出來高 | 十萬千石 |
| 累計 | 七六〇、一六〇〇石 |

## 仁川正米

定期高と阪地の買注文にて丸キ四等三十圓九十錢造取引行はれ地摺玄米二十七圓二十錢南市四等二十九圓二十錢穀上物八錢五厘正來種八錢二厘大豆龍山物十八圓五十錢長湍十八圓三十錢白川十八圓見當の唱へなるも取引は閑散である


週刊 福通信
最新編纂 米豆取引參考書 進呈
公平にして推奨ある穩健の強論材料と新取引の御判斷を持つ
仁川 福神堂調査部


## 釜山正米

現物三十一圓四十錢一月末限三十一圓九十錢二月中限三十二圓〇二錢二月末限三十三圓二十五錢大豆十七圓三十錢

## 大邱正米

現物三十圓五十錢二月中限三十一圓五十八錢一月末限三十一圓八十五錢出來高二萬八千石

## 群山正米

現物三十一圓四十錢一月末限三十二圓十三錢二月中限三十二圓三十五錢二月末限三十二圓七十錢出來高一萬石

## 東京期米

| | 十四日前場 | 十四日後場 |
|---|---|---|
| 寄 | 三九・九九 | 三九・七六 |
| 二節 | 四〇・〇〇 | … |
| 三節 | 四〇・〇五 | 三九・八五 |
| 四節 | 三九・九六 | 三九・七九 |
| 五節 | 三九・七八 | 三九・八一 |

## 大阪期米

| | 十四日前場 | 十四日後場 |
|---|---|---|
| 當寄 | 三六・四〇 | 三六・三九 |
| 止め | 三六・四一 | 三六・三三 |
| 中寄 | 三七・五五 | 三七・三三 |
| 止め | 三七・三六 | 三七・三一 |
| 先寄 | 三八・四九 | 三八・二八 |
| 止め | 三八・〇八 | 三八・二八 |
| 一節 | 三八・四〇 | 三八・二九 |
| 二節 | 三八・八 | 三八・二九 |
| 三節 | 三八・二八 | 三八・一六 |
| 四節 | 三八・三六 | … |
| 五節 | 三八・一 | … |
| 六節 | … | … |
| 七節 | … | … |
| 八節 | … | … |
| 九節 | … | … |
| 十節 | … | … |


仁川米豆取引所仲買人
松田慶之助
電話長三六〇・長六〇番


## 兵庫期米

| | 十四日前場 | 十四日後場 |
|---|---|---|
| 寄付 | 三七・一九 | 三七・一〇 |
| 止め | 三七・二〇 | 三七・〇〇 |

## 下關期米

| | 十四日前場 | 十四日後場 |
|---|---|---|
| 寄付 | … | … |
| 止め | … | … |

## 桑名期米

| | 十四日前場 | 十四日後場 |
|---|---|---|
| 當限 | 三五・五〇 | 三五・五〇 |
| 中限 | … | … |
| 先限 | … | … |

## 大阪三品

| | 十四日前場寄付 | 十四日前場大引 |
|---|---|---|
| 一月限 | 三三三・六〇 | 三三三・一〇 |
| 二月限 | 三三三・七〇 | 三三三・八〇 |
| 三月限 | 三二六・五〇 | 三二六・五〇 |
| 四月限 | 三二九・七〇 | 三二八・五〇 |
| 五月限 | 三二九・五〇 | 三二九・二〇 |
| 六月限 | 三三〇・五〇 | 三三〇・五〇 |
| 七月限 | 三三〇・〇〇 | 三三〇・五〇 |

| | 十四日後場寄付 | 十四日後場大引 |
|---|---|---|
| 一月限 | 三三三・一〇 | 三三二・七〇 |
| 二月限 | 三三五・三〇 | 三三五・二〇 |
| 三月限 | 三二六・七〇 | 三二六・七〇 |
| 四月限 | 三二八・五〇 | 三二八・二〇 |
| 五月限 | 三二九・二〇 | 三二九・六〇 |
| 六月限 | 三三〇・〇〇 | 三三〇・一〇 |
| 七月限 | 三三一・五〇 | 三三〇・五〇 |

## 京城穀物
### 正米現物

暖氣に伴ひて乾燥不良なるに加へ輿湿氣を呼び收納米は物は徭出甚りの不便等もあり當地の鮮路に採出の見込に增加すべき米筋の買漁りあるやにて人氣强く丸キ四等三十圓七十錢地摺玄米上物二十七圓七十錢並二十七圓二十錢處の唱へにて買人は一般見送りの風情である

### 延

各地延の高移りに賣氣は滯めるも賣方の見送りに乏しく出合ひなく二十錢高の二月末限三十一圓五十五錢の一本値に大引した

### 大豆

各地正米の高模樣に本品手持筋は値待ちの強に殿なるか買人としても必要なく急き物なきか高値には強いて進まんとする手口なく金汗直相十七圓九十錢より八圓連繊十八圓二十錢南川十七圓五十錢處の買聲たるも多くは見送りの體にて商談捗々しからざる模樣である


仁川米豆取引所仲買人
仲買店


### 賣買差引殘

| 賣方 | | 買方 | |
|---|---|---|---|
| ㊤ | 三八〇〇 | ㋕ | 一三八〇〇 |
| ㋮ | 二二〇〇〇 | 丸大 | 九〇〇〇 |
| ㋟ | 一九〇〇〇 | ㊅ | 六〇〇〇 |
| 丸米 | 一八〇〇〇 | 帝 | 二〇〇〇 |
| ㊀ | 一二〇〇〇 | 丸張 | 一〇〇〇 |
| ㋑ | 一二〇〇〇 | | |
| 金征 | 七〇〇〇 | | |
| 又丸 | 五〇〇〇 | | |
| 丸 | 四〇〇〇 | | |
| 開丸タ | 二〇〇〇 | | |


京城競馬俱樂部（千葉電報）
部設立方針中であつたが京城府では認可の方針を以て道經由總督府に申請されたとそうである

五人と共に惡謀に加担のある大能を押立て勞働歌を高唱しつゝ入營し十日詰際にて宣誓式を擧行する
に當罪事故を知つて軍隊は非常に不都合だと唱へ軍隊の規則が理解出來るまで宣誓は絶對にしないと語つてある（千葉電報）

で十二日は八十二度二分十三日は八十度で一月になつてこんな暑さは近來のレコードであるこれは北……

逃走を企つ
……取つた處を乘合せた……車に飛り下りた……中には……所持して居つた（大阪電報）



# 御禮

復興の新春を迎へ謹而各位の御清榮を奉賀上候
弊店儀大正十一年四月開業以來微力乍ら誠實を旨とし華客本位を店是とし勉勵の結果大方諸賢の多大なる御同情御高庇を蒙り以御蔭業務日に增し隆盛に趣き幸ひに大正十一年度中賣買石數多きを以て二等賞金盃受領の光榮を荷ひ今又大正十二年度中賣買高第二位の故を以て重ねて

**㊅　貳等賞　金盃受領**

の榮冠を獲得したるは偏に顧客各位の厚き御同情の賜と感銘奉深謝候
尙今後共層一層奮勵迅速丁寧に御取扱ひ可申候間何卒幾久敷御愛顧御引立の程伏而御願申上候
先は右御禮旁々御挨拶申上度如斯に御座候　敬白

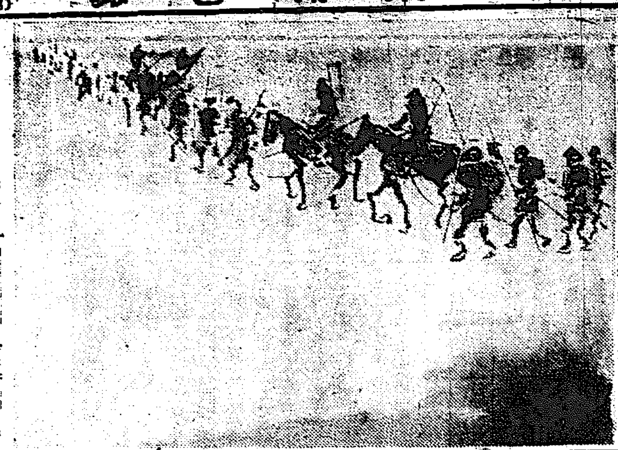
大正十三年一月元旦

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目一番地
㊅新田義民
電話　長二二〇番　長四〇四番　長四六二番　長七六九番
電略（ニ）又ハ（カネタ）（ニツタ）
自宅　仁川山手町三丁目　電話五五六番

# 通俗太閤記

三百五十回

松林伯知講演　加藤由太郎速記



また二の丸には蒲生右兵衛大夫、森太郎左衛門、雲林院出羽守、堀監物、垂井右衛門、祖父江五郎右衛門、佐久間與八、三浦次郎左衛門、織田勘解由、山岡三河守、千秋治部近守、前波彌五郎等を留め置かれてあります、其外の大將分は中國に秀吉殿の戰ふを始めとして諸國の敵に打向つて居ります。既に北國には柴田修理亮以下の諸將が、中國には丹羽長秀の勢を向けられたる諸將は皆本國に立歸つて兵糧支度の用意中、中には最う途中まで發向いたして居る者もあるといふ、夫れ故人數が手一杯でありますから信長公は僅かる小人數にて上洛をなすつたので、謂で見へば實に手ぬかりな譯でありました、光秀は此間報を聞いて天に喜び地に悦んで光秀『我こそ天下を握るは此時なり』と密ち腹臣の者共に熟し合せて一萬五千餘人を三に手分ち一手は老ケ崎街道より日向守自身五千人を率ゐて立ち出でました、尤も坂本城留守居には明智十兵衛光忠を留め置かれました、また一手は明智左馬之助光俊五千人、また一手は明智治左衛門五千人、殿に拉いたる軍勢、唯今に從へる明智越えより日向守光秀五千人と、恰かも六月朔日夜の五つより一同丹波龜山を出陣いたしました、夜中の出陣と疑ふるものあらんを恐れて、是を拒ぐために觸を設けて『大樂の折柄なれば白晝の武者押は諸事一統の難儀なり、由つて夜中の出陣……』と偽つて出陣をした、主の心中にも知らぬ雜兵等は、大樂の折柄白晝の武者押は難儀だに出つて夜風の涼しい内に日向守と申いたから『こりやア有難い上洛召しの……』と喜んだ、夫りやアまでこそいまさぬ、斯く六月は只今の土用中旬だ、既に身を固めて山道を進んだ日には暑さ難儀な譯でありまず、彼是三里ばかりも段々と進んで行く内に馬兵共口々に

甲『近藤、近』乙『エヽ』甲『合點が行かねえぢやアねえか、吾々は中國表に出陣と承はつたに、此處を行けば京街道だがどういふ譯だらう』近『拙者も先刻から然う考へて居るんだがね、妙ぢやアないか』と一陣二陣、三陣四陣と段々騒々しくなつて來た、左馬之助光俊大音を揚げ『左一同の者能く承はれ、此度の御下知を知らざるか、御當家中國への御出陣に行列を都に於て右大臣家御一覧これあるべきの御沙汰なり、依つて御同勢を一先づ都に集むるなり、進めや進め者共……』と下知に及ぶ、素より夏の短夜なれば夜明けは近しと押立て\/行く程に、今は早や桂川、片木原、秦野、太子堂も過ぎて紀の森に備へを立てる、折柄御使ひ番が乘込んで來て『最早夜明けに程近し、何れも兵糧秣の用意・六具を附けて武者振り苦しからぬ用意をいたせよ、御用意』と觸れ廻る『偖ては御上覽……』と何れも早身足に身を固め、鎧を揺り上げ\/上帯確乎と締め直し、笠標の曲みを直し旗馬草一手\/に備へを立て、充分用意整ひました、此時遅て有馬之助は、主上の御座所近ければとて鐵砲を用ゐざる旨號令したるは行き届きましたものでありますが、さて此日明智日向守光秀の扮裝は紺絲の大鎧、金銀彫物龍の前立打つたる五枚錣の兜を戴き、古……

京城郵便局左側(サクラバー北隣)
ドクトル三品歯科醫院
電話本局一五〇七番

名菓 松の雪
明治屋 發賣元

江戸趣味 蒲燒 川長

皮徽科 外科
專門 扇田醫院
京城太平通二丁目 電話二二五八番

皮徽科 (診察夜九時迄)(皮膚病 徽毒 淋病 入院)
京城明治町二丁目 佐藤醫院 電話一七〇一番

……の柴羽織、金切割の采配を腰に突き立て、床几に排つて暫く眼を閉ぢて居りましたが、四方の備へ整然と立てられたる時に徐眼をカツと見開き『心知らぬ人は何とも云はば云へ、身をも惜まじ名をも惜まじ』斯くの如く一首の歌を詠じました、尤も光秀は三條堀川に本陣を据え、八方に下知を傳へ大津、山科、宇治、伏見、淀、鳥羽、八幡、小栗、鞍馬、東寺、四ツ塚、竹田、桂川邊りまで所々の森中要害の地に二百三百の伏勢を忍ばせ水も洩らさじと厳重に備へたといふことであります。

## 弓術射初會

大邱教育會弓術部では十三日午前十時から武德館の弓術道場に於て射初式を擧行した(大邱)

## 乘馬會球入會

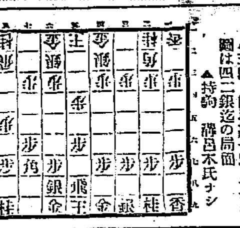
大邱教育會乘馬部では十三日午後一時から乘馬倶樂部内に於て球入會を擧行し非常の盛會であつた(大邱)

## 將棋新手合(一)

香落 ▲七段 神田辰之助(東京)
△五段 阪田三吉(東京)?

▲持駒 溝呂木氏ナシ

圖は四二銀迄の局面



(ヘ手目從前 前號▽)
△七六歩 ▲八四歩 (イ) △五六歩 ▲五四歩 △五八飛 ▲六二銀 △六八銀 ▲八五歩 △七七角 ▲四二銀 (ロ) △五五歩 ▲同歩 △同飛 ▲五三銀 △二五飛 ▲三二金 △四八玉 (ハ) ▲四一玉 △三八玉 (ニ) △六四銀 △七八金 ▲七四歩
(以下次號)
溝呂木七段講評
▲(イ) 八四歩は大阪にて流行の鳥指指法なり
▲(ロ) 四二銀上りは早し四二玉とよる方上手方に仕掛る手なく玉の姿良し
△(ハ) 四八玉少し早し五五飛と戻りて指方含みありて面白し
△(ニ) 三八玉面白からず五五飛と戻る處なり

## 易

一月十六日 (舊暦十二月十一日)
▲四緑 ▲暗劍 辰巳 ▲水曜 ▲甲午 ▲佛滅 ▲執 ▲參宿

▼四緑 ▲大望を企てまじき日自重して常の事に從ふて利●坤と北が吉
▼五黄 ▲勞して得少き日他人の話事は失敗に終る北●と艮と西が吉
▼六白 ▲自身の願望に●爭ひを生じ易い日安全●南●と艮と西が吉
▼七赤 ▲外に出ると勤●すれば損する日●居家内は利●南●と東と西が吉
▼八白 ▲足下の見えぬ事がある日●東●の事は見合するが宜い東と西が吉
▲九紫 ▲日●頃の願ひ事は大抵成就する日大に進んで吉●午と丁が吉
▼一白 ▲病難に●尤も瑞祥●に満る日すべて大吉●人來る西と丙が吉
▼二黒 ▲邪道に踏み入易く●油斷ならぬ日●大事は見合せ北と南が吉
▼三碧 ▲幸運つづく日●目上の引立を受けて出世の端緒を得る●北が吉

## 關釜連絡船

發 午前十一時 午後九時三十分

| | | | |
|---|---|---|---|
| 十五日 | 朝、德壽丸 | 夜、昌慶丸 | |
| 十六日 | 朝、德壽丸 | 夜、昌慶丸 | |
| 十七日 | 朝、德壽丸 | 夜、昌慶丸 | |

## 議長印綬引渡請求

【北京十四日發】衆議院は興……を行ふ事に決定した……

## 清浦首相を訪ふ

石光第一師團長【東京……

……老人一流の筋を入れやうとした……が此の御趣意に……田中……

【電報】清浦首相は十四日午後五時三十分より……を十七日……

## 新領土の豫算

【東京電報】……

【東京電報】衆議院三派の……

……あらば本件は清浦内閣の到底……たるのみならず國家の不祥事なり故に最善を盡して研究會は……

……る可からず衆議院一致の政府不信任案の御聽取前に提案さるゝ如き事あらば衆議院は必然解散を命ぜられ更の吾人は最後の一……

……放逐して……内閣が……に於いて……十四日午後四時……

凡有輸入品を凌駕する純國產品優美壯麗塗料

## 壁の素ポーライト

紛末ポーライトを水に溶いて唯一本の刷毛で小供でも塗れる簡易にて危險なき美くしいで室内外塗料(一坪分僅か四十錢也)

朝鮮特約店 大邱府上町 大邱物產貿易合資會社

弊社へ御照會を

多數醫家に其偉效を確認されたる
強力消化素

# タカヂアスターゼ

消化不良に因する總ての胃腸疾患並に榮養不良者に推奬せらる

元宮城縣立病院内科部長故醫學博士島柳二先生報告の一節に曰く『タカヂアスターゼは獨り胃腸病者に有效なるのみならず總ての榮養不良及一般虚弱者に與へて大なる效顯を有するものと信ず』と

(T-2) 内外醫家實驗報告抄錄集あり御申越次第進呈す。◆粉末、錠劑及強壯酒の各種あり ◆各地有名藥舖にて販賣す。

東京室町 三共株式會社
出張所 大阪淡路町堺筋
同 臺北市表町

▲戀と性に悶へる

## 處女の爲に

……ならば苦のやうな結婚前の處女も心の空虚から常に何物かを求めて止まぬ……のやうな接吻、溫き抱擁、それは人生無限の歡樂境であらねばならぬ、卑俗なる性慾に媚びあたら處女の誇りを邪道に陷れず、逕たり得たる途師として意義ある性的生活に觸れねばならぬ處女諸子時代より●結婚●姦●妊娠●出產までに起る性慾戀愛、肉體の變化、性病及男女性愛……たる青春時代……に處する婦人は斯界の大家澤田順次郎先生最新の……感の研究に依り鮮に解説さる、

内容の一部▼青春の危機▼性的煩悶の原因及治療法▼處女の性慾▼男女と年齢▼處女膜▼明▼……と注意▼處女と非處女の鑑別法▼接吻と性慾刺戟▼握手と抱擁と快感▼接吻の種類▼其他希望者は……

▲申込記入ハガキで(コイ)送れと申込次第代金引換にても送る
◆前金注文送料八錢 ◆代金引換送料十二錢

▲東京麻布宮士見町六 振替東京五八番
正文社

## 藥

強壯第一 親切本位 在庫豐富 出荷迅速

釜山辨天町一丁目 合資會社 大黒南海堂
電話長四〇五 三七一 振替京城四五六

お髪に涼しく薫りは清き植物性

# 金鶴香油

清純なる植物性として搾取の純粹、毛素の浸透性、黒髪の不乾性、芳香の不變性、全く他の追從を許さぬ、現代の香油界、煉香油界の威權である。

(現品縮寫圖)

煉香油 金鶴ポマード

金鶴化粧品 都の花石鹸 本舗 野村外吉商店

京城府明治町二丁目(本町明治屋横より入)

# 中島病院

内科 小兒科 院主 中島貞信

入院隨意 (普通病室 隔離病室) 電話本局三七八番

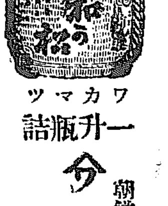
痔疾專門

# 京城久枝肛門病院

入院隨意

京城明治町二ノ三二 電話本局二一〇二番 病院用三七二番宅自

優等清酒



ワカマツ 一升瓶詰

# 和の松

朝鮮大邱府東門町 若松商會酒造場
電話長一〇三二番 振替京城一七番

# 赤玉ポートワイン

きり\/しやん!させる 肉体と氣指の持ち主あり そは美味 滋養 ぶだう酒 赤玉の その飲用家のなべてのタイプ!